


視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0406001-1	
		会派名	富山市議会自由民主党	
		議員名	松井 邦人	
■ 調査研究費		会派承認欄		
<input type="checkbox"/> 研修費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)
<input type="checkbox"/> 広報広聴費	R4.4.19			
<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	承認日			
<input type="checkbox"/> 会議費	R4.4.20			
<input type="checkbox"/> 資料作成費	特記事項			
<input type="checkbox"/> 資料購入費	成田光雄 0412002	高道秋彦 0411002	金谷幸則 0407001	
<input type="checkbox"/> 人件費	松井邦人 0406001	田辺裕三 0404001	飯山勝彦 0401001	
<input type="checkbox"/> 事務費				
項目	内容			留意点
1	実施者	飯山勝彦、田辺裕三、松井邦人、金谷幸則、高道秋彦、成田光雄 (以上6名)		
2	実施日程	令和4年4月27日(水)～28日(木) 1泊2日		
3	行程	富山駅=金沢駅=名古屋駅=四日市駅=橋北交流会館(13:00～14:40) =四日市駅=名古屋駅=米原駅=近江八幡駅=八日市駅=ホテル ホテル=滋賀シタターアーツトレーニングセンター(9:30～10:15)=八日市駅=近江八幡駅=京都駅 =新神戸駅=北野工房のまち(14:00～15:00)=新神戸駅=京都駅=金沢駅=富山駅		
4	視察1	視察・調査先	四日市市	
		視察・調査先 面談予定者	橋北交流会館(四日市市東新町26-32 059-354-8038) 担当 未定	
		視察・調査の 目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させていく	
	視察2	視察・調査先	東近江市	
		視察・調査先 面談予定者	滋賀シタターアーツトレーニングセンター(東近江市八日市緑町10-5 0748-24-1234) 担当 未定	
		視察・調査の 目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させていく	
	視察3	視察・調査先	神戸市	
		視察・調査先 面談予定者	北野工房のまち(神戸市中央区中山手通3-17-1 078-221-6868) 担当 未定	
		視察・調査の 目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させていく	
5	実施経費 及び 政務活動費の 支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	34,190円	
		日当	3,000円/日×2日	
		宿泊費	8,300円	
		その他		
		合計額	48,490円	
		按分率(充当率)	100%・50%	
支出額(合計額×按分率)	48,490円			
6	取引規定	■抵触なし		取引制限の確認

富山市議会自由民主党 視察日程表

0406001

日程：令和4年4月27日（水）～ 28日（木）

4/27 (水)	<p>JR はくたが597号 JR しらさぎ4号 JR 快速 タクシー タクシー</p> <p>富山駅 → 金沢駅 → 名古屋駅 → 四日市駅 → 四日市市 (橋北交流会館)</p> <p>7:16 発 7:38 着 7:48 発 10:49 着 11:05 発 11:41 着 昼食 13:00 ~ 14:40 視察</p>									
	<p>JR 快速 JR こだま727号 JR 新快速 近江鉄道 徒歩</p> <p>四日市駅 → 名古屋駅 → 米原駅 → 近江八幡駅 → 八日市駅</p> <p>14:54 発 15:35 着 15:43 発 16:10 着 16:17 発 16:36 着 16:44 発 17:03 着</p>									
	<p>【視察事項】</p> <p>学校の跡地利用について（現地視察）</p> <p>・四日市市（橋北交流会館）</p>									
	<p>宿泊ホテル</p>									
4/28 (木)	<p>東近江市移送迎車 東近江市移送迎車 近江鉄道 JR 快速 JR のぞみ23号</p> <p>宿泊ホテル → 東近江市 (滋賀シアターアットレーニングセンター) → 八日市駅 → 近江八幡駅 → 京都駅</p> <p>9:30 ~ 10:15 視察 11:01 発 11:21 着 11:26 発 12:07 着 12:22 発</p>									
	<p>タクシー タクシー JR のぞみ32号 JR サンダーバード31号 JR つるぎ722号</p> <p>新神戸駅 → 神戸市 (北野工房のまち) → 新神戸駅 → 京都駅 → 金沢駅</p> <p>12:50 着 14:00 ~ 15:00 視察 15:30 発 15:59 着 16:10 発 18:27 着 18:38 発</p>									
	<p>【視察事項】</p> <p>学校の跡地利用について（現地視察）</p> <p>・東近江市（滋賀シアターアットレーニングセンター）</p> <p>・神戸市（北野工房のまち）</p>									
	<p>富山駅</p> <p>19:01 着</p>									

旅 費 計 算 書





会派名	富山市議会自由民主党
実施予定日	令和4年4月27日～28日
視察・調査予定地	1日目：富山～四日市市～八日市宿泊 2日目：ホテル～東近江市～神戸市～富山

月日	経路	鉄道賃	特急料金	航空料金	車賃	日当	宿泊料	計
		距離(km) 金額(円)	距離(km) 金額(円)		距離(km) 金額(円)			
4 ・ 27	近江八幡駅→ 八日市駅	93						460
		460						
4 ・ 28	八日市駅→ 近江八幡駅	93						460
		460						
・								
・								
・								
・								
・								
小計		920						920
合計		920						920

参加人数 人

著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0406001-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	松井 邦人		
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	起案日	会派承認欄			
<input type="checkbox"/>	研修費	R4.5.6	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	承認日	  			
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	R4.5.6				
<input type="checkbox"/>	会議費	支払件数	支払日(口座振込完了日)	R4.5.6		
<input type="checkbox"/>	資料作成費	起案日	支払完了報告			
<input type="checkbox"/>	資料購入費	R4.5.6	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input type="checkbox"/>	人件費	承認日	  			
<input type="checkbox"/>	事務費	R4.5.10				
特記事項						
成田光雄 0412002 / 高道秋彦 0411002 / 金谷幸則 0407001 / 松井邦人 0406001 / 田辺裕三 0404001 / 飯山勝彦 0401001						
項目	内容				留意点	
1	実施者	富山市議会自由民主党会派 松井議員				
2	実施日程	令和4年4月27日(水)～28日(木) 1泊2日				
3	行程	「行程表」のとおり ※行程表添付				政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	四日市市 橋北交流会館			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	担当 四日市市役所:上田浩嗣			
		視察・調査の目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	東近江市 滋賀シアターアートトレーニングセンター			
		視察・調査先 面談予定者	担当 東近江市役所:中野敏宏、山北俊紀、中西隆、池元貴之 / 滋賀シアターアートトレーニングセンター: [redacted]			
		視察・調査の目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察3	視察・調査先	神戸市 北野工房のまち			
		視察・調査先 面談予定者	担当 神戸市役所:久保阿左子、中村めぐみ / 北野工房のまち:宇都宮剛			
		視察・調査の目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させていく			

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>(視察1)市として児童数減少を踏まえ東橋北小と西橋北小を統合し、施設が新しくグラウンドの広い東橋北小への統合を提案したが、地域住民の反対により住民の総意として古い施設への統合へと方針転換され、閉校となった施設は橋北交流会館として有効活用されていた。 廃校決定後は、地域住民を含めた施設跡地利用協議会を発足し、地域住民の意向を取り入れながら児童館や子育て支援センターを備えたことも園、市民活動の場、避難所機能など橋北地区に必要な機能を整備していた。 (視察2)中山間地に位置する旧政所小学校は、児童数減少により児童への学習環境を確保する為、地域から学校を残すことができないかという意見もあったが閉校をやむを得ないと判断し、跡地利用が決まっていなかったが閉校していた。 廃校の有効活用が決まっていなかったため、文科省の「～未来につなごう～みんなの廃校プロジェクト」に登録した所、ニュースシアタージャパン(株)から施設活用の申し出があり、体験型教育合宿ができる滋賀シアターアーツトレーニングセンターとしてダンスや演劇専用の合宿施設と地域と連携して文化や美しい自然を体験できる施設として利用されていた。 (施設3)児童数が減少傾向にあった北野小学校は、阪神淡路大震災での校舎の損壊を機に、隣接校区の神戸諏訪山小学校と統合され廃校となった。 跡地利用に関しては北野小学校暫定活用検討懇話会で検討し、校舎を神戸の文化と産業を感じる体験型工房やグラウンドを観光バス専用駐車場、プールの地下を防火水槽・地上部を市民公園として活用していた。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5 市政への影響、反映、成果等</p>	<p>本市は小・中学校の適正規模校を目指しての再編計画案に対して、昨年来地域から多くの意見や要望などがある中で、4月から各地域での説明会を始めている。 これまでの児童生徒数の減少を踏まえて、子どもたちの10・15年後の教育環境を考えると今から再編計画について議論することは避けられないと考える。いずれの視察先も跡地利用に関しては廃校になってから活用方法について議論されていたが、本市においては廃校までに活用方法を模索する時間もあることから、再編計画と同時進行できる範囲で地域の意見や要望を取り入れて考えていく必要があると思う。 (視察1)橋北交流会館は、行政が必要とする施設だけでなく地域からの要望や利活用案を議論する過程で、行政側も参加して互いが合意できる形での利活用であったが、四日市市内での廃校利用に関しては、行政側の考えと地域との合意が得られずに利活用が進んでいない廃校もあったので、本市においても行政側と対象地域との合意形成が得られるよう時間をかける必要があるが、合意が得られなかった場合についても検討していく必要があると思う。 (視察2)滋賀シアターアーツトレーニングセンターは文科省の廃校プロジェクトに応募し、民間事業者からの提案で廃校利用されることで、地域にとっても新たなコミュニティの場や地元の自然を市外の方に知ってもらう機会となっていた。本市における学校跡地利用を考える上で、行政側だけや地域の要望などを基に計画する手法だけではなく、文科省の廃校プロジェクトを活用することも必要だと思う。 (視察3)北野工房のまちは、本市の条件とは異なる経緯で跡地利用されていたが学校のプールの地下部を防火水槽にし、地上部を市民公園として利活用しており、本市の小中学校に求められている避難所の機能としても参考になると思う。 また、地域の「文化」や「産業」を発信する拠点施設として利活用する考え方は、本市における学校跡地利用を模索していく上で参考になると思う。</p>	<p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。 政務活動費を支出できる内容か。(全額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>		

項目		内容		留意点
旅費	支出金額	41,570円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)
	支出先	松井議員【立替え支払い先】(株)トマト旅行		
	支出内容及び積算根拠	JR代 33,270円(高山駅-四日市駅、四日市駅-近江八幡駅、近江八幡駅-新神戸駅、新神戸駅-富山駅) 宿泊費 8,300円 別紙領収書のとおり		
旅費	支出金額	920円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)
	支出先	松井議員		
	支出内容及び積算根拠	近江鉄道代 920円(近江八幡駅-八日市駅:往復)		
日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)
	支出先	松井議員		
	支出内容及び積算根拠	4月27日(水)28日(木) 2日分 3,000円/日×2日		
6	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)
	支出先			
	支出内容及び積算根拠			
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし			
経費総額	48,490円	按分率(充当率)	100%・50%	
按分率適用対象経費及び按分理由				
政務活動費支出(充当)額	48,490円			

実施経費及び政務活動費支出額

対象費用及び単価見積が適切か。
按分率適用の分母は適切か。
政務活動費充当方法は適切か。
(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄
(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領収証 富山県議会自由民主党 秋井邦人様 No. _____

金額 341,570,-

目 JR代、猪苗代
4年 4月 22日 上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額等(%)

株式会社 **トマ** 旅行
 〒939-8261 富山県新巻2-50番地1
 TEL (076) 428-1511
 FAX (076) 428-1512

支払証明書


会派名	富山市議会自由民主党
議員名	松井 邦人

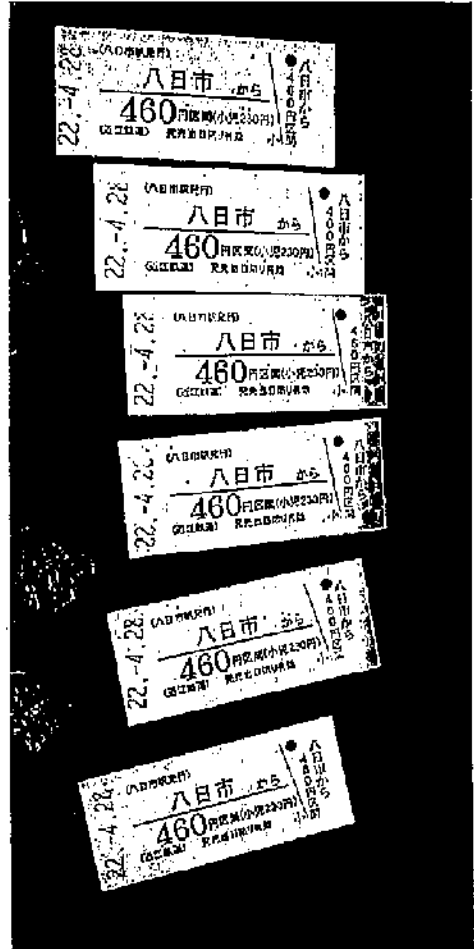
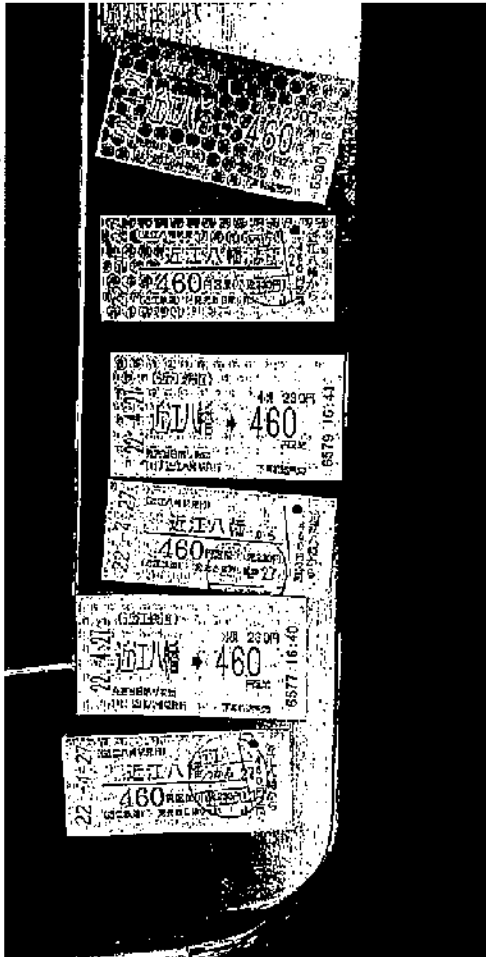
経費項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 広報広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務費
支払金額	920円
支払内容・内訳	滋賀シアター・アートトレーニングセンター視察における移動交通費 近江八幡駅～八日市駅 近江鉄道 460円 八日市駅～近江八幡駅 近江鉄道 460円
支払年月日	令和4年4月27日、28日
支払先	近江鉄道

上記金額を、政務活動費として支払ったことを証明する。

令和4年 5月 6日

会派名 富山市議会自由民主党

経理責任者氏名 金谷 幸則 



R4.4.27
 近江八幡 → 八日市
 16:44 17:03

R4.4.28
 八日市 → 近江八幡
 11:01 11:21

片道 460円

参加人数 6名

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	48,490	円
----	--------	---


上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年5月6日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	松井 邦人	受領印	
----	-------	-----	---------------------------------------------------------------------------------------



0406001⁴

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	残し引き残高(円)
1 04-05-02		*3,400	トクワシマ	*9,036,373
2 04-05-02	振込資金	*38,241	トクワシマ	*8,998,132
3 04-05-02*		*3,380	普通預金 豊田議員	*8,994,752
4 04-05-06		*91,343	沖-フ°ファイナ	*8,903,409
5 04-05-06*		*48,490	普通預金 高橋議員	*8,854,919
6 04-05-06*		*48,490	普通預金 金谷議員	*8,806,429
7 04-05-06*		*48,490	普通預金 松井議員	*8,757,939
8				
9				
10				
11				
12				

13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(おとり)

※この口座にお振込みの際は、お振込みの日付と金額を必ずお知らせください。
 ※お振込みの金額が、お振込みの口座に不足する場合は、お振込みの金額が不足する旨をお知らせいたします。

4

普通預金通帳

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党 様



富山市議会自由民主党 視察日程表

№0406001

日程：令和4年4月27日（水）～ 28日（木）

4/27 (水)	JR はくたか597号 富山駅 7:16 発 JR しらさぎ4号 金沢駅 7:38 着 JR 快速 名古屋駅 7:48 発 JR 快速 四日市駅 10:49 着 JR 快速 四日市駅 11:05 発 JR 快速 四日市駅 11:41 着 昼食 タクシー タクシー 四日市市 (橋北交流会館) 13:00 ~ 14:40 視察
	JR 快速 四日市駅 14:54 発 JR こだま727号 名古屋駅 15:35 着 JR 新快速 米原駅 15:43 発 JR 新快速 米原駅 16:10 着 JR 新快速 近江八幡駅 16:17 発 JR 新快速 近江八幡駅 16:36 着 近江鉄道 近江八幡駅 16:44 発 徒歩 八日市駅 17:03 着
宿泊ホテル	【視察事項】 学校の跡地利用について（現地視察） ・四日市市（橋北交流会館）
4/28 (木)	東近江市様送迎車 東近江市様送迎車 東近江市 (滋賀シアターアートトレーニングセンター) 9:30 ~ 10:15 視察 東近江市様送迎車 八日市駅 11:01 発 近江鉄道 近江八幡駅 11:21 着 JR 快速 近江八幡駅 11:26 発 JR 快速 京都駅 12:07 着 JR のぞみ28号 京都駅 12:22 発
	タクシー タクシー 新神戸駅 12:50 着 タクシー 神戸市 (北野工房のまち) 14:00 ~ 15:00 視察 タクシー 新神戸駅 15:30 発 JR のぞみ32号 新神戸駅 15:59 着 JR サンダーバード31号 京都駅 16:10 発 JR つるぎ722号 京都駅 18:27 着 JR つるぎ722号 金沢駅 18:38 発
富山駅 19:01 着	【視察事項】 学校の跡地利用について（現地視察） ・東近江市 (滋賀シアターアートトレーニングセンター) ・神戸市 (北野工房のまち)

【四日市市】
 担当 議会事務局 議事課 川合 様
 TEL 059-354-8340
 待ち合わせ場所 橋北交流会館

【東近江市】
 担当 議会事務局 田附 (たづけ) 様
 TEL 0748-24-5680
 待ち合わせ場所 宿泊ホテルから東近江市様送迎車
 出発時間 8:50

【神戸市】
 担当 神戸市経済観光局 ファッション産業課 課長 久保 様
 TEL 078-984-0348
 待ち合わせ場所 北野工房のまち

【視察1】



四日市市 こども未来部
こども未来課長
こども子育て支援プラザ館長

上田 浩嗣

〒510-0065
三重県四日市市西橋町2番2号
四日市市庁舎4階3号
TEL 059-354-8039
FAX 059-354-8061
E-mail:
h-ueda83@city.yokkaichi.mie.jp

№0406001

【視察2】

東近江市

企画部企画課
係長

中野 敏宏
Nakano Toshihiro



〒527-8527 滋賀県東近江市八日市場町10番5号
TEL:0748-24-5610 IP:050-5601-5610 FAX:0743-24-1457
E-mail:kaku@city.higashiomism.lg.jp
E-mail:nakano.toshihiro@city.higashiomism.lg.jp

東近江市

企画部企画課
主任

山北 俊紀
Yamakita Toshinori



〒527-8527 滋賀県東近江市八日市場町10番5号
TEL:0748-24-5610 IP:050-5601-5610 FAX:0748-24-1457
E-mail:kaku@city.higashiomism.lg.jp

東近江市

教育委員会 教育総務課
係長

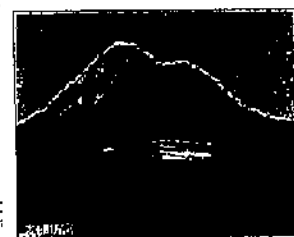
中西 隆
Nakanishi Takashi



〒527-8527 滋賀県東近江市八日市場町10番5号
TEL:0748-24-5627 IP:050-5601-0484
FAX:0745-24-5594
E-mail:shise@city.higashiomism.lg.jp

株式会社YTJ
滋賀シアターアーツトレーニングセンター

〒527-0204 滋賀県東近江市政所町1267
TEL:0796-61-2411 携帯
E-mail HP:http://ytj-arts.jp



東近江市教育委員会
教育総務課 課長補佐



池元 貴之

〒527-8527
滋賀県東近江市八日市場町10番5号
TEL 0748-24-5670 IP 801-5670
FAX 0748-24-5694
E-mail:kyoiku@city.higashiomism.lg.jp

【視察3】

BE KOBE



KOBE 20
UNESCO City of Design

神戸市経済観光局
ファッション産業課

課長

久保 阿左子
くぼ あさこ

〒651-0007
神戸市中央区御幸通 6-1-12
三宮ビル東館4階
TEL:078-984-0349
FAX:078-984-0339
E-mail:aco@office.city.kobe.lg.jp

BE KOBE



KOBE 20
UNESCO City of Design

神戸市経済観光局
ファッション産業課

中村 めぐみ
なかむら めぐみ

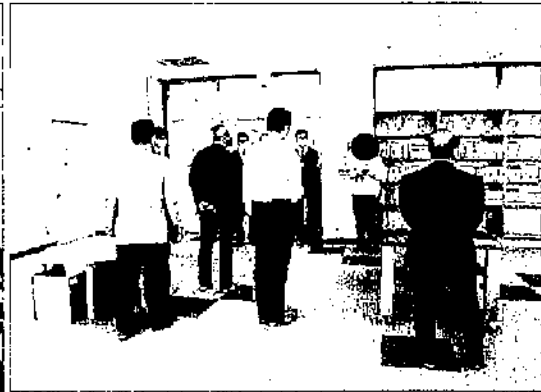
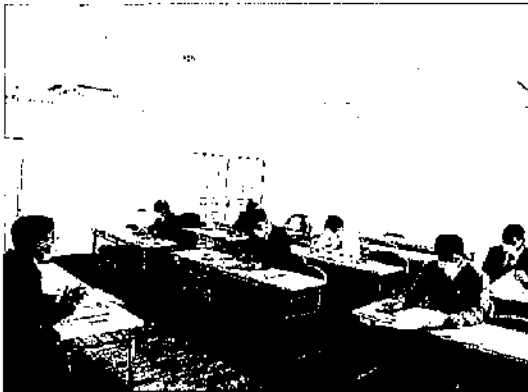
〒651-0007
神戸市中央区御幸通 6-1-12
三宮ビル東館4階
TEL:078-984-0349
FAX:078-984-0339
E-mail:megumi.nakamura@office.city.kobe.lg.jp



北近江のまち 部長
宇都宮 剛
Tsuyoshi Utsunomiya

株式会社サウンドプラン

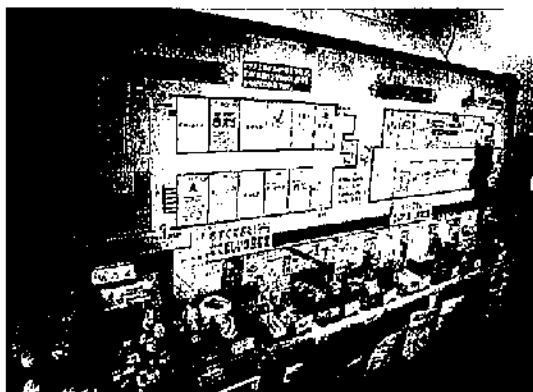
〒520-0004
滋賀県甲斐郡山手町3-17-1 北近江のまち1階
TEL:078-221-6865/FAX:078-221-6869
E-mail:
Mobile:
http://www.soundplan.jp
〒530-0003
大阪府北区浅草1-8-17 東長ビル2F07TE
TEL:03-6341-6863/FAX:03-6341-6777
http://www.soundplan.jp



橋北交流会館：学校の跡地利用について先進事例を学ぶ（現地視察）



滋賀アタナ-トレーニングセンター：学校跡地利用について先進事例を学ぶ（現地視察）



北野工房のまち：学校跡地利用について先進事例を学ぶ（現地視察）

橋北交流会館の経緯について

1km 程

合併後も「学区」クラス

○東橋北小・西橋北小統合までの経緯について 人口 5000人程度

平成14年 7月 教育委員会から、施設が新しくグラウンドが広い東橋北小への統合を提案するも、地域住民の反対があり決定できず。

↓その後、統合問題は一時保留となる

平成23年 8月 橋北地区連合自治会から「西橋北小への統合」を希望する陳述書が提出される

→地元の総意が西橋北小への統合であると確認ができれば、その方向で決定する方針を決める

平成23年10月 地元説明会開催

平成24年 1月 教育委員会、議員説明会で西橋北小への統合の方針を報告

平成23年7月から平成24年7月までに意見交換会や保護者・PTAとの懇談会等教育総務課が計20回以上の対応

○旧東橋北小学校廃校決定後の経緯について

平成25年2月18日 施設跡地利用協議会発足（地域住民20名）

・平成26年3月まで計13回開催

・第3回から第8回、第13回に、教育総務課・政策推進課が計7回オブザーバー参加
その間、市内部でも関係各課による検討会議を3回開催

○橋北交流会館整備に向けた議会対応について

平成26年 8月 議員説明会 「小学校の跡活用について（素案）」

平成26年 9月 議員説明会 「小学校の跡活用について」

平成26年12月 予算常任委員会全体会

「旧東橋北小学校整備に係る設計業務委託（債務負担行為）について」

↓ 工事予算上程を経て

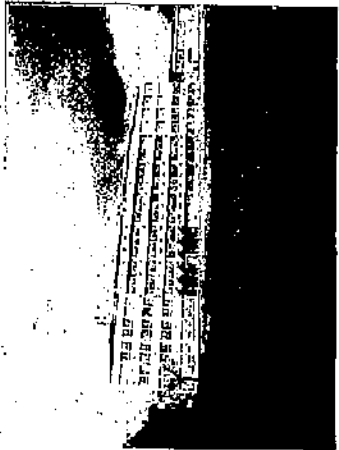
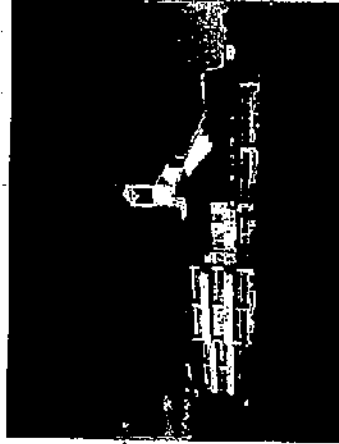
平成29年 4月 1日 橋北交流会館オープン

小学校の跡活用について

№0406001

学校統合により、平成24年度末には東橋北小学校が、平成25年度末には三浜小学校が閉校となり、現在、両施設は遊休化している状況にある。本市にとって貴重な財産である学校施設について、早期に有効活用を図るよう取り組んでいく。

1. 施設の概要

名称	旧東橋北小学校	旧三浜小学校
外観写真		
概要	建物敷地 5,488 m ²	建物敷地 12,945 m ²
	運動場 8,627 m ²	運動場 9,445 m ²
	校舎 H4年竣工、延床面積：5,707 m ² 、RC造4階	校舎 S56年竣工(特別教室棟)、H2年竣工(管理棟・教室棟)、延床面積：5,654 m ² 、RC造3階
	体育館 S52年竣工、延床面積：606 m ² 、RC造1階	体育館 S63年竣工 延床面積：748 m ² 、RC造1階
諸室	普通教室 10室 (2階：5室、3階：5室) 特別教室 2階：理科教室・準備室、図工教室・準備室 3階：家庭科教室・準備室、相談室、相談室・準備室 4階：音楽教室・準備室 その他 1階：コミュニケーション室、資料室、職員室、校長室、保健室、相談室、給食室、放送室、スタジオ、教材室、更衣室、印刷室、倉庫 4階：多目的教室、図書室、教材室、多目的ホール	普通教室 12室 (1階：4室、2階：4室、3階：4室) 特別教室 1階：家庭科教室・準備室 2階：図工教室・準備室、視覚教室・吹奏室 3階：理科教室・準備室、音楽教室・準備室 その他 1階：多目的ホール、ミーティングルーム、職員室、校長室、給食室、保健室、相談室、更衣室、印刷室、教材室、倉庫 2階：放送室、スタジオ、資料室、会議室、児童会室、図書室、教材室
施設の特徴	防災上の位置付け：津波避難ビル、指定避難場所以外指定	防災上の位置付け：津波避難ビル、指定避難場所以外指定
	①4階に室内での運動時に利用可能な大きな多目的ホールがある。 ②可動間仕切りにより、教室とワークスペースを仕切ったり、大小の空間を生み出したりすることができる。 ③シンプルながらデザインで機能的である。	①2階まで吹き抜けとなった最新の多目的ホールの施設の中央部にある。 ②可動間仕切りにより、教室とワークスペースを仕切ったり、大小の空間を生み出したりできる。 ③公共交通機関でのアクセスが長い。 ④周辺に住宅が少ない。 ⑤外観が特徴的なデザインとなっている。

2. 有効活用に向けた市の考え方・方針

本市では、総合計画において、遊休化する学校施設や社会施設の活性化に伴い用途を見直すべき公共施設については、市民や事業者のニーズに即応した用途に改変するなど、弾力的な対応を図ることとしている。また、アセットマネジメント基本方針において、市民ニーズに応えるため新たに施設を整備する場合であっても、既存施設の有効活用を積極的に進め、可能な限り新規施設整備の抑制を図ることとしている。これらを通まえ、遊休化している学校施設の有効活用にあたっては、地域の思いも踏まえつつ、市全体としての必要な機能を盛り込んでいく。

(1) 旧東橋北小学校について

橋北地区には、幼稚園や保育園、児童館などの子育て・子ども関連施設が立地しているが、スペース不足や施設の老朽化が著しいといった課題があり、改善が必要な状況となっている。

【市内で要望のある施設の活用】

- I) 橋北児童館の移設：
施設の老朽化（S45年築）、スペース不足
※児童館を移設することで、橋北地区市民センターの駐車場を開設することが可能
- II) 橋北幼稚園および橋北保育園の移設：
橋北幼稚園は橋北中学校の一部を借り、橋北保育園は施設が老朽化（S40年築）
- III) 子育て世代等交流の場の整備：
子育て中の世代が気軽に交流できる場の提供
- IV) 運動指導教室（ふれあい教室）の移設：
この見許
通学生増加による狭小化
四日市山崎労働者・市民交流センターの一部間借りによる利用制限
- V) 水道技術研修施設の設置：
※教室に通う生徒が他の施設利用者と接触する機会を軽減する必要がある
（伊予め）
水道職員の実地研修および技術・技能の継承・向上
- VI) 本市産業活性化戦略に関する提言に基づく企業OBによる中小企業・ベンチャー企業への相談支援や、小中学生向けの講座等を行う場の整備：
地元産業の活性化に向けた支援、本市産業の歴来や多様な職業の学習機会の提供

【地元からの要望・利活用案】

- 《施設利活用の方向性》
- ① 児童館を中心に様々なつながりを実現する空間（橋北児童館の移設を前提）
 - ② 高齢者や子育て世代など様々な年齢層の市民が活動・交流できる場
 - ③ 地震・津波等の大災害から身を守る知識・技術を習得する展示・学習教室
 - ④ 老朽化している橋北消防分団車庫の旧東橋北小学校敷地内への移設
（現橋北児童館が旧東橋北小学校敷地内へ移設される場合は、児童館跡地への分団車庫の移設を要望）
 - ⑤ 選別所としての備品充実
- 《具体的な施設利活用例》
- 1. 児童館として職業体験、自然教室、料理教室、読み聞かせ、木工教室の実施など
 - 2. サロン、カフェ、囲碁スペース、イベント会場、展示コーナー、スポーツ活動の場など貸借・貸スペース
 - 3. 専門講師による定期的な防災教室の開催など

【中の施設利活用方針】

幼稚園や保育園、児童館といった子育て支援の機能をメインとし、企業OBによる中小企業等への相談支援を行う場や、市民活動の場、地元の地域活動施設などの機能も持たせることで、様々な世代の方々が集い、子どもから大人まで活動・交流できるような地域の活性化に資する施設とする。

【市の施設利活用案】	
1) 幼稚園および保育園（「幼保一体化」国）	企業OBによる中小企業・ベンチャー企業への相談支援の場 企業OBによる中小企業等への相談支援の場を準備するとともに、両者をマッチングさせる相談コーナー・ネットワーキングを確保し、中小企業等が00人材の経験・ノウハウを気軽に吸取できる仕組みを構築する。
2) 市民活動の場 ・市民活動の場 ・防災等出前講座・講習の会場 ・企業OBによる小中学生向けの講座等を行う場 など	
3) 企業OBによる中小企業・ベンチャー企業への相談支援の場	
4) 児童館	子育て中の親子などが、気軽に相談ができ、情報が得られる場
5) 子育て世代等交流の場	
6) 地元の地域活動施設	



橋北交流会館 ご案内

橋北交流会館は、四日市市が管理する複合施設です。
本館には、子どもや子育てに関わる人たちが活動、交流する場として土日祝日も利用できる「子ども子育て交流プラザ」をはじめ、子育て支援センターを備えた「橋北こども園」(橋北幼稚園と橋北保育園がひとつになった)により、入会する市民活動の場(交遊)としての「橋北交流施設」、また、企業OBによる中小企業支援を行う「企業OB人材センター」などがあります。
また、保育園とグラウンドもスポーツ施設として市民の皆さんにご利用いただけます。



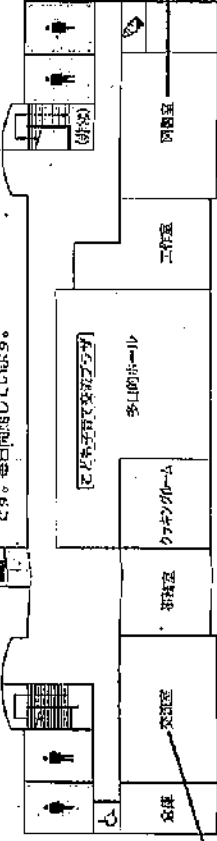
子ども子育て交流プラザ 交流室



企業OB人材センター 多目的ルーム

子ども子育て交流プラザ

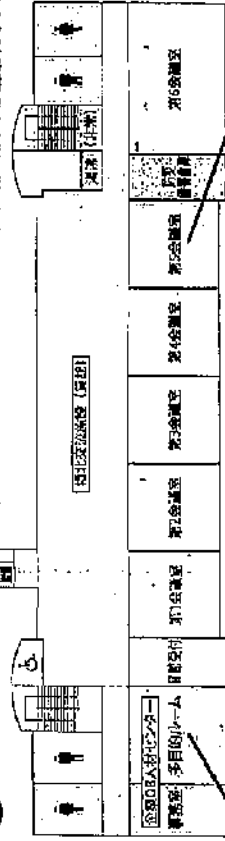
子ども、子育て、女性、高齢者、グループで一人で、子ども、子育てに関わる人たちが、あふれる学び、交流できる施設です。毎日開催しています。



子ども子育て交流プラザ 図説室

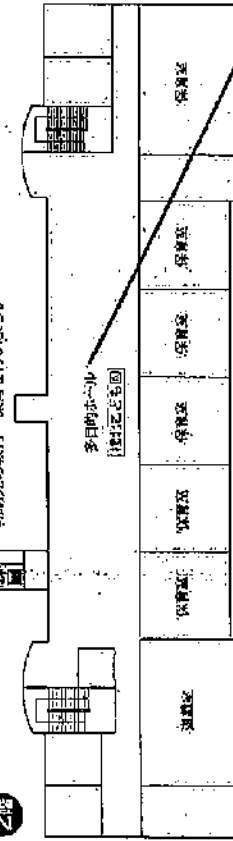
企業OB人材センター

橋北交流施設 (貸館)
企業OBによる中心企業支援の場です。市民活動のための場を提供します。



橋北こども園

乳幼児の教育・保育を行います。

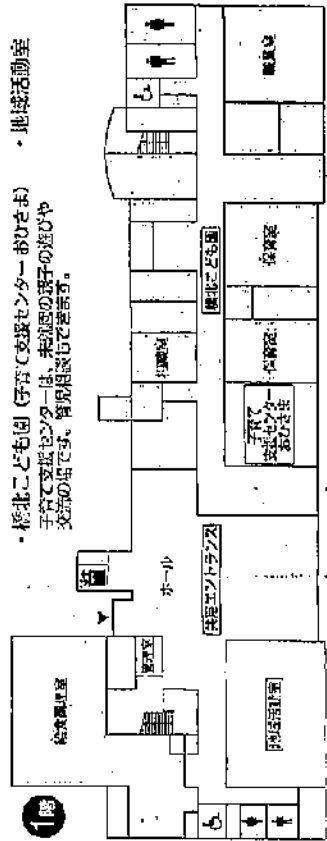


橋北交流施設 第1~6会議室

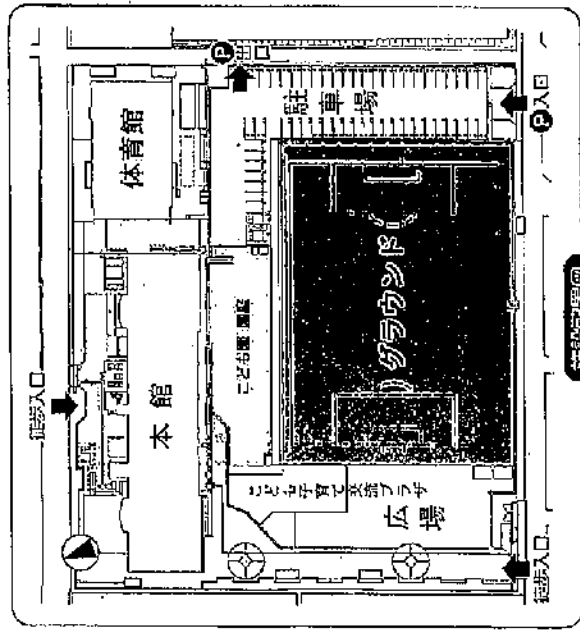


橋北こども園 (子育て支援センターおひさま)

子育て支援センターは、未就園の親子の遊びや交流の場です。育児相談も受付けています。



橋北こども園 多目的ホール



施設位置図

滋賀シアターアーツトレニングセンターのご紹介

TEL 0406001

滋賀シアターアーツトレニングセンター

滋賀県草津江市

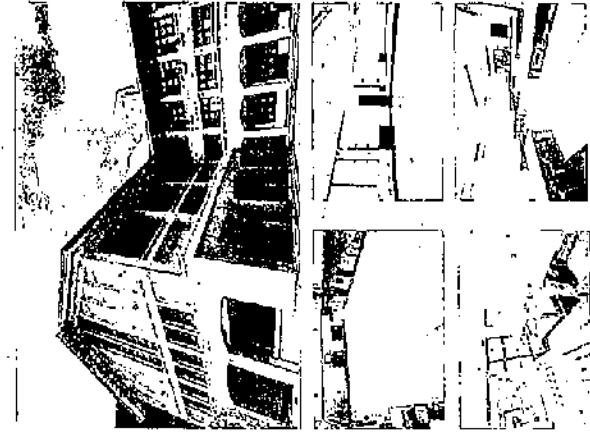
日本唯一の、ダンス・演劇専用の合宿施設です。

リノリウムフロア2面、大型鏡装備のリハーサル室
 全体練習が可能な練習室など、充実した練習環境があります。
 個別シャワー・ルーム完備！

京都、大阪、名古屋といった主要都市から
 車で約1時間の好立地！

収容可能人数：112名

SHIOA THEATRE ARTS TRAINING CENTRE
 THEATRE ARTS TRAINING CENTRE

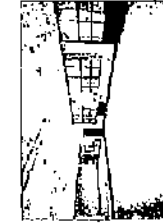


滋賀シアターアーツトレニングセンターが教育合宿に最適な理由

Point 1

充実した練習環境

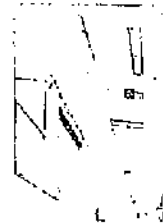
リノリウムフロア2面
 大型鏡装備のリハーサル室
 全体練習が可能な練習室など
 充実した練習環境があります。
 ダンス、演劇等すべてに最適です。



Point 3

感染症・集中症
 アレルギー対策

一軒貸し
 ニアコン設備
 対策にご要望いただければ
 個別にアレルギーに対応した
 対策をご用意いたします。



Point 2

地域との連携

遊覧可能なプログラム
 とは別に、地域と連携した
 永原寺参拝、日本コバヤ
 街道の遊歩へのトレーニング等
 様々な体験プログラムが
 ご提供も可能です。



Point 4

様々な団体・個人利用の
 受入れ実績

スポーツ、研修、合宿、
 個人利用などの幅広いお客様に
 ご利用いただいております。
 様々なケースに合わせて
 ご対応が可能です。



プログラムの紹介/ミュージカル合宿

ダンス・演劇専用の合宿施設という強みを生かし、ユースシアター・ジャパンのスタッフが講師となり
 一般的にはなかなか体験することのできないミュージカルを体験できます。

個性を引き出し受け入れ合い、変化を生み出し創造するチーム作り。
 積極的に協力しあうチームビルディングや個々のコミュニケーションスキルを高めるプログラムです。



Point 1 人の前で「はえる力」を育て、多感性を楽しむ

人前で発表できるのがいい、自分からうまく発表できない、自己肯定感が弱くなる、という経験は多くの人が日常で経験すると思います。
 が毎場所は、多量の反応を求め、お互いを尊重し合っている環境です。
 自らの「心」と向き合い、他者と向き合い、「身体」で思い通りに表現する、そんな空間と時間を提供します。

Point 2 ユースシアター・ジャパンのスタッフによる指導

日本最大のユースシアターであり、これまで以上にわたって多数のコンチングを国内外に発信しているユースシアター・ジャパンの
 スタッフが講師となり、予備講師に人になった指導を認め、新しい可能性を開き出します。

Point 3 希望やニーズに合わせてプログラムを提供

合宿・在国の研修やご要望に合わせて、歌、ダンス、演劇の時間配分だけでなく、自身のテーマから選出します。

その他のプログラムの紹介/自然体験

遊覧シアターアーツトレニングセンターでは
 施設内で完結するものだけでなく、地域と連携して提供できるプログラムもありません。
 文化、美しい自然を通して様々な体験プログラムを提供いたします。



深流体験



永原寺参拝



日本コバヤキング

※遊覧シアターガイドのブックキングが必須となります。
 ご予約前にお問い合わせください。

3 「みんなの廃校プロジェクト」№0406001



少子化に伴う児童生徒数の減少等により、全国では毎年約450校程度の廃校施設が生じています。

廃校施設は地方公共団体にとって貴重な財産であることから、地域の実情やニーズを踏まえながら有効活用していくことが求められています。

文部科学省では、平成22年9月に「～未来につなごう～みんなの廃校プロジェクト」を立ち上げ、活用用途を募集している全国の廃校施設情報を集約・発信する取組や廃校活用マッチングイベントの開催、廃校活用事例の紹介等を通じて、廃校施設の活用を推進しています。

(文部科学省ホームページから)

旧政所小学校は、平成28年(2016年)4月から掲載

4 ユースシアタージャパン(株)の提案



平成29年(2017年)9月

- ・ユースシアタージャパン(株)(以下、YTJ)から施設活用の申出

平成29年(2017年)11月

- ・YTJ関西本部(兵庫県西宮市)の活動内容を視察

平成29年(2017年)12月

- ・旧政所小学校の活用に係る審査委員会を開催

【YTJの提案内容】

- ・YTJ所属メンバーを中心とした宿泊可能な施設として活用
- ・教室や体育館を改修しスタジオ施設や宿泊施設を設ける
- ・スタジオ3部屋(体育館含)、多目的ルーム5部屋、宿泊定員126名
- ・大規模災害時には、地域の避難所として開放を予定
- ・食事の提供や施設の維持管理等について地域と連携

→同社の活用提案を採用することに決定

4 ユースシアタージャパン(株)の提案

№0406001



平成30年(2018年)1月

- ・奥永源寺地区東部自治会長会議において説明(数回)

平成30年(2018年)2月

- ・市議会の各委員会において説明

平成30年(2018年)4月

- ・貸付開始(5年間)

平成31年3月(2018年)

- ・YTJによる改修工事完了、供用開始

5 ご質問の件



- ・跡地利用までの経緯について

(閉校決定と同時に跡地利用についても決定したのか、
それとも閉校後に跡地利用について考えたのか)

→児童数が減少しており、児童の学習環境を確保するため閉校を決定しました。児童数の減少が差し迫っていましたので、閉校決定時に跡地利用は決定していません。

- ・閉校になることへの地域の反応、要望について

→学校に愛着があり寂しい思いを感じる方が多く、学校を残すことはできないかとの意見もありました。しかし、小規模校での課題から、児童の学習環境や保護者の不安を考え、PTA、地域ともに早期の統合を望まれました。また、閉校はやむを得ないが、地域も寂しくなり、今後の跡地利用等を考えてほしいとの意見もありました。

「北野工房のまち」について

1 市立北野小学校廃校までの経緯

- 明治41年（1908） 北野尋常小学校開校
異人館街を校区に、様々な国の子供が学ぶ国際色豊かな小学校。
大正期には児童数1,400人とマンモス化。
- 昭和6年（1931） 東校舎（現・工房）建設
鉄筋コンクリート造3F建 延1,950㎡
特徴：アーチ型天井の廊下や階段手すり壁の透かし、木の窓枠など当時としては珍しい和洋中のデザインとなっている。
- 昭和33年（1958） 戦後、全校児童数は1,142人となり、戦後の児童数はピークを迎える。その後、都心地域の人口減少、少子化等の影響により人口は減少傾向。
- 昭和34年（1959） 北校舎（平成7年の震災により撤去）建設
鉄筋コンクリート造3F建 延1,560㎡
- 平成7年（1995） 阪神・淡路大震災発生。 ファッション神戸
北校舎（昭和34年建築）は全壊判定。
昭和6年建築の本校舎（東校舎）は奇跡的に一部損壊で残存。
- 平成8年（1996） 3月閉校
隣接校区の神戸諏訪山小学校（旧神戸小、旧諏訪山小の統合校）と統合されることとなり、創立87年の長い歴史に幕を閉じた。閉校時の児童数127名。

2 北野小学校の跡地活用

(1) 「北野小学校暫定活用検討懇話会」での検討（平成9年4月設立）

① 懇話会構成団体

座長 吉田順一

北野小学校の跡地を考える会（キタノ）

北野・山本地区をまもり、そだてる会

トアロード地区まちづくり協議会

（財）神戸ファッション協会・・・平成8年3月異業種交流会「工房のまちをつくる会」発足

神戸商工会議所

神戸市

② 懇話会での検討内容

- ・思い出がいっぱい詰まった校舎を残してほしい
- ・地域コミュニティの場として活用したい
- ・ハイカラ文化発祥の地であるトアロードの再興の拠点としたい
- ・震災被害を受けた被災地神戸の地場産業・観光産業の復興を図るための施設として活用したい。
- ・跡地利用にあたっては北野地区の周辺環境改善にも配慮してほしい。

③ 懇話会としての活用法（平成9年8月報告書提出）

- ・地域活性化につながる「新しいまちづくりの実験」を都心部から発信していく。
 - ・神戸の「文化」と「産業」が融合した「オリジナル」の創造、発信する拠点施設とする。
 - ・神戸を代表する観光ゾーンの「安全性・利便性」が確保できる施設として活用。
- ⇒校舎を工房、グラウンドを観光バス専用駐車場として暫定活用

(2) 改装に要した経費 (④以外は全額市単)

- ① 暫定利用のための改修工事 (H9~10) 【約 4 億円】
 - ・基本計画及び設計、マーケティング調査等：6 百万円
 - ・北校舎解体撤去 (校舎解体、外構・遊具・植栽等撤去)：36 百万円
 - ・敷地整備 (駐車場整地、防火水槽・公園整備等)：98 百万円
 - ・東校舎改修 (内装材解体撤去、屋上防水工事、外壁改修等)：242 百万円
 - ・設計管理事務費：6 百万円
 - ・その他 (備品什器、植栽、オープニング費用等)：26 百万円
- ② 本設化のための改修工事 (H14~15) 【26 百万円】
 - 耐震改修補強工事、延焼防止対策 (硝子取替)、講堂の壁・天井の内装不燃化改修等
- ③ 改修整備工事 (H19) 【7 百万円】
 - 講堂建具改修工事 (木製窓枠をアルミサッシに変更)、建物周囲緑地帯整備工事等
- ④ リニューアル工事 (H24~25) 【53 百万円】 ※一部、国補助
 - 空調機、トイレ・エレベーター改修等
- ⑤ リニューアル工事 (R 元) 【10,175 千円】
 - エレベーター改修

3 北野工房のまち概要

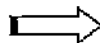
(1) 施設概要

- ① 所在地 神戸市中央区中山手通 3 丁目 17 番地
- ② 開設 平成 10 年 7 月 11 日 (暫定) ⇒ 平成 15 年 8 月 2 日 本設化オープン
- ③ 敷地面積 5,135 m²
- ④ 建物面積 708 m² (延床面積 2,061 m²)
- ⑤ 工 房 (旧東校舎を活用した 22 店舗)
 - 構 成 1 階…洋菓子、灘の酒、豚まん等
 - 2 階…和ろうそく、マッチ、パール等
 - 3 階…講堂 (地域活動やイベント、工房体験教室等に活用)
 - 営 業 午前 10 時～午後 8 時
 - 休館日 不定休・年末年始
- ⑥ 神戸北野観光バス駐車場 (旧運動場を活用した駐車場：バス 8~15 台、普通車 10~33 台可変)
 - 営 業 24 時間
 - 料 金 バス：1 時間まで 1,800 円 以後 30 分ごとの加算料金 900 円
 - 昼間 (9 時~18 時) 最大 6,500 円 夜間 (18 時~翌 9 時) 最大 5,000 円
 - 普通車：330 円/20 分 (9 時~21 時) 110 円/時間 (21 時~翌 9 時)
 - 平日最大 月~金 1,300 円 土日祝 1,800 円
- ⑦ トーア市民公園 プール跡を地下は防火水槽とし、上部は覆蓋し市民公園 (管理運営は地元自治会)

(2) コンセプト

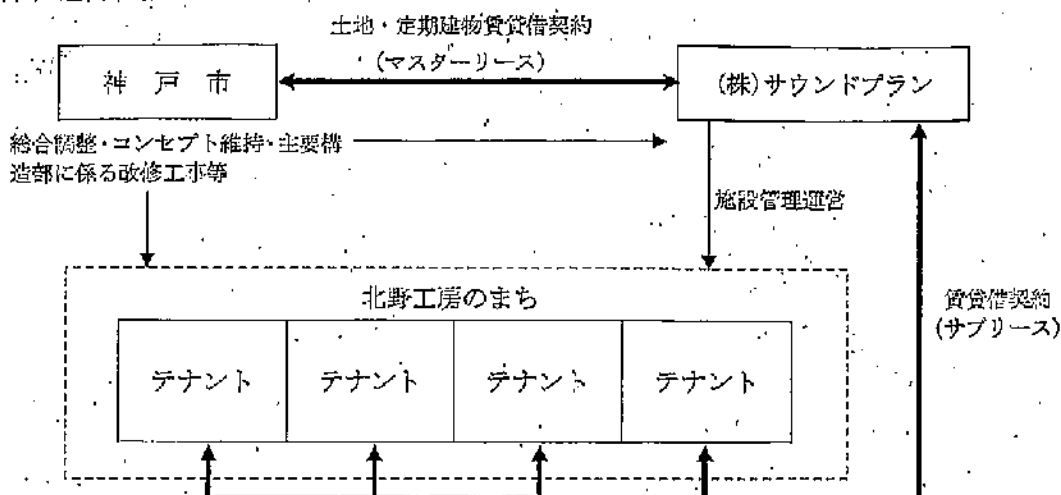
神戸ブランドに出逢う体験型工房

- ・「こだわり」があること
- ・「手づくり」であること
- ・「人にやさしい」こと
- ・「神戸らしい」こと
- ・「安心」できること



- ① 高い技能を持った職人を配置し、工房の創造過程を原則としてオープンにする。
- ② 神戸の生活文化産業の振興につながるオリジナルな商品・サービスを提供する。
- ③ 「体験工房」として来館者自身が製作体験することができる。

(3) 運営形態



※ 当初は、市の第8セクターである(財)神戸市都市整備公社(現(一財)神戸すまいまちづくり公社)がマスターリース事業者として、管理運営を行ってきたが、平成25年10月から公募により選定した現事業者が管理運営を行っている。現事業者との当初契約期間は、平成25年10月1日～令和2年9月30日までの7年間であったが、運営実績、及び地元・入居テナント・外部有識者からの意見聴取等を踏まえ、令和2年10月1日～令和5年9月30日の3年間、契約期間を延長した。



(4) 運営にかかる収支

- ・事業者が徴収するテナント賃料・共益費・駐車場料等収入により運営。
- ・市は、土地建物にかかる賃料を事業者から徴収。
- ・事業者は、施設の維持管理に要する経費、法令等に基づく点検や修繕に要する経費を負担。

(5) 出店テナントの負担額

- ・固定賃料 1階 50,000円(税抜)/月・1ブース(8.37坪=27.68㎡)(坪単価 約6,000円)
2階 40,000円(税抜)/月・1ブース(8.37坪=27.68㎡)(坪単価 約5,000円)
- ・歩合賃料 テナントごとに歩合賃料(売上に応じて) ※平均坪 50,000円
- ・共益費 6,000円(税抜)/月・坪(1ブース8.37坪)⇒50,220円/ブース・月
- ・その他 保証金として賃料の6か月分
個別経費(専用部光熱水費)等が別途必要
原則としてスケルトン状態で賃貸

様式4-1

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0406002-1		
		会派名	富山市議会自由民主党		
		議員名	松井 邦人		
■	調査研究費	会派承認欄			
□	研修費	起案日	代表者	経理責任者	
□	広報費	R4.5.16	  	申請者(議員)	
□	要請・陳情活動費	承認日			
□	会議費	R4.5.17			
□	資料作成費	特記事項			
□	資料購入費	横野 昭 0413003 高道秋彦 0411003 松井邦人 0406002			
□	人件費	高原 謙 0403003			
□	事務費				
項目	内容		留意点		
1	実施者	高原謙、松井邦人、高道秋彦、横野昭 (以上4名)			
2	実施日程	令和4年6月1日(水)~2日(木) 1泊2日			
3	行程	行程表の通り ※別途添付		政務活動のための合理的な経路か、政務活動以外の行程が含まれていないか、宿泊が必要か。	
4	視察1	視察・調査先	岐阜市		目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	岐阜大学インフラマネジメント技術研究センター(岐阜市柳戸1-1 058-293-2419) 担当 未定		
	視察・調査の目的、内容	【内容】インフラ維持管理技術者の育成について先進事例を学ぶ 【目的】社会インフラマネジメントに向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	つくば市		
		視察・調査先面談予定者	構造物メンテナンス研究センター(つくば市南原1-6 029-879-6773) 担当 未定		
	視察・調査の目的、内容	【内容】社会インフラマネジメントについて先進事例を学ぶ 【目的】社会インフラマネジメントに向け、先行事例を学び反映させていく			
視察3	視察・調査先				
	視察・調査先面談予定者				
	視察・調査の目的、内容				
5	実施経費及び政務活動費の支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	34,380円		対象費用及び単価見積が適切か、政務活動費充当方法は適切か、按分率適用の分母は適切か。(混在不明な部分は対象、明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×2日		
		宿泊費	9,600円		
		その他			
		合計額	49,980円		
		按分率(充当率)	100%・50%		
支出額(合計額×按分率)	49,980円				
6	取引規定	■抵触なし		取引制限の確認	

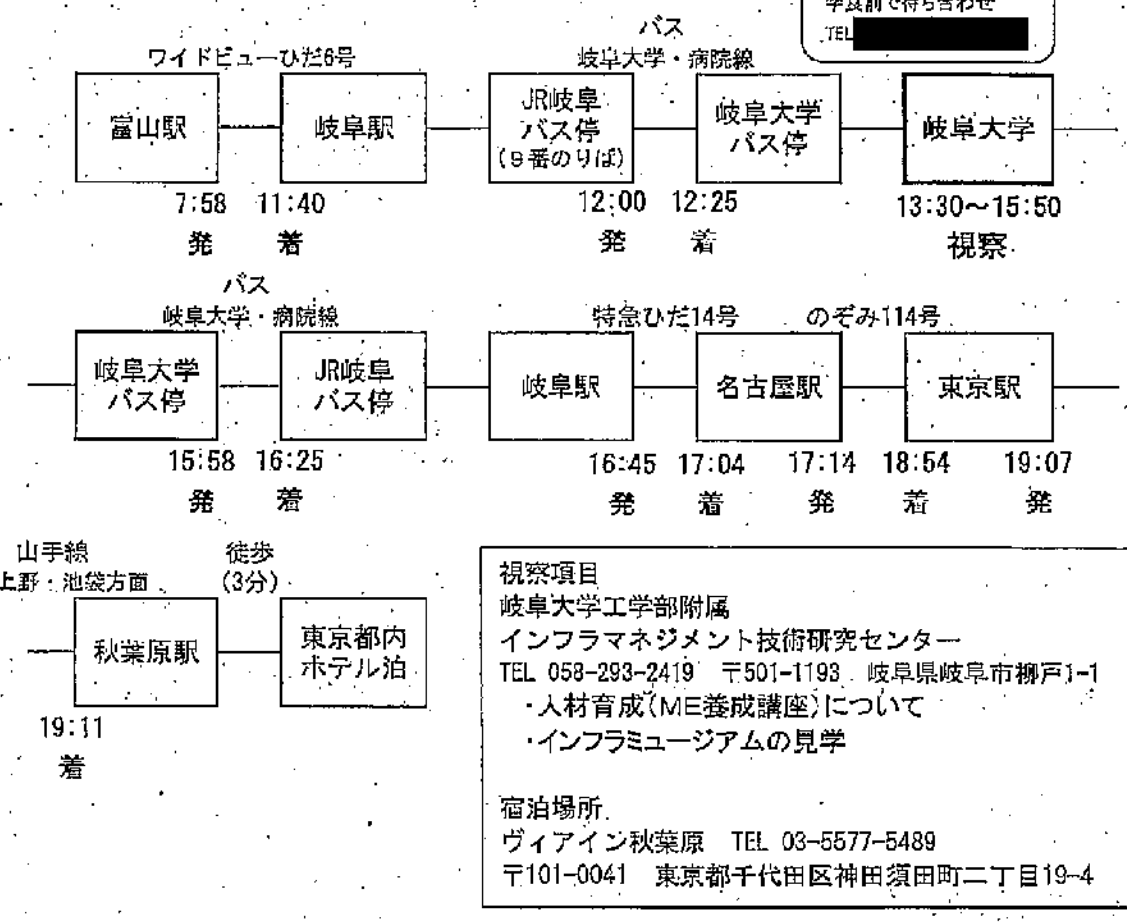
0406002

令和4年度 富山市議会自由民主党 視察行程表

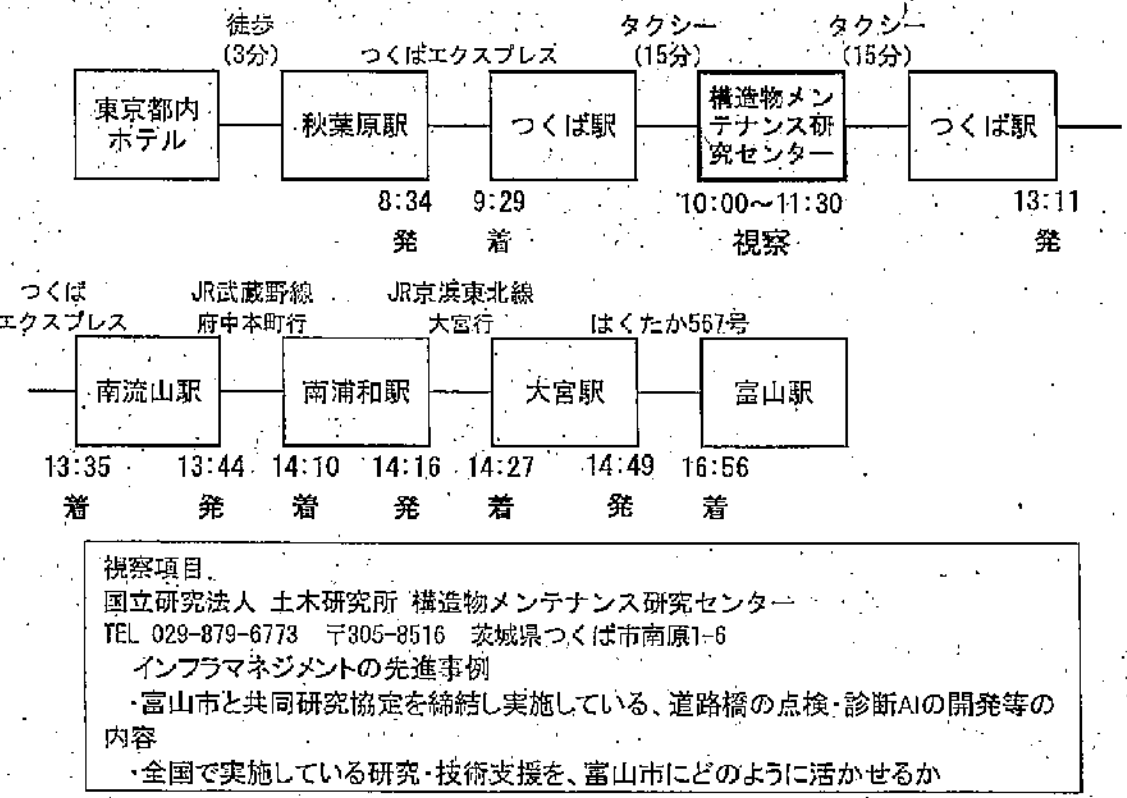
日程：令和4年6月1日（水）～2日（木）

学会にて昼食予定
◎昼食後、館田様に電話し、
学会前で待ち合わせ
TEL [REDACTED]

6/1
(水)



6/2
(木)



0406002

御 旅 程 表

JAなのhana 生活課 観光事業

富山市豊田本町3-18-21

TEL 076-438-2214

FAX 076-438-3670

令和4年5月12日

担当

富山市議会自由民主党 松井 邦人 様			旅行先		岐阜 つくば					
旅行日		令和4年6月1日		人数	大人		小人	計	1泊 2日	車船中泊
		令和4年6月2日			男	女				旅館
				4				4		
日程	月日	曜日	行 程 表							
1	6月1日	水	7:58 11:40 富山駅===ワイドビューひだ6号===岐阜駅 13:30 ~ 16:00 16:45 17:04 17:14 岐阜大学 視察研修 岐阜駅===ひだ14号===名古屋駅===のぞみ114号= 18:54 19:07 19:11 ===東京駅===山手線===秋葉原駅...徒歩3分...ホテル TEL 03-5577-5489 チェックイン15:00 アウト10:00 * ヴィアイン秋葉原(1泊朝食 シングル禁煙)							
2	6月2日	木	10:00~11:30 国立研究開発法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 視察研修 13:44 14:10 14:16 14:27 14:49 南流山===普通列車===南浦和駅===普通列車===大宮駅=== 16:56 はくたか567号===富山駅							

概算費用御見積り				(責任人数 4名)		
J	R	富山~岐阜駅	7,260	宿泊料金	1泊朝食サ税込	9,600
J	R	岐阜~東京~秋葉原	11,860	食事費		
J	R	南流山~富山駅	12,550	宴会費		
				旅行傷害保険代		
				寸志・その他		
				添乗経費		
				乗務員昼食		
				総費用計		41,270

コースの見方

- バス
- 車
- JR
- 私鉄
- 飛行機
- フェリー
- タクシー
- 徒歩

旅 費 計 算 書

会派名	富山市議会自由民主党
実施予定日	令和4年6月1日、2日
視察・調査予定地	1日目：岐阜～岐阜大学 往復 2日目：秋葉原～つくば、つくば～南流山

月 日	経 路	鉄道賃		特急料金	航空料金	車賃		日当	宿泊料	計
		距離(km)	金額(円)	距離(km)		金額(円)	距離(km)			
6 ・ 1	JR 岐阜駅→ 岐阜大学バス停					7.0	330			330
6 ・ 1	岐阜大学バス停 →JR 岐阜駅					7.0	330			330
6 ・ 2	秋葉原 →つくば					58.3	1,210			1,210
6 ・ 2	つくば →南流山					36.2	840			840
・										
・										
・										
小 計						2,710				2,710
合 計						2,710				2,710

参加人数 人

著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0406002-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	松井 邦人		
■ 調査研究費	起案日		会派承認欄			
□ 研修費	R4.6.17		代表者	経理責任者	申請者(議員)	
□ 広報広聴費	承認日		  			
□ 要請・陳情活動費	R4.6.20					
□ 会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)	R4.6.20		
□ 資料作成費	起案日		支払完了報告			
□ 資料購入費	R4.6.20		代表者	経理責任者	申請者(議員)	
□ 人件費	承認日		  			
□ 事務費	R4.6.20					
特記事項						
高道秋彦 0411003 松井邦人 0406002 高原 譲 0403003 ※横野議員は [REDACTED] により不参加						
項目		内容			留意点	
1	実施者	高原譲、松井邦人、高道秋彦(以上3名)				
2	実施日程	令和4年6月1日(水)～2日(木) 1泊2日			政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれていないか。 宿泊が必要か。	
3	行程	「行程表」のとおり ※行程表添付				
4	視察1	視察・調査先	岐阜市 岐阜大学インフラマネジメント技術研究センター			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等かどうか。
		視察・調査先 面談予定者	インフラマネジメント技術研究センター：沢田和秀、熊田素子 岐阜県：大塚貴之			
	視察・調査の 目的、内容	【内容】インフラ維持管理技術者の育成について先進事例を学ぶ 【目的】社会インフラマネジメントに向け、先行事例を学び反映させていく				
	視察2	視察・調査先	つくば市 構造物メンテナンス研究センター			
視察2	視察・調査先 面談予定者	構造物メンテナンス研究センター：金澤文彦、星隈順一、石田雅博、藤木裕二、岩谷祐太				
	視察・調査の 目的、内容	【内容】社会インフラマネジメントについて先進事例を学ぶ 【目的】社会インフラマネジメントに向け、先行事例を学び反映させていく				



項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>(視察1)岐阜大学は、既存のインフラ施設に対して適切な診断と対応ができる技術者(メンテナンスエキスパート)の養成に取り組んでいた。 4週間で80コマ(1コマ90分)による座学と実習、議論、発表を全国の著名な専門家による講義を自治体等土木職員(発注者側)と建設関連業界技術者(受注者側)と一緒に受講することで、双方の技術力向上を図っていた。 また、この養成講座を受講した者が各々の立場を超えてインフラ技術に関する意見交換をすることで、社会インフラの維持管理に対する意識や質が向上していた。 さらに、大学の構内に土木構造物のしくみや構造を立体的に見る事ができるインフラミュージアムがあり、技術者の育成に役立てられていた。 (視察2)国立研究開発法人土木研究所内にある構造物メンテナンス研究センター(CAESAR)と富山市が平成28年6月に道路橋の維持管理業務の高度化・効率化の促進のため「橋梁の維持管理に関する研究協力協定」を締結し、本市の橋梁を使った実証実験を行い、その結果を分析研究していた。 シーサーの役割としては、構造物の保全技術の中核的な研究拠点として現場の支援や研究開発、情報交流の場があり、本市などで得られた知見を診断AIシステムの開発や各地域での助言などに活用されていた。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5 市政への影響、反映、成果等</p>	<p>(視察1)本市において社会インフラの維持管理を行う技術系職員の質向上は大きな課題となっている。特にインフラの修繕は画一したものではなく、一つひとつがオーダーメイドで対応していかなければならないので、新しく造るより技術力が求められる。 このような中で、技術系職員だけの技術力向上には限界がきているので、本市においても受注者側の技術提案などを受けながら互いに技術力向上を図る仕組み作りが求められていると思う。 富山市には富山大学や県立大学があるが、インフラ維持管理に関する研究は、岐阜大学や金沢大学との連携など大学間の繋がりを模索し、さらに、公民関係なく技術力向上に向けた取組みをしていく必要があるのではないかと 思う。 (視察2)社会インフラの修繕は高い技術力が求められる。特に橋梁の修繕は一段と高い技術力が求められる。 富山市の橋梁を使った実証実験を分析し、臨床研究に基づく現場で活用できる技術開発などをCAESARと協同する事は、本市の技術系職員の質向上にとっては有意義な取組みだと思う。 本市の技術系職員の人数確保と質向上が大きな課題となっている現状において、どのように技術的担保を得ながら本市の社会インフラを維持していくかが重要である。 そのためには、外部の研究機関や大学、有識者との連携が必要不可欠であると改めて感じた。 今後はCAESARだけでなく社会インフラに関する技術的助言を受けられる仕組み作りが本市の課題だと思う。</p>	<p>政務活動のみの内容か。 政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。 政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び 政務活動以外で 取り扱った内容</p>		

項目		内容		留意点
旅費	支出金額	41,270円	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	松井議員【立替え支払い先】なのはな農業協同組合		
	支出内容及び積算根拠	JR代 31,670円(富山駅-岐阜駅、岐阜駅-秋葉原駅、南流山駅-富山駅) 宿泊費 9,600円 別紙領収書のとおり		
旅費	支出金額	2,710円	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先	松井議員		
	支出内容及び積算根拠	バス代 660円(JR岐阜駅-岐阜大学バス停:往復) つくばエクスプレス代 1,210円(秋葉原駅-つくば駅) つくばエクスプレス代 840円(つくば駅-南流山駅)		
日当	支出金額	6,000円	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先	松井議員		
	支出内容及び積算根拠	6月1日(水)2日(木): 2日分 3,000円/日×2日		
6 実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先			
	支出内容及び積算根拠			
6 実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先			
	支出内容及び積算根拠			
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし			
経費総額	49,980円	按分率(充当率)	<input type="text" value="100%"/> ・50%	
按分率適用対象経費及び按分理由				
政務活動費支出(充当)額	49,980円			

貼付用紙

見積書・証拠書類等资料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No. 238760		<u>領 収 書</u>																	
市議会 自派立 松野 様		令和 4 年 5 月 27 日																	
<table border="1"> <tr> <td>千</td> <td>百</td> <td>拾</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>拾</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td></td> <td>7</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>0</td> </tr> </table>				千	百	拾	万	千	百	拾	円	9		7	4	1	2	9	0
千	百	拾	万	千	百	拾	円												
9		7	4	1	2	9	0												
但山交手 銀行 取付代として																			
上記正に領収いたしました																			
 なのはな 農業協同組合 なのはな		取扱者印 																	
<small> <ご注意> 領書の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。 領収いたしました小切手・手形等が万一決済されなかったときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。 </small>																			

支払証明書

会派名	富山市議会自由民主党
議員名	松井 邦人

経費項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 広報広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務費
支払金額	2,710円
支払内容・内訳	岐阜大学インフラマネジメント技術研究センター視察における移動交通費 JRI岐阜駅～岐阜大学バス停 往復660円 国立研究法人土木研究所視察における移動交通費 秋葉原駅～つくば駅 1,210円 つくば駅～南流山駅 840円
支払年月日	令和4年6月1日、2日
支払先	岐阜乗合自動車株式会社 首都圏新都市鉄道株式会社

上記金額を、政務活動費として支払ったことを証明する。

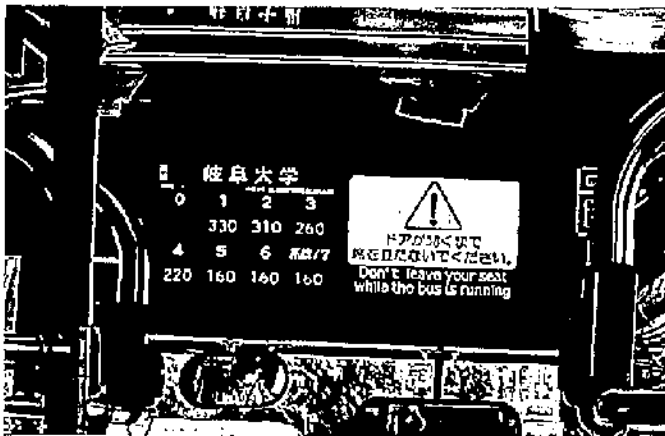
令和4年 6 月 20 日

会派名 富山市議会自由民主党

経理責任者氏名 金谷 幸則



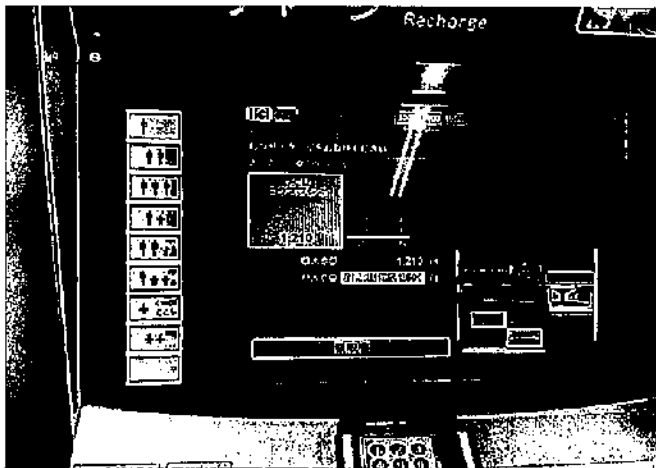
0406002



6月1日 JR岐阜⇌岐阜大学

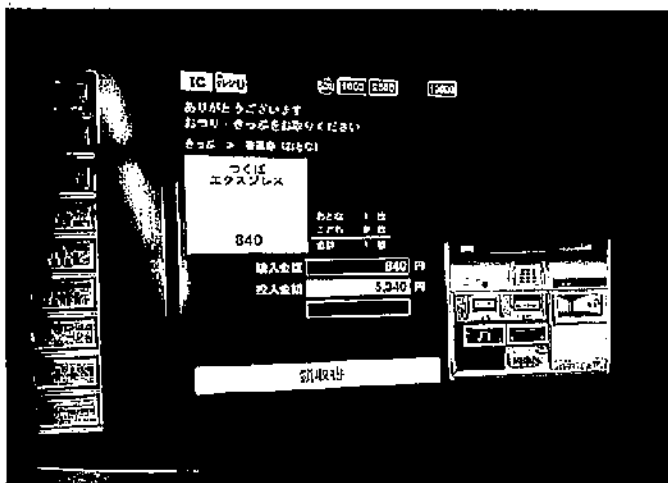
岐阜大学・病院線

330円×2=660円

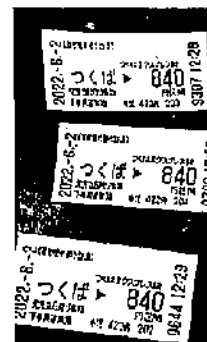


6月2日 つくばエクスプレス
秋葉原⇒つくば駅

1,210円



6月2日 つくばエクスプレス
つくば駅⇒南流山駅
840円



振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	49,980	円
----	--------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年6月20日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	松井邦人	受領印	
----	------	-----	--



0406002 6

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 04-06-10*	電話料	*6,758	コピー用紙代	*3,090,356
2 04-06-15		*3,598	0764316101	*3,086,758
3 04-06-15*		*3,380	普通預金高原支店	*3,083,378
4 04-06-20*		*49,980	普通預金松井支店	*3,033,398
5 04-06-20	振込資金	*2,165	インターネット代	*3,031,233
6 04-06-20	振込資金	*14,410	明文堂	*3,016,823
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 過剰のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類を所預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。
 トリフチ - 000000

お支払いできる日
 請求額を全額お支払は、請求の
 平均返済額に相当するものとさせていただきます。

6

普通預金通帳

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党様



№0406002



国立研究開発法人 土木研究所

道路構造物総括研究監

金澤 文彦

兼 構造物メンテナンス研究センター次長

〒335-8516 茨城県つくば市南原1番地6

TEL: 029-879-6721

FAX: 029-879-6702

E-mail: [redacted]

URL: <https://www.pwri.go.jp>

国立研究開発法人 土木研究所

構造物メンテナンス研究センター

橋梁構造研究グループ長



星隈 順一

〒305-8516 茨城県つくば市南原1-6

電話: 029-879-6726

FAX: 029-879-6739

E-mail: [redacted]

国立大学法人東海国立機構岐阜大学 GIFU UNIVERSITY

教授

工学部附属インフラマネジメント技術研究センター
センター長

沢田 和秀



〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

TEL&FAX: 058-293-2422

E-mail: [redacted]

国立大学法人 東海国立大学機構 岐阜大学 GIFU UNIVERSITY

工学部附属インフラマネジメント技術研究センター
(ME養成ユニット)

工学部社会基盤工学科 八嶋・沢田研究室

研究員 熊田 素子



〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

TEL&FAX: 058-293-2419

携帯電話: [redacted]

E-mail: [redacted]

大塚 貴之

技術課長補佐兼維持管理係長



岐阜県

県土整備部 道路維持課

岐阜市数田南2-1-1 〒500-8570

[TEL] 058-272-8535 (直通)

[TEL] 058-272-1111 (代) 内線3736

[FAX]: 058-271-7682

[E-mail] otsuka-takayuki@pref.gifu.lg.jp



清流の国ぎふ

国立研究開発法人 土木研究所

構造物メンテナンス研究センター



主任研究員 藤木 裕二

〒305-8516 茨城県つくば市南原1-6

TEL: 029-879-6773

FAX: 029-879-6739

E-mail: [redacted]

国立研究開発法人 土木研究所

構造物メンテナンス研究センター



研究員 岩谷 祐太

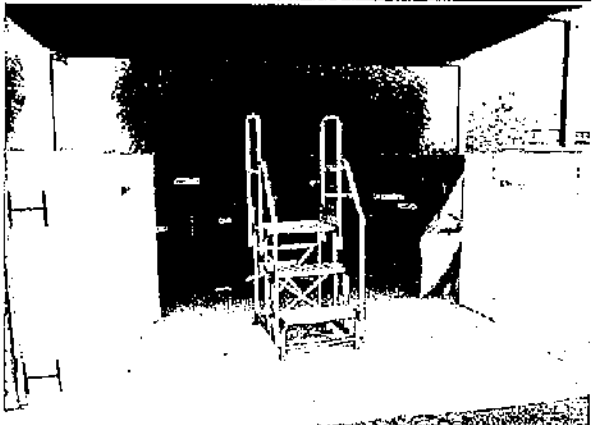
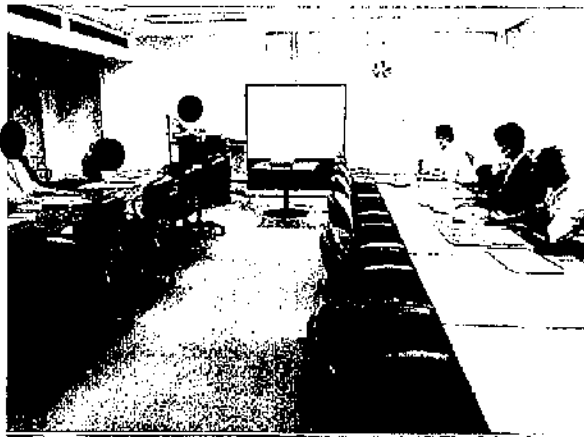
〒305-8516

茨城県つくば市南原1-6

TEL: 029-879-6773

FAX: 029-879-6739

E-mail: [redacted]



岐阜インフラマネジメント研究センター：
インフラ維持管理技術者の育成について先進事例を学ぶ



構造物メンテナンス研究センター：
社会インフラマネジメントについて先進事例を学ぶ

令和4年度 富山市議会自由民主党 視察行程表

日程：令和4年6月1日（水）～2日（木）

学食にて昼食予定
 ◎昼食後、熊田様に電話し、
 学食前で待ち合わせ
 TEL [REDACTED]

6/1 (水)

富山駅 7:58 発
 ワイドビューひだ6号
 岐阜駅 11:40 着
 岐阜大学・病院線 バス
 JR岐阜バス停 (9番のりば) 12:00 発
 岐阜大学バス停 12:25 着
 岐阜大学 13:30～15:50 視察

岐阜大学バス停 15:58 発
 岐阜大学・病院線 バス
 JR岐阜バス停 16:25 着
 岐阜駅 16:45 発
 特急ひだ14号
 名古屋駅 17:04 着
 のぞみ114号
 東京駅 17:14 発
 18:54 着
 19:07 発

山手線 上野・池袋方面
 秋葉原駅 19:11 着
 徒歩 (3分)
 東京都内ホテル泊

視察項目
 岐阜大学工学部附属
 インフラマネジメント技術研究センター
 TEL 058-293-2419 〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1
 ・人材育成(ME養成講座)について
 ・インフラミュージアムの見学

宿泊場所
 ザイン秋葉原 TEL 03-5577-5489
 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町二丁目19-4

6/2 (木)

東京都内ホテル 8:34 発
 徒歩 (3分)
 秋葉原駅 9:29 着
 つくばエクスプレス
 つくば駅 10:00～11:30 視察
 タクシー (15分)
 構造物メンテナンス研究センター
 タクシー (15分)
 つくば駅 13:11 発

南流山駅 13:35 着
 つくばエクスプレス
 南浦和駅 13:44 発
 JR武蔵野線 府中本町行
 南浦和駅 14:10 着
 JR京浜東北線 大宮行
 大宮駅 14:16 発
 大宮駅 14:27 着
 はくたか567号
 大宮駅 14:49 発
 富山駅 16:56 着

視察項目
 国立研究法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター
 TEL 029-879-6773 〒305-8516 茨城県つくば市南原1-6
 インフラマネジメントの先進事例
 ・富山市と共同研究協定を締結し実施している、道路橋の点検・診断AIの開発等の内容
 ・全国で実施している研究・技術支援を、富山市にどのように活かせるか

岐阜県社会基盤メンテナンスエキスパート（ME）について

MEとは？

■ 社会資本（特に道路）の維持管理技術を習得し、発注者・受注者の立場を超え、確固たる高度な技術をもって、地域に密着した貢献をすることにより、健全な社会資本整備を基に安全・安心な県民の暮らしを支えする技術者集団。

設立主旨

- 岐阜県は、県管理道延長が約4,100km、15m以上の橋梁が約1,600箇所、トンネルが177本であるなど、全国トップクラスの道路施設を管理しているが、今後、これらの高齢化が急速に進行する。
- 県としては、これらの施設を適切に維持管理するため、点検や補修に関する高度な技術を有する人材の養成に取り組む必要がある。
- 県内の各地域において、高齢化する社会基盤の維持補修に対応することは、地域の建設産業の活性化の面からも必要であることから、各地域における維持補修に関する高いスキルを持った人材の育成が必要である。

目標

- 発注者、受注者双方の技術力向上により「安全安心な県土の保全」「地域の活性化」を目指す

経緯

- 岐阜県は、地域再生計画「MEによる地域再生構想」を内閣府に申請し、平成20年7月に地域再生認定第15号として認定された。
- ME養成として、岐阜大学は「文科省 科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成」において「社会基盤ME養成ユニット」の採択を受け、H20からH24の5年間事業を実施。
- H25からは、岐阜大学大学院履修証明プログラムとしてME養成講座を継続して実施。
- H28.2月に、国の「民間技術者資格制度※」に登録された。

※国土交通省が点検・診断等の品質を確保するため、一定水準の知識と技術力を有する技術者資格を登録するもの。



ME養成講座(大学院履修証明プログラム)について(H25～)

受講資格

- 日本の大学を卒業した者、あるいはそれと同等以上の能力を有する者。(大学院講義として位置づけ)
- 短大、高専、高校、専修学校及び各種学校等を卒業した技術者に関しては、個別の入学資格審査により資格確認を行う
- 自公庁等土木職員については、社会資本の維持業務を2年以上経験した者
- 建設業界技術者については、社会資本の点検・調査、構造物の新設・補修補強に係わる設計・施工管理業務を主体的な立場で実施した経験を3年以上有するもので、協会等の推薦がある者

岐阜大学大学院履修証明プログラムとは

- 履修証明プログラムとは：平成19年の学校教育法の改正により、通常の学生を対象とする学位プログラムに加え、社会人等の学生以外の者を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書を交付できることとなった。ME養成講座は、この履修証明プログラムとして実施される。

ME養成講座の科目

- 4週間（80コマ=120時間）の集中講義
 - ・ アセットマネジメント基礎科目(座学)
 - ・ 社会基盤設計実務(演習主体)
 - ・ 点検・施工・維持管理現地実習
- 全国の著名な専門家による最高レベルの講義
- 発注者・受注者が同じ講義を一緒に受講
- ・ 全員が同じレベルの技術修得を目指す
- 全ての講義を受講してはじめてME認定試験の受験資格を得る。

ME養成講座の内容

- 「橋梁の設計・トンネル」
 - 「橋梁の維持管理」
 - 「地盤と斜面」
 - 「土構造物と舗装・水道・河川構造物」
 - 「インフラマネジメント」
- ※それぞれに「アセットマネジメント基礎」、
「社会基盤設計実務」、「点検・施工・維持管理実習」により構成され、座学、演習、現場実習がバランスよく配置されたカリキュラム

MEを活用した道路メンテナンス

№0406002



岐阜県
道路維持課

道路施設の適正な管理(安全・安心な県土の保全)

学(岐阜大学)

- 岐阜大学はH20に「ME養成ユニット」を設置
- H20～H24 文部科学省科学技術戦略推進費を活用
- H25からは履修証明プログラムを活用



ME認定者の業種 (R3.2月末現在)

業種区分	認定者数
建設業	194 (36%)
コンサルタント	107 (20%)
県職員	73 (14%)
市町村職員	80 (15%)
国職員	15 (3%)
団体職員	27 (5%)
その他	40 (7%)
合計	536(100%)

養成

官(岐阜県)

計画に基づいた適切な補修

岐阜県道路施設維持管理指針

- 橋梁やトンネルなどの道路施設を効率的かつ計画に維持管理するため、点検の頻度や方法、補修対策等を明確にし、施設の維持管理の水準と目指すべき姿などを示したものを

現地確認



- ・リスクの大きい箇所の現地調査及び健全度の簡易評価
- ・補修要否の技術的判断を行う

評価

準協約

産(業界)

定期点検・緊急点検



- ・橋梁点検業務等の定期的な点検により、各施設の健全度を把握
- ・受注者MEとして維持管理業務において高度な技術力を活用

点検

民(地域住民)

防災モニター

- ・平成12年度から土木施設の異常等の通報制度
- ・県土木職員OBにより実施(68名)



- ・平成18年度からボランティアによる道路施設の清掃、除草等の維持管理制度
- ・地域住民、企業、団体により実施 (R2.12.31現在 328団体 14,610人)



MEによる技術指導



- ・平成21年度からボランティアによる道路施設の簡易点検及び異常の通報制度
- ・地域住民により実施 (R3.3.31現在 1,361名)

指導

ME(社会基盤メンテナンスエキスパート)

今後について

ME認定者の拡大及び施設点検の高度化の検証

○高齢化する社会基盤の戦略的かつ効率的な維持管理を行うため、MEの養成及び活用を図り、安全・安心な地域社会の形成に寄与することを目的として、県と岐阜大学との間で連携協力に関する覚書を締結(H25.5.27)

【県と岐阜大学との間で連携協力に関する覚書】

連携協力事項

- ・ MEの養成
- ・ MEのフォローアップ及び活用
- ・ MEとの事業交流
- ・ 災害並びに事故発生時等における協力

MEの更なる活用

橋梁点検・補修を一元的に実施

- 建設業等のMEを活用し、点検・補修計画・修繕工事までを行う一括発注を実施
- 平成25、26年度に試行的な実証を行い、平成27年度から本格的に実施



道路点検・維持修繕業務を試行

- 従来の道路維持修繕業務委託(全面委託)にMEを活用して、定期点検パトロールの実施から対策工法等の提案及び補修に至るまでを包括的に行う道路点検・維持修繕業務を平成30年度から試行

ME認定者の拡大

- 養成目標 650人(R5)
- 認定者数 557人(R3)

施設点検の高度化検証

- ME養成講座の実習課程で県管理の施設の点検方法の検証を実施
- 主に橋梁、トンネル、舗装、自然斜面等の点検を実施

市町村に対する相談窓口の設置

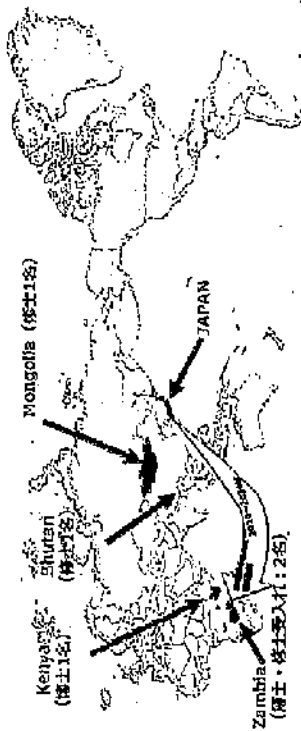
- 市町村の技術者不足・経験不足を補うため平成26年度より、県職員MEを活用して、技術的助言・支援を行う「岐阜県社会資本メンテナンス相談窓口」を設置し、市町村などからの社会資本のメンテナンスに関する技術的な相談に対応し、県民の安全・安心を確保する。
- 相談対応実績

年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3	合計
相談件数	160	196	141	181	190	220	868

2m以上
15m未満

国際展開領域：アジア・アフリカ開発途上国の中核人材育成

2018年5月締結
 「JICA研修員（学位課程別学修）受入れ」に関わる国際協力機構と国立大学法人岐阜大学との覚書
 アフリカ・アジア途上国の道路管理者等の中核人材を修士・博士課程への「長期研修員」を受入、
 構造維持管理工キズバート養成講座の国際展開候補先となる中核人材として育成する。



アジア・アフリカ開発途上国の中核人材育成（これまでと現在受入の国）

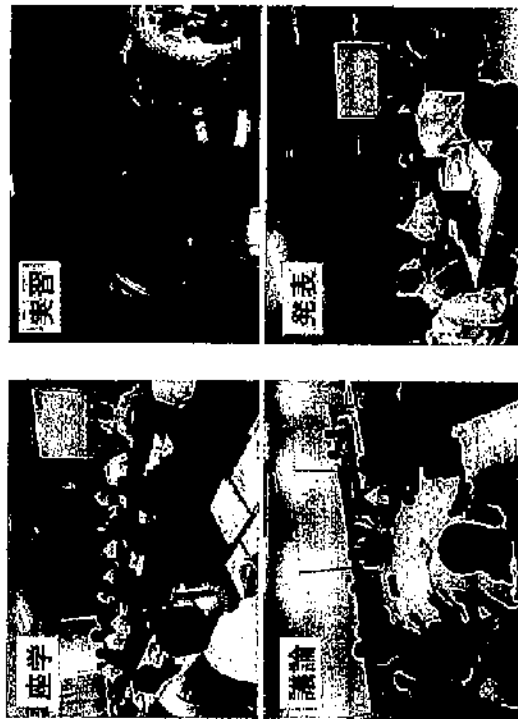
継続的な人材育成はなぜ必要なのか

目指すところは？

- 高度技術による適切な維持管理
- 機能保全→高機能化→新しい維持管理へ
- 自治体等土木職員と建設関連業界技術者が「技術」という共通言語で対話できる
- 「技術」でつながることによる維持管理技術レベルのスパイラルアップ
- 地域に根付く町医者的な高度維持管理技術者の広域ネットワーク

- ・ 地域の大切な情報を知っているのも、それを活用できるのも地域の建設業界
- ・ 災害時にもっとも重要なのは、地元建設業の初動
- ・ 産官連携の強み

地域を熟知し、ものごとを俯瞰できる技術者の存在が重要！



インプタの状態を理解して説明できる能力の修得

ME養成講座の概要

- ・ 80コマ(1コマ90分)の20日間集中講義(年に2回)
- ・ 全国の著名な専門家による最高レベルの講義
- ・ 自治体等土木職員(発注者)と建設関連業界技術者(受注者)が同じ講義を一緒に受講する
- ・ すべての講義を受講することで、養成講座の修了証が交付されME認定試験の受験資格を得る
- ・ アセットマネジメントの基本を学んだら、各種構造物の点検・診断・評価のための設計/施工技術と法を学ぶ(座学)
 →インフラ整備の思想と詳細を学ぶ(座学と演習)
 →戦略的なインフラ整備の実践を学ぶ(演習とフィールド実習)
 →試験で自身の考えを提案する→合格するとMEに認定される

MEとんでもこの関係は変わらない

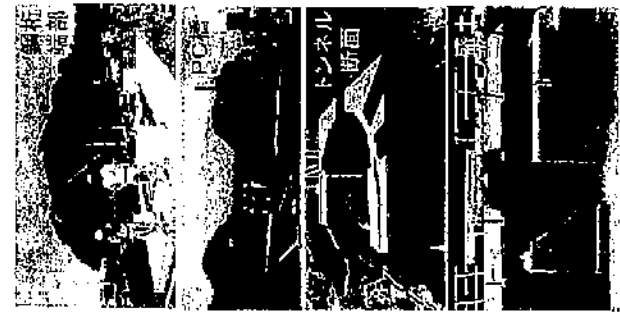
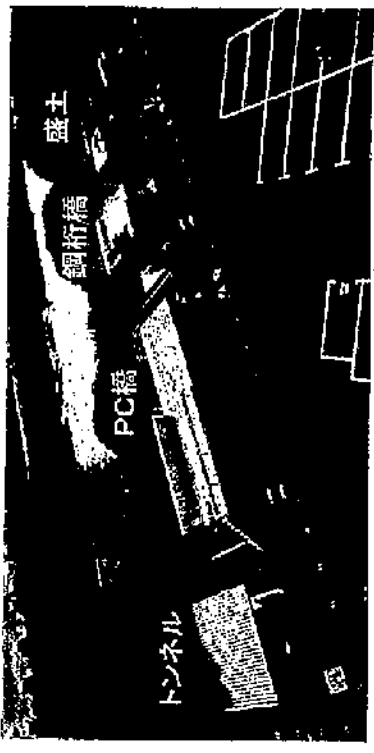
- ・ 受注/発注の関係に縛られず議論できる場
- ・ 岐阜大学大学院履修証明プログラム
- ・ 科目等履修生制度(修了者が大学院に入学すると10単位)
- ・ 受講料は28万円

しくみや構造が学べる大型構造物モデル 岐阜大学インフラミュージアム

岐阜大学工学部附属インフラマシメント技術研究センター
2021.04.01 版

インフラミュージアム

土木構造物のしくみや構造を学ぶ



【設置目的】

土木構造物のしくみや構造を学ぶ施設として、様々な構造物に対応できる技術者の育成に活用

【施設概要】

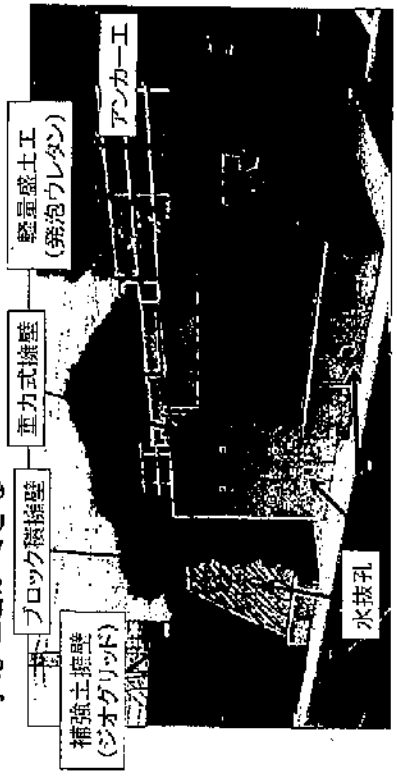
- トンネル断面モデル (幅4.5m × 長3.5m)
- 鋼桁端部モデル (幅3.5m × 長5.6m)
- PC橋モデル (幅4.4m × 長15.6m)
- 盛土モデル (幅6.25m × 長10m)

【支援】

たくさんの方の企業、団体、内閣府のSIP、文科省等の支援により設置

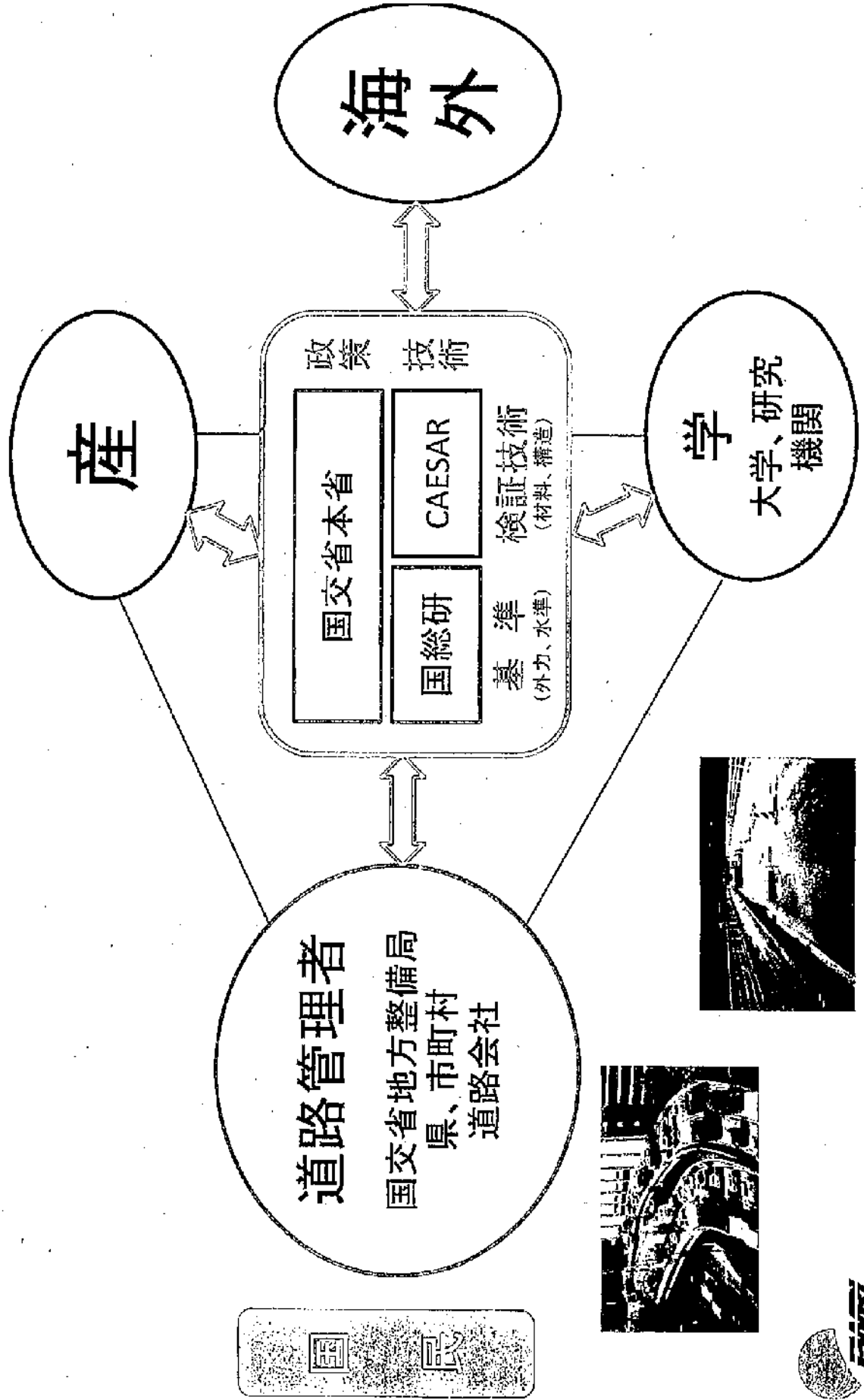
盛土モデル

各種盛土構造物について、その内部構造を含めて学ぶことができる



CAESARの位置付け

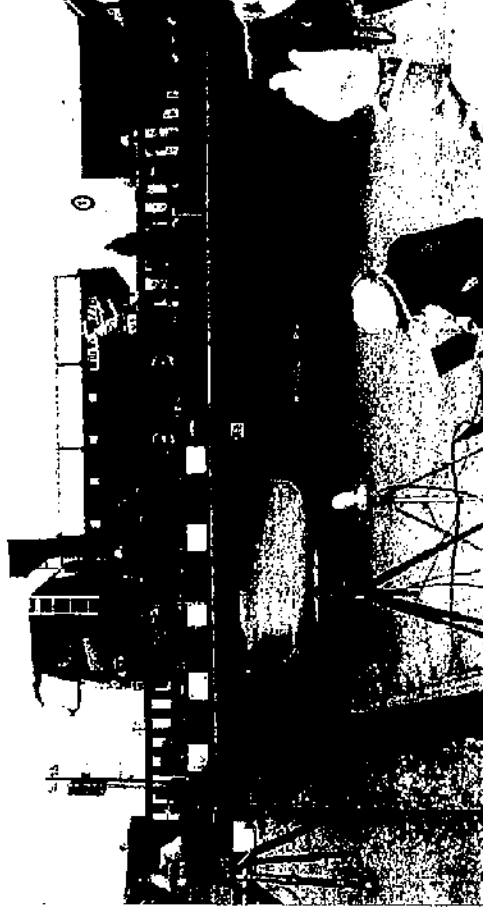
№0406002



富山市との研究協力協定に基づく実証試験（五福4号橋）

- 平成28年6月に、橋のモニタリング技術の研究を目的に、五福4号橋（富山市管理）で実際の車両を橋に載せて、橋の変位を検知できるか実証試験を実施。
- 研究成果は、モニタリングシステム技術研究組合（RAIMS）が作成した「土木構造物のためのモニタリングシステム活用ガイドライン（案）」（土木技術資料R2.12公表）に反映。

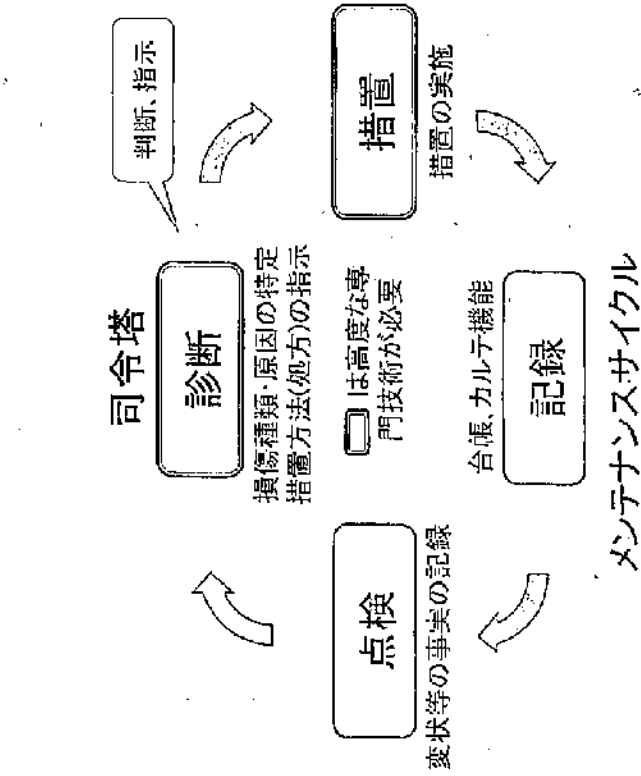
■ 0406002



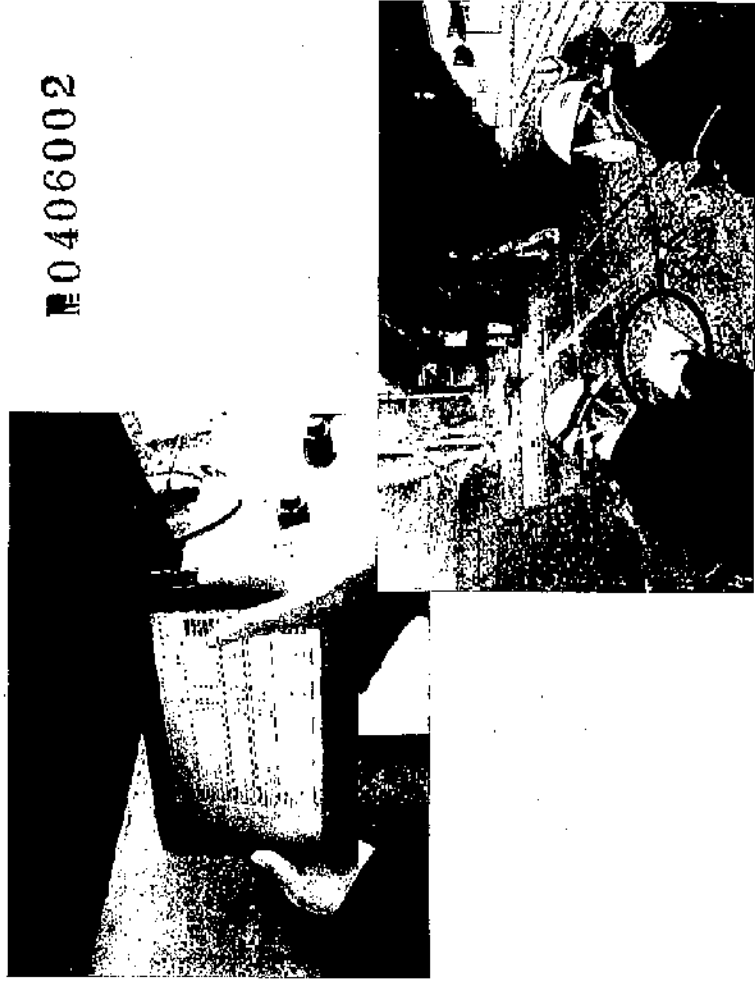
車両を載せて橋の変位を検知できるか実証

AIを活用した診断技術の開発～橋梁診断支援AIシステムの開発～

- 橋のメンテナンスのプロセスでは、「点検」の次に、「点検」で得た情報をもとにその橋がどのような状態なのか判断する「診断」を行う。
- 土木研究所では橋の点検情報等を入力することで、「損傷及び原因、措置方針等の診断結果」を出力する橋梁診断支援システム(診断AIシステム)を開発中。
- 地方公共団体などの道路管理者の診断業務を支援し、診断の信頼性向上を図ることで、適切な措置につなげる。



№0406002

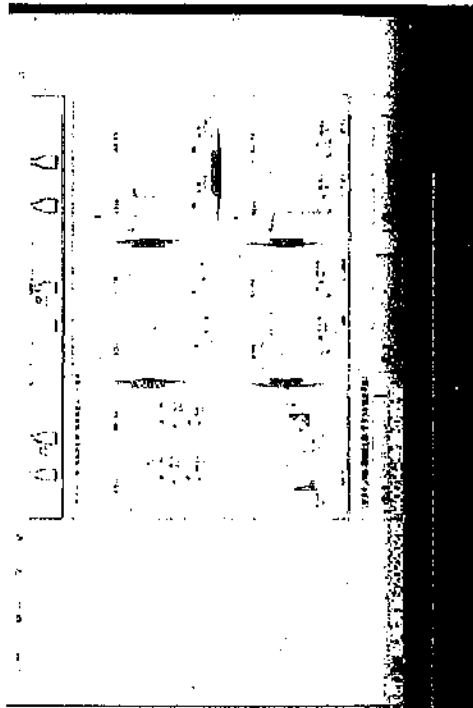
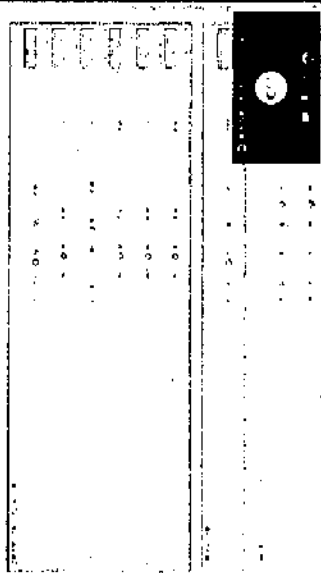


システム使用状況
(タブレットにシステムを入れることで現場で直接入力が可能)

富山市管理橋梁のシステムの実証(R3年度)

- 昨年度、新井田橋（富山市管理）を対象に診断AIシステムの実証試験を実施。
- 降雪により現場に行けなかったため、現場からはWEB会議システムを活用することでリアルタイムで現場の映像を送ってもらい、遠隔操作により実施。

0406002



昨年度の富山市管理橋梁での実証風景

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0406003-1		
		会派名	富山市議会自由民主党		
		議員名	松井 邦人		
■ 調査研究費		会派承認欄			
研 修 費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
広 報 広 聴 費	R4.7.1				
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	承認日				
会 費	R 4. 7. 6				
資 料 作 成 費	特記事項				
資 料 購 入 費	舍川智也 0409001 松井邦人 0406003				
人 件 費	田辺裕三 0404003 飯山勝彦 0401003				
事 務 費					
項目	内容		留意点		
1	実施者	飯山勝彦、田辺裕三、松井邦人、舍川智也(以上4名)			
2	実施日程	令和4年7月14日(木)～15日(金) 泊2日			
3	行程	別紙のとおり		政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察 1	視察・調査先	渋谷区		目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	SHIBUYA QWS(渋谷区渋谷2-24-12 03-4221-4289) 担当 未定		
		視察・調査の目的、内容	【内容】交流人口拡大について先進事例を学ぶ 【目的】スケッチ・ラボの深化に向け、先行事例を学び反映させていく		
	視察 2	視察・調査先	横浜市		
		視察・調査先面談予定者	横浜市役所(横浜市中区本町6-50-10 0748-24-1234) 担当 未定		
		視察・調査の目的、内容	【内容】官民連携(共創)手法について先進事例を学ぶ 【目的】官民連携(共創)の深化に向け、先行事例を学び反映させていく		
視察 3	視察・調査先	品川区			
	視察・調査先面談予定者	豊楽の杜学園(品川区二葉1-3-40 03-5742-6810) 担当 未定			
5	実施経費 及び 政務活動費の 支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	26,790円		
		日当	3,000円/日×2日		
		宿泊費	9,800円		
		その他			
		合計額	42,590円		
		按分率(充当率)	100% ・ 50%		
		支出額(合計額×按分率)	42,590円		
6	取引規定	■抵触なし		取引制限の確認	

富山市議会自由民主党 視察日程表

日程：令和4年7月14日（木）～ 15日（金）

<p>7/14 (木)</p>	<p style="text-align: center;"> 新幹線 かがやき502号 JR山手線 渋谷・新宿方面 東急東横線 急行 元町・中華街行 </p> <p style="text-align: center;"> 富山駅 東京駅 渋谷駅 SHIBUYA QWS 渋谷駅 </p> <p style="text-align: center;"> 7:20 発 9:32 着 9:43 発 10:09 着 11:00 ~ 12:00 13:29 発 </p> <p style="text-align: center;"> JR根岸線 大宮行 (京浜東北線直通) </p> <p style="text-align: center;"> 馬車道駅 横浜市 桜木町駅 大井町駅 宿泊ホテル </p> <p style="text-align: center;"> 14:05 着 14:30~16:00 視察 16:16 発 16:44 着 </p> <p style="text-align: center;"> 【視察項目】 <u>SHIBUYA QWS</u> ・SHIBUYA QWSについて </p> <p style="text-align: center;"> <u>横浜市</u> ・官民連携(共創)手法の先進事例について </p>
<p>7/15 (金)</p>	<p style="text-align: center;"> JR京浜東北線 快速 大宮行 新幹線 はくたか563号 </p> <p style="text-align: center;"> 宿泊ホテル 品川区立 豊葉の杜 学園 大井町駅 東京駅 富山駅 </p> <p style="text-align: center;"> 9:30 ~ 11:30 視察 11:57 発 12:12 着 12:24 発 14:56 着 </p> <p style="text-align: center;"> 【視察項目】 <u>品川区立豊葉の杜学園</u> ・品川区の教育(品川教育ルネサンス)について ・品川区立豊葉の杜学園について </p>

№0406003

御 旅 程 表

JAなのhana 生活課 観光事業

富山市豊田本町3-18-21

TEL 076-438-2214

FAX 076-438-3670

令和4年6月14日

担当 XXXXXXXXXX

富山市議会 自由民主党 松井邦人		様	旅行先	東京 行政視察					
旅行日	令和4年7月14日		人数	大人		小人	計	1泊 2日	車船中泊
	令和4年7月15日			男	女				4
日程	月日	曜日	行程表						
1	7月14日	木	7:20 富山駅 == かがやき502号 == 9:32 9:43 東京駅 == 山手線 == 10:09 渋谷駅 13:29 SHIBUYA QWS(視察) 渋谷駅 == 京急東横線/みなとみらい線 == 14:05 馬車道駅 14:30~16:00 (1C出入口直結) ... 横浜市役所(視察) ... 徒歩5分 ... 15:16 桜木町駅 == 京浜東北線 16:44 == 大井町駅 ... 徒歩2分 ... ホテル TEL 03-5718-5489 * ヴィアイン東京大井町(1泊朝食 シングル)						
2	7月15日	金	9:30 ~ 11:30 ホテル ... 徒歩15分 又は タクシー ... 品川区立豊葉の杜学園(視察) 11:57 大井町駅 == 京浜東北線 == 12:12 12:24 東京駅 == はくたか563号 == 14:56 富山駅 * 渋谷駅~馬車道駅 ¥470 現地購入						

概算費用御見積り				(責任人数 6名)	
J	R	富山~渋谷	12,760	宿泊料金	1泊朝食サ税込 9,800
J	R	桜木町~大井町	400	食事費	
J	R	大井町~富山	13,160	宴会費	
貸切観光バス代					
定期観光バス代					
高速有料道路代					
有料駐車代				寸志・その他	
バス航送代				添乗経費	
乗船券				乗務員昼食	
入場入拝料				総費用計	36,120

コースの見方

バス

車

JR














私鉄

飛行機

フェリー

タクシー

徒歩

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0406003-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	松井 邦人		
■ 調査研究費	起案日	会派承認欄				
□ 研 修 費	R4.7.27	代表者	経理責任者	申請者(議員)		
□ 広報広聴費	承認日	  	  			
□ 奨励・陳情活動費	R4.7.28					
□ 会 費	支払件数 1 支払日(口座振込完了日)	R4.7.28				
□ 資料作成費	起案日	支払完了報告				
□ 資料購入費	R4.7.28	代表者	経理責任者	申請者(議員)		
□ 人 件 費	承認日	  	  			
□ 車 務 費	R4.7.29					
特記事項						
舎川智也 0409001 松井邦人 0406003 田辺裕三 0404003 飯山勝彦 0401003						
項目	内 容				留意点	
1	実施者	富山市議会自由民主党会派 松井議員				
2	実施日程	令和4年7月14日(木)～15日(金) 1泊2日				政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれているか。 宿泊が必要か。
3	行程	「行程表」のとおり ※行程表添付				
4	視察1	視察・調査先	渋谷区 SHIBUYA QWS			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	渋谷スクランブルスクエア: 			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】交流人口拡大について先進事例を学ぶ 【目的】スケッチ・ラボの深化に向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	横浜市役所			
		視察・調査先 面談予定者	横浜市役所: 粕谷美路、関口昌幸			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】官民連携(共創)手法について先進事例を学ぶ 【目的】官民連携(共創)の深化に向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察3	視察・調査先	品川区 豊葉の杜学園			
		視察・調査先 面談予定者	豊葉の杜学園: 二宮淳、堀之内真理子、河野孝子 品川区役所: 唐澤好彦、富田康平			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】品川区の教育について先進事例を学ぶ 【目的】義務教育学校開校に向け、先行事例を学び反映させていく			

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>(視察1) SHIBUYAQWSは、多様な人材が襟りなすコミュニティと問いの感性を磨く学びのプログラム、偶発的な出会いを生むリアルな場を融合するためにフルオープンコンセプトにした空間を提供していた。 これまでに60を超えるプロジェクトが生まれ、地方にある課題に対して企業とメンバー(学生など)連携して課題解決に向けた取組みが実現していたり、大学と大学の連携を仲介したりと、人と人が交わる事による発見やアイデアが生まれ新たな価値を生み出していた。 また、富山県も自治体会員として登録されており、本市のスケッチラボとの企画も行われていた。 (視察2) 横浜市は全国の自治体に先駆けて社会的課題の解決を目指し、企業等様々な主体と行政との対話により連携を進め、相互の知恵とノウハウを結集して新たな価値を創出する取組みを平成20年度から始めていた。 本市の取組み方とは異なり、公民連携の各手法を一括して所管する専門組織(共創フロント、包括連携協定、サウンディング調査、広告事業、ネーミングライツ、PPP/PFI、指定管理者制度)として設置されていた。これまで350件以上の公民連携事業を実現したり、地域活性化や市民サービスの向上を目指す取組みを14件締結していたりと多くの実績を上げていた。 (視察3) 品川区は小中一貫教育を推進する上で、施設一体型の小中一貫校開設、順次実施しており、豊葉の杜学園は開校して10年を迎え、平成28年度から義務教育学校となっていた。また、併設する保育園・幼稚園との連携を日常的に図ることで、次世代の地域を支える人材を15年間の一貫教育で育てていた。 1年生から9年生が同じ校舎で学ぶことで円滑な連携ができ、所謂中1ギャップが解消されていた。また特別支援が必要な児童生徒に関しても小学部、中学部を隣同士の教室を配置することで、安心できる環境ができ、より円滑な引き継ぎが行えていた。 また、3年生から理科・社会・言語で教科担任制を導入することで、クラスで子どもを見るのではなく学年で子どもを見る体制が浸透することで、学年の歩調が合った指導や学級崩壊の防止などに繋がっていた。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5</p> <p>市政への影響、反映、成果等</p>	<p>(視察1) SHIBUYAQWSは、多様な人材と企業や自治体が交差交流する場を提供する事で新たな起業家を生み出すことを目的としていたが、本市のスケッチラボの目的は、スタートアップ企業を生み出す事より起業家精神を持った人材を育てることによるまちづくりであり、本市が目指すべき方向性とSHIBUYAQWSの目指す方向性には差異があると感じた。しかし、富山県がSHIBUYAQWSの自治体会員となっているので本市が抱える課題を提供し、その課題解決に向けた意見交換などに利用する価値は十分あると考える。そうする事で、本市における関係人口増加にも繋がるのではないかと考える。 (視察2) 本市としては、スケッチラボの活動を通して行政と民間との連携を深め官民連携を深化させていくことも重要な目的だと考えており、横浜市での取組みは参考になると考える。さらに官民連携を推進するために一番大事な事は行政課題を見つける事であり、どのように行政の問題や課題を発見するかという仕組みづくりが問われている。また、本市と横浜市においても共創推進に取り組む職員個人の能力に頼っている状態だと思うので、組織として職員育成の仕組みづくりが課題だと考える。そのためにも本市と横浜市の職員が互いに情報交換などを行い、各々の取組みを改善させていくことが必要と考える。 (視察3) 豊葉の杜学園での1年生から9年生まで一貫して教育できる環境を活かした取組みはとても参考になると考える。特に保健室を2箇所設けて子どもたちの発達段階に合わせた対応できる仕組みや特別支援が必要な子どもやその親の負担軽減に繋がる取組み、職員室とは別に小休憩中に生徒の質問などを受けられる場所を別途設けてあるなど、新しく校舎を建設していく上で参考にしていけばいいと考える。 本市は令和8年4月に義務教育学校を水橋地区で開校する予定となっており、施工業者を決める上で校舎の配置はもちろんですが、どのような子どもたちを育て、教育していくかを明確に定めて取組んでいく必要があると考える。さらに今年度から始まったコミュニティ・スクールに対応した場所の確保が必要だと考える。</p>	<p>政務活動のみの内容か。 政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。 政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>		

項目		内容			留意点
旅費	支出金額	36,120円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	松井議員【立替え支払い先】JAなのはな			
	支出内容及び積算根拠	JR代 26,320円(富山駅-渋谷駅、桜木町駅-大井町駅、大井町駅-富山駅) 宿泊費 9,800円 別紙領収書のとおり			
旅費	支出金額	470円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	松井議員			
	支出内容及び積算根拠	東急電鉄・横浜高速鉄道代 470円(渋谷駅-馬車道駅)			
日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	松井議員			
	支出内容及び積算根拠	7月14日(木)15日(金) 2日分 3,000円/日×2日			
実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
6	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	42,590円	按分率(充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	42,590円				

旅 費 計 算 書

会派名	富山市議会自由民主党
実施予定日	令和4年7月14日
視察・調査予定地	1日目：富山～渋谷区～横浜市～品川区宿泊 2日目：品川区～富山

月 日	経 路	鉄道賃	特急料金	航空料金	車賃	日当	宿泊料	計
		距離 (km) 金額 (円)	距離 (km) 金額 (円)		距離 (km) 金額 (円)			
7 ・ 14	渋谷駅→ 馬車駅	26.8						
		470						470
・								
・								
・								
・								
・								
・								
小計		470						470
合計		470						470

参加人数 人

0406003

御 旅 程 表

JAなのhana 生活課 観光事業

富山市豊田本町3-18-21

TEL 076-438-2214

FAX 076-438-3670

令和4年6月14日

担当



富山市議会 自由民主党 松井 邦人 様			旅行先		東京 行政視察						
旅行日		令和4年7月14日		人数	大人		小人	計	1泊 2日		車船中泊
		令和4年7月15日			男	女			1	旅館 1泊	
日程	月日	曜日	行程表								
1	7月14日	木	7:20 富山駅 == かがやき502号 == 東京駅 == 山手線 == 渋谷駅 9:32 9:43 10:09 SHIBUYA QWS(視察) 14:30~16:00 16:16 16:44 横浜市役所(視察) ... 徒歩5分 ... 桜木町駅 == 京浜東北線 == 大井町駅 ... 徒歩2分 ... ホテル TEL 03-5718-5489 * ヴィアイン東京大井町(1泊朝食 シングル 禁煙)								
2	7月15日	金	9:30 ~ 11:30 ホテル ... 徒歩15分 又は タクシー ... 品川区立豊葉の社学園(視察) 11:57 12:12 12:24 14:56 大井町駅 == 京浜東北線 == 東京駅 == はくたか563号 == 富山駅								

概算費用御見積り				(責任人数 4名)		
J	R	富山~渋谷	12,760	宿泊料金	1泊朝食サ税込	9,800
J	R	桜木町~大井町	400	食事費		
J	R	大井町~富山	13,160	宴会費		
貸切観光バス代						
定期観光バス代						
高速有料道路代						
有料駐車代					寸志・その他	
バス航送代					添乗経費	
乗船券					乗務員昼食	
入場入拝料					総費用計	36,120

- コースの見方
- バス .
 - 車 .
 - JR .
 - 私鉄 .
 - 飛行機 .
 - フェリー .
 - タクシー .
 - 徒歩 .

請求書



№0406003

令和4年7月8日
請求書NO. 240

富山市議会 自由民主党 松井 邦人 様

富山県知事登録226号
なのはな農業協同組合
生活課 観光課
〒931-8540
富山市豊田本町3-18-21
TEL076-438-2214
FAX076-438-3670

ご請求金額	36,120 円	旅行日	令和4年 7月14日～15日
		ご精算予定日	令和4年7月13日

責任者印	担当者印
	

種別・摘要	人員・数量	単価	金額
7/14 富山駅～東京駅 JR普通指定席	1	12,760	12,760
7/14 桜木町駅～大井町駅 JR普通乗車券	1	400	400
7/14 ヴィアイン東京大井町 1泊朝食サ税込 シングル	1	9,800	9,800
7/15 東京駅～富山駅 JR普通指定席	1	13,160	13,160
合計金額			36,120

振込先
取引銀行 なのはな農業協同組合 西部支店
口座名 JAなのはな旅行センター 普通口座 6000116
恐れ入りますが振り込み手数料は、お客様負担でお願いします。

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)


No. 241016 領 収 書

常山市議会
自由民主党松野人様 令和 〇 年 〇 月 〇 日

拾	萬	千	百	拾	萬	千	百	拾	圓
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

但 東京行 収 納 済 矣 として

上記正に領収いたしました

 **なのはな農業協同組合**
なのはな

収入印紙

取扱者印

<ご注意> 正合の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。
取扱いいたしました小切手・手形等が万一改訂されなかったときは、本組合引換えに小切手・手形等をお返しいたします。

支払証明書

会派名	富山市議会自由民主党
議員名	松井 邦人

経費項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 広報広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務費
支払金額	470円
支払内容・内訳	横浜市役所視察における移動交通費 渋谷駅～馬車道駅 東急電鉄・横浜高速鉄道 470円
支払年月日	令和4年7月14日
支払先	東急電鉄・横浜高速鉄道

上記金額を、政務活動費として支払ったことを証明する。

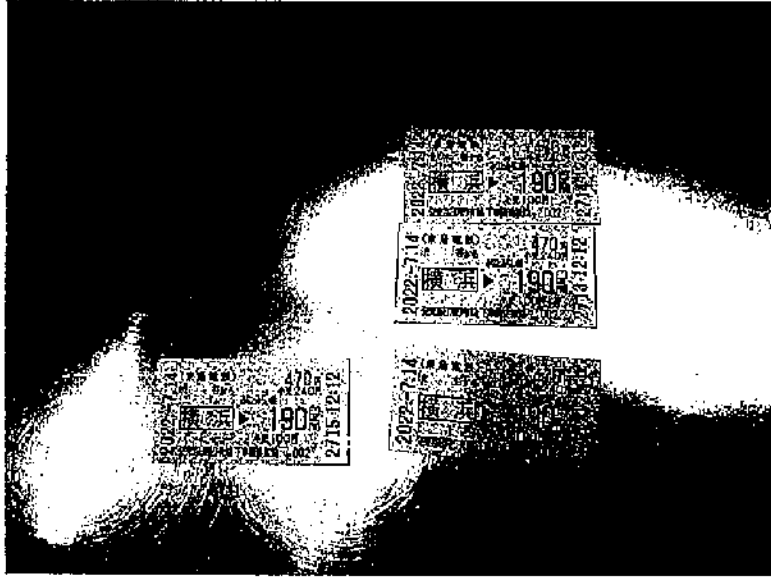
令和4年 7月 28日

会派名 富山市議会自由民主党

経理責任者氏名 金谷 幸則



0406003



振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	42,590	円
----	--------	---


上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年7月28日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	松井邦人	受領印	
----	------	-----	---------------------------------------------------------------------------------------



№0406003 7

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 04-07-20	振込	トヨタカード引込	*6,750,000	*8,833,122
2 04-07-22		*39,710	トヨタカードシステム	*8,793,412
3 04-07-22	振込資金	*2,165	インターネット代	*8,791,247
4 04-07-25		*7,400	SMBC(ソフトバンク)	*8,783,847
5 04-07-25*		*320,000	給料	*8,463,847
6 04-07-26	普通預金	成田議員戻入	*2,375	*8,466,222
7 04-07-28*		*23,370	普通預金 成田議員	*8,442,852
8 04-07-28*		*42,590	普通預金 松井議員	*8,400,262
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 請求書に提出のお振替用紙のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 振替用紙をお預り入付のときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。
 システム

お支払いでお金日
 お支払できる期間は、所定の
 不渡拒絶期間経過となりません。

普通預金通帳

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党様



0406003



Tel. 03-4221-4289 Mobile. [redacted]
Fax. 03-4221-4284 Mail. [redacted]

渋谷スクランブルスクエア株式会社
150-6117 東京都渋谷区渋谷2-24-12 渋谷スクランブルスクエア15階



横浜市 政策局 共創推進室
共創推進課 担当係長

せきぐち よしゆき
関口 昌幸

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50-10
Tel. 045-671-3995 Fax. 045-664-3501
E-mail: yo00-sekiguchi@city.yokohama.jp



横浜市 政策局 共創推進室
共創推進課長

粕谷 美路

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 市庁舎9階
TEL 045-671-4394 FAX 045-664-3501
E-mail: mi00-kasuya@city.yokohama.jp
WEB <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/yo00/kyosei-info/kyosei.html>
Twitter @yokohama_kyoso
共創メールニュース配信中！登録はQRコードから



義務教育学校 品川区立豊葉の杜学園

統括副校長
堀之内 真理子

〒142-0043 東京都品川区二葉1-3-40
TEL: 03-3782-2930 FAX: 03-3782-1497
E-mail: horinouchi-m@city.shinagawa.tokyo.jp



義務教育学校 品川区立豊葉の杜学園

統括校長
二宮 淳

〒142-0043 東京都品川区二葉1-3-40
TEL: 03-3782-2930 FAX: 03-3782-1497
E-mail: ninomiya@city.shinagawa.tokyo.jp

品川区

教育委員会事務局 指導課
学校地域連携係長



富田 康平
とみた こうへい

〒140-8715 品川区広町2-1-36
Tel: 03-5742-6595 Fax: 03-5742-6892
E-mail: tomita-kh@city.shinagawa.tokyo.jp

Care 配慮 Challenge 挑戦 Creative 創造

品川区

教育委員会事務局
指導課
統括指導主事



唐澤 好彦
からさわ よしひこ

〒140-8715 品川区広町2-1-36
Tel: 03-5742-6832 Fax: 03-5742-6892
E-mail: karasawa-y@city.shinagawa.tokyo.jp

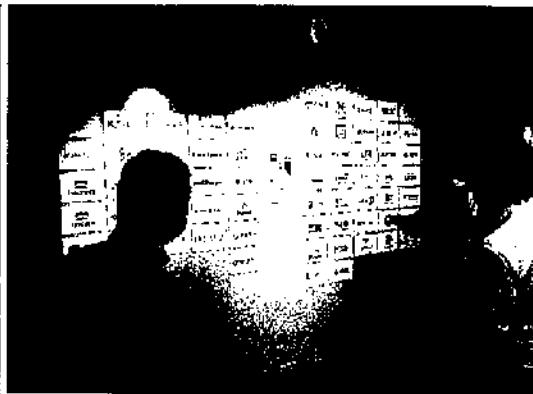


豊葉の杜学園学校支援地域本部
学校地域コーディネーター

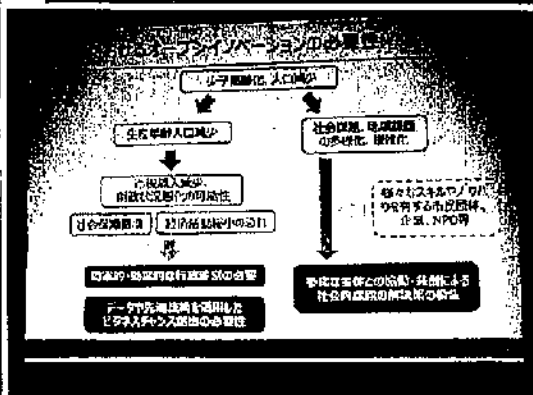
河野 孝子
Kawano Takako

品川区立豊葉の杜学園
〒142-0043
東京都品川区二葉1-3-40
電話: 03-3782-2930
FAX: 03-3782-1497
携帯電話: [redacted]
E-Mail: houyou-gakuen-shien@city.shinagawa.tokyo.jp





SHIBUYA QWS：交流人口拡大について先進事例を学ぶ



横浜市役所：官民連携（共創）手法について先進事例を学ぶ



豊葉の杜学園：品川区の教育について先進事例を学ぶ

№0406003

著作権法により
公開できません

0406003

著作権法により
公開できません

№0406003

著作権法により
公開できません

2008年(平成20年)横浜市が共創の取り組みを開始

共創フロント

公民連携に関する提案や相談を受け付ける総合窓口
 これまで350件以上の公民連携事業を実現

包括連携協定

企業と横浜市が相互の連携を強化し、特定の事業分野に限らない広範囲の分野で様々な事業を行う
 ことを通じて、地域活性化や市民サービスの向上を目指す取組
 これまでに14件を締結

サウンディング調査

横浜市が考案し、全国に広まった市場調査手法
 これまで50件以上を実施

広告事業

全国に先駆けて、広報印刷物や公共施設等を広告媒体として活用
 年間歳入額は約1億6000万円(平成29年度)

ネーミングライツ

民間団体等に公共施設等の愛称を命名する権利を与える任組
 年間歳入額は約2億3000万円(8施設、平成29年度)

PPP/PFI

これまでに16件のPFI事業を実施(終了済・手続き中のものを含む)
 上下水道、学校、庁舎、MICE施設等、様々な事業に導入

指定管理者制度

民間のノウハウを活用した公共施設の管理運営
 これまで950以上の公の施設に導入



キャリアクターの魅力を広くアピールする会合(株式会社キャリアメン)



レジャーエスな都市を創出した横浜エスな株式会社(レジャーエス)



横浜エスな都市をPFI方式で創出

事例紹介

case studies

複雑なごみの出し方をAIが瞬時に案内

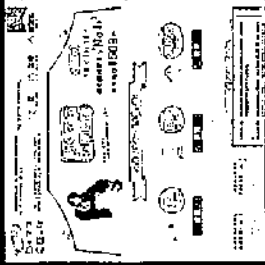
(NTTドコモ/東京都環境局3R推進課)



- AI活用
- 共同開発
- 実証実験
- 若年層へのリーチ

オープンデータを活用した子育て情報
サイト

(アイネット/こども青少年局保育運営課)



- オープンデータ活用
- 子育て支援
- 協働研究
- 民間HP開設

在庫商品を支援が必要な方のもとに

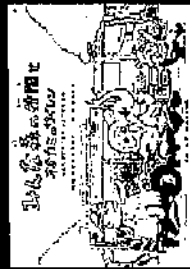
(セブンイレブン・ジャパン / 横浜市社会福祉協議会 / 健康福祉局福祉保健課)



- 開店・改装店舗の在庫
- 寄贈
- 全国初モデル
- 地域福祉の推進

絵本で楽しく学ぶ防火・防災の意識

(写毛印刷社 / 消防局予防課)



- キッズ消防隊
- 防火・防災意識啓発
- 共同製作
- 子供も大人も

横浜の歴史・文化を伝える

(山崎製パン / 伊藤園 / 教育委員会事務局生涯学習文化財課)



- 共同開発
- 企業間連携
- 地域限定
- 横浜の歴史・文化資料の活用

映画PR × 救急受診ガイド・#7119の
認知向上

(東映アニメーション / 厚労省医政局救急課)

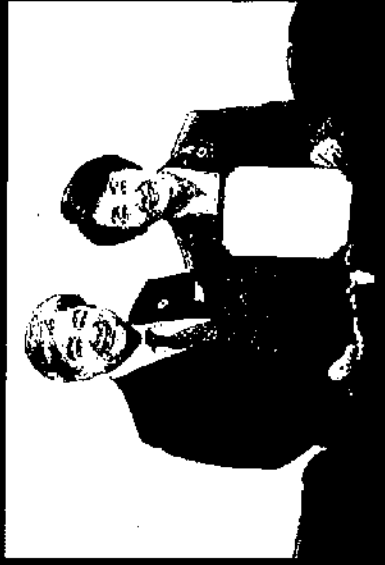


- タイアッププロモーション
- コンテンツの訴求力
- 行政情報の認知向上
- 医療機関の協力

連携協定

partnership agreements

社会的課題の解決に向けた継続的なパートナーシップ



横浜市・神奈川大学による「包括連携協定」の締結



横浜市・横浜国立大学・日本電信電話(NTT)による「市民サービス活用による超スマート社会の実現に関する包括連携協定」の締結

食品ロス削減&フードバンク活動 支援の同時達成

(クラダシ/資源循環局3R推進課)



- フードシェアリング
- 気軽なエシカル消費
- CSV型ビジネス
- 売上の一部が寄付

東京2020大会に向けて、 英国をおもてなし

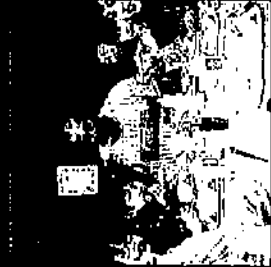
(東北新社/市民局オリンピックパブリックパライミング推進課)



- キャラクターコンテンツ
- 機運醸成
- 文化交流
- かわいさ

ベ이스ターズのカレーが学校給食に

(横浜DeNAベイスターズ/教育委員会事務局健康健康教育課)



- 学校給食
- スポーツ振興
- 食育

学生の豊かな発想で寄付報告書を リニューアル

(横浜デジタルアーツ専門学校/横浜市社会福祉協議会/ 旭康福祉局福祉保健課)



- 寄付PR
- 専門学校との連携
- デザイン

豊葉の杜学園 グランドデザイン

目指す子ども像

校訓

進取 忠恕 壮健

自分の将来を以て、自らすすんで学ぶ
自分に誇りに思い、他者に思いやりを
持つ者となる
将来を築くための高い志を以て、命を
守る

未来を創造する協働的

リーディングシップ

困難を乗り越える

レジリエンス

将来や社会と向き合う

他者と向き合う

自分と向き合う



互いに理解し合う

コミュニケーション能力



自ら考え行動する

主体性



自分の考えを

表現する能力



将来の土台を築く

良い習慣と健康



目標達成を導く

自己実現力

子ども力を伸ばす 安心・安全な教育環境 ~ 学校・家庭・地域社会 ~

HYM INSPIRING PLAN 2030 ~SDGsの目的達成までの中・長期的経営方針~

教育

- 養護教育学校の特色を生かした教育活動
- 3年生からの教科担任制
- 幼児小児童と一貫教育を継続した15年間の教育
- 多様性・公平性・持続性を基盤としたESD推進

経営

- ダイバーシティとインクルージョンの推進
- ICTの活用によるGIGAスクール構想の実現
- ハラスメント防止による教職員への指導
- 協働的チームによる業務分掌

ソーシャルサポート

- 品川コミュニティスクールの制度を活用した地域とともにある学校
- 学校本部地域本部主催による週に1回の放課後学習
- 支援される子どもから地域を支える大人への移行
- 地域・保護者の参画による教育活動の充実

組織・役割

学校運営に参画する 校区教育協働委員会

保護者や地域の方々委員会となり、地域でどのような子どもを育てていくのか、何を表現していくのかという目標・ビジョンを共有します。

「学校運営の基本方針の承認」「教育活動の評価」「区教職員等の活用への意見」「学校支援活動の企画・調整」の4つの役割を有しています。

地域と学校をつなぐ 学校地域コーディネーター

学校で行われる教育活動の充実に向けて、学校支援のコーディネーターを行います。学校地域コーディネーターは学校と地域をつなぐパイプ役です。

◆アシスタントコーディネーターの配置
学校支援地域本部の複線的な運営、学校支援活動のさらなる充実を図るため、アシスタントコーディネーターを配置しています。

学校支援を行う 学校支援地域本部

学校地域コーディネーターや学校支援ボランティア等で構成され、地域の方々の協力を得ながら、学校教育の充実を図っています。



学校地域コーディネーターが「地域」とつないで実施した「教育活動」

地域の方向性に基づいた運動

朝運動

高年・低年級生が一緒に運動会を開催し、地域の仲間と交流しました。朝から元気な声で子どもたちの元気な声が聞かれています。

子どもたちの笑顔に、元気を感じています。

地域未来塾の実施（学習支援活動）

地域未来塾の子どもたちと、保護者や地域の大人が一緒に学習しています。

みんな地域の子どもたちと交流ができています。

授業科目や学習内容の連携調整

授業科目や学習内容の連携調整

視察や花見などの地域交流活動

視察や花見などの地域交流活動

町会や地域の大人と交流しています。

町会や地域の大人と交流しています。

町会や地域の大人と交流しています。

豊葉の科学園の教育

特色1 9年間の一貫教育を貫く義務教育学校

- 9年間の教育を3段階でステップアップさせ、目指す児童・生徒への成長させます。
- 3年生からの教科担任制で、学びを深めていきます。
- 前年度（小学校）と後年度（中学校）を円滑に接続していきます。

教科担任制

学年	前年度	後年度
1	ステップ1	ステップ2
2	ステップ1	ステップ2
3	ステップ1	ステップ2
4	ステップ1	ステップ2
5	ステップ1	ステップ2
6	ステップ1	ステップ2
7	ステップ1	ステップ2
8	ステップ1	ステップ2
9	ステップ1	ステップ2

※一部の教科（音楽・図画）において、4年生からの「担任制」を取り入れていきます。

※各学年は5年生から入部可能です。

教育のランドデザイン

[HYM INSPIRING PLAN 2030]

将来、社会を創造する活動のリーダーシップと「困難を乗り越えるレジリエンス」を獲得するための本校の中期・長期の教育計画を示したもので、

豊葉の科学園 クラウドデザイン

目指す児童・生徒像

HYM INSPIRING PLAN 2030

未来を創造する活動のリーダーシップと「困難を乗り越えるレジリエンス」を獲得するための本校の中期・長期の教育計画を示したもので、

安心・安全な教育環境

HYM INSPIRING PLAN 2030

目指す児童・生徒像

豊葉の科学園 クラウドデザイン

特色2 品川コミュニティ・スクールの制度による、他校とともに行っている学校

- 品川コミュニティ・スクールの制度により、学校支援組織本部が市民科学や放課後学習を運営・実施しています。
- 児童・生徒一人一人の興味関心を伸ばす取組をしています。
- 義務教育学校の特徴を生かして、異学年で学んでいく想を設定しています。



授業との関わり 例) 理科の取組

学年	前年度	後年度
1	ステップ1	ステップ2
2	ステップ1	ステップ2
3	ステップ1	ステップ2
4	ステップ1	ステップ2
5	ステップ1	ステップ2
6	ステップ1	ステップ2
7	ステップ1	ステップ2
8	ステップ1	ステップ2
9	ステップ1	ステップ2

※一部の教科（音楽・図画）において、4年生からの「担任制」を取り入れていきます。

※各学年は5年生から入部可能です。



特色3 1年生からの英語教育を奨励

- ALTやJTEをはじめとする外部講師との連携による英語学習を実施します。
- 後年度からは、「品川グローバル人材育成塾」(放課後英語教室)を実施しています。
- 品川コミュニティ・スクールの制度を活用した、放課後学習の充実を図っています。(英語チャレンジ講座・HYM English Advance Club・英語教室 etc)

学年	前年度	後年度
1	ステップ1	ステップ2
2	ステップ1	ステップ2
3	ステップ1	ステップ2
4	ステップ1	ステップ2
5	ステップ1	ステップ2
6	ステップ1	ステップ2
7	ステップ1	ステップ2
8	ステップ1	ステップ2
9	ステップ1	ステップ2

※一部の教科（音楽・図画）において、4年生からの「担任制」を取り入れていきます。

※各学年は5年生から入部可能です。

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0406004-1			
		会派名	富山市議会自由民主党			
		議員名	松井 邦人			
調査研究費		会派承認欄				
研修費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)		
広報広聴費	R4.9.13					
要請・陳情活動費	承認日					
会議費	R4.9.14	特記事項				
資料作成費	横野 昭 0413004 松井邦人 0406004					
資料購入費						
人件費						
事務費						
項目	内容				留意点	
1	実施者	松井邦人、横野昭 (以上2名)				
2	実施日程	令和4年10月6日(木)~7日(金) 1泊2日				
3	行程	行程表の通り ※別途添付				政務活動のための合理的な行程か。政務活動以外の行程が含まれていないか。自信が必要か。
4	視察1	視察・調査先	府中市			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	府中市役所(府中市富西町2-24 042-364-4111) 担当 未定			
		視察・調査の目的、内容	【内容】道路等包括管理事業について先進事例を学ぶ 【目的】社会インフラマネジメントに向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	盛岡市			
		視察・調査先面談予定者	盛岡市役所(盛岡市内丸12-2 019-651-4111) 担当 未定			
		視察・調査の目的、内容	【内容】盛岡南公園野球場(仮称)整備事業について先進事例を学ぶ 【目的】県・市連携事業の深化に向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察3	視察・調査先				
		視察・調査先面談予定者				
		視察・調査の目的、内容				
5	実施経費及び 政務活動費の 支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	51,140円			対象費用及び単価見積が適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(現在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×2日			
		宿泊費	9,500円			
		その他				
		合計額	66,640円			
		按分率(充当率)	100% ・ 50%			
支出額(合計額×按分率)	66,640円					
6	取引規定	■抵触なし			取引制限の確認	

富山市議会自由民主党 視察日程表 0406004

日程：令和4年10月6日（木）～ 7日（金）

10/6 (木)	
	<p>【視察事項】 府中市道路等包括管理事業について</p> <p>【宿泊先】 未定</p>
10/7 (金)	
	<p>【視察事項】 盛岡南公園野球場（仮称）整備事業について</p>

№0406004

御 旅 程 表

JAなのhana 生活課 観光事業

富山市豊田本町3-18-21

TEL 076-438-2214

FAX 076-438-3670

令和4年9月7日

担当 XXXXXXXXXX

富山市議会 自由民主党 松井 邦人 様			旅行先		東京 盛岡 行政視察						
旅行日		令和4年10月6日		人数	大人		小人	計	1泊 2日		車船中泊
		令和4年10月7日			男	女			1	旅館1泊	
日程	月日	曜日	行程表								
1	10月6日	木	7:48 10:11 10:19 10:31 10:34 富山駅===はくたか554号===大宮駅===埼京線===武蔵浦和駅=== 11:04 13:30~15:00 武蔵野線===府中本町駅...徒歩3分...府中市役所(視察)...徒歩3分... 15:29 16:00 16:07 16:19 16:45 府中本町駅===武蔵野線===武蔵浦和駅===埼京線===大宮駅=== 18:33 はやぶさ35号===盛岡駅...徒歩2分...ホテル TEL 019-625-1211 *ホテルメトロポリタンエドモンドNEW WING(1泊朝食 シングル 禁煙)								
2	10月7日	金	10:00~11:30 12:50 ホテル==送迎==盛岡市役所(視察)==送迎==盛岡駅===はやぶさ22号 14:39 14:49 16:56 ===大宮駅===はくたか567号===富山駅								

概算費用御見積り				(責任人数 1名)		
J	R	富山~府中本町	12,550	宿泊料金	1泊朝食サ税込	9,500
J	R	府中本町~盛岡	14,600	食事費		
J	R	盛岡~富山	23,990	宴会費		
貸切観光バス代						
定期観光バス代						
高速有料道路代						
有料駐車代				寸志・その他		
バス航送代				添乗経費		
乗船券				乗務員昼食		
入場入拝料				総費用計		60,640

コースの見方

- バス
- 車
- JR
- 私鉄
- 飛行機
- フェリー
- タクシー
- 徒歩

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0406004-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	松井 邦人		
■ 調査研究費	起案日		会派承認欄			
□ 研修費	R4.10.19		代表者	経理責任者	申請者(議員)	
□ 広報広聴費	承認日		  			
□ 要請・陳情活動費	R4.10.20					
□ 会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)		R4.10.20	
□ 資料作成費	起案日		支払完了報告			
□ 資料購入費	R4.10.20		代表者	経理責任者	申請者(議員)	
□ 人件費	承認日		  			
□ 事務費	R4.10.20					
特記事項						
横野 昭 0413004 松井邦人 0406004						
項目	内容				留意点	
1	実施者	富山市議会自由民主党会派 松井議員				
2	実施日程	令和4年10月6日(木)～7日(金) 1泊2日				
3	行程	「行程表」のとおり ※行程表添付				政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察 1	視察・調査先	府中市役所			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	府中市役所:直井秀典、佐藤文宣、石谷由樹			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】道路等包括管理事業について先進事例を学ぶ 【目的】社会インフラマネジメントに向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察 2	視察・調査先	盛岡市役所			
		視察・調査先 面談予定者	盛岡市役所:吉田誠量、畠山健太			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】盛岡南公園野球場(仮称)整備事業について先進事例を学ぶ 【目的】県・市連携事業の深化に向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察 3	視察・調査先				
		視察・調査先 面談予定者				
		視察・調査の 目的、内容				

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>(視察1) 府中市は高度経済成長期に整備したインフラの老朽化と一斉に更新時期を迎えることにより、今後の管理費用が増大することを考え、これまで通りの管理方法でインフラを維持することは困難と判断し、インフラマネジメントを導入していた。 その手法として指定管理者制度や包括的民間委託、PFIを検討した結果、道路等包括管理事業を推進し、平成26年度から平成28年度の3年間狭い対象面積で実施し、その評価を基に発注者と受注者、利用者との意見交換を通して対象範囲を広げていき、令和3年度から令和5年度まで市域全域を包括管理と単価契約を併せた民間委託をしていた。 特に注目すべき点は、インフラに関する苦情を受けるコールセンターも民間委託することで、市職員が対応する必要がなくなった事と処理対応時間が大きく短縮され、市民サービス向上に繋がっていた。 (視察2) 盛岡南公園野球場(仮称)は盛岡市営野球場と岩手県営野球場のいずれも老朽化が著しいことで生じた諸問題を解決する手法として盛岡市と岩手県が共同で整備を行うことになった。このことにより市単独で整備する規模や仕様より高規格な施設整備を行え、プロ野球一軍公式戦にも対応できる野球場となっていた。 当初は市単独で1万人規模の野球場を整備する予定だったが、人口減少社会における公共施設の保有最適化の観点から県と市の共同で2万人規模の野球場を整備する事になり、検討の結果PFI事業により整備する事となった。この過程では、岩手県と盛岡市とでそれぞれの役割及び費用割合(建設費や維持管理・運営費)をどのようにするか紆余曲折を経て決めていた。 共同整備することで、野球場としての利用範囲が広がった上に県と市が別々に建設し管理することに比べ、建設費と管理費の削減が図られた。一方で、県と市との協議が不可欠なので事務に関する意思決定の迅速性や的確性に不安が生じていたり、きめ細やかな行政サービスの提供に不安を感じていた。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5 市政への影響、反映、成果等</p>	<p>(視察1) 本市は府中市に比べ面積が広大なので道路等包括管理委託を検討する上で、どの範囲で検討していくべきかという選定や、行政側と受注者側(建設業協会、造園協会など)とで委託する内容について協議をしっかりと行う必要があると思う。 現在、本市における道路などの維持管理業務は直営で行っているが、近年の土木系職員の採用人数を考えると今後は厳しくなっていく事が予想され、市民サービスが低下する可能性があるため、府中市のような取組みを検討しておく必要があると考える。 (視察2) 富山市には市民球場(アルペンスタジアム)と県営球場があり、アルペンスタジアムは大規模改修を行う予定だが県営球場は老朽化が著しい状況である。 本市においても人口減少社会を迎え、市税収入の減少が避けられない状況を鑑みると公共施設の統合もしくは廃止は避けられなくなると思う。 しかし、県と市の連携事業はこれまで実績が無いに等しいので、県知事が掲げるワンチームとやまにおいて公共施設のダウンサイジング(統合もしくは廃止)議論を活発に行い、将来を見据えた連携を深めていく必要があると考える。</p>	<p>政務活動のみの内容か。 政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。 政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>		

項目		内容		留意点
旅費	支出金額	60,640円	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	松井議員[立替え支払い先]JAなのはな		
	支出内容及び積算根拠	JR代 51,140円(富山駅-府中本町駅、府中本町駅-盛岡駅、盛岡駅-富山駅) 宿泊費 9,500円 別紙領収書のとおり		
日当	支出金額	6,000円	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	松井議員		
	支出内容及び積算根拠	10月6日(木)7日(金) 2日分 3,000円/日×2日		
実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先			
	支出内容及び積算根拠			
6	支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先			
	支出内容及び積算根拠			
取引規定	■ 括弧なし			
経費総額	66,640円	按分率(充当率)	100%・50%	
按分率適用対象経費及び按分理由				
政務活動費支出(充当)額	66,640円			

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No. 241.789

領 収 書

常任委員会

自由民主党 松野 邦人 様

令和 4 年 9 月 9 日

2	千	百	拾	万	千	百	拾	円
7			6	0	6	4	0	

但 藤 登 国 行 取 締 代 理 人

上記正に領収いたしました



なのはな農業協同組合

〈ご注意〉 組合の振込年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。領収いたしました小切手・手形等が万一失効されたときは、本会と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。



取扱者印



整理番号	0406004-2
------	-----------

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	66,640	円
----	--------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年10月20日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	松井邦人	受領印	
----	------	-----	--



0406004¹⁰

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 04-10-11	振込資金	*2,165	インターネット代	*6,496,682
2 04-10-14*		*57,930	普通預金 高道議員	*6,438,752
3 04-10-14*		*57,930	普通預金 豊岡議員	*6,380,822
4 04-10-14*		*57,930	普通預金 泉敏田議員	*6,322,892
5 04-10-17	電話料	*3,336	0764316101	*6,319,556
6 04-10-17*		*3,380	普通預金 高原議員	*6,316,176
7 04-10-20	振込	トクワキ*カ1936カ	*6,750,000	*13,066,176
8 04-10-20*		*66,640	普通預金 松井議員	*12,999,536

9				
10				
11				
12				

13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(印字時)
 1. 当表のご提出のあるお取引日には毎月日付に*を付記します。
 2. 差引額をお預り入れのときは、お支払い金額に*の付記を省略します。

トクワキ*カ1936カ → お支払いできるE
 振込日と振込額は、所定の
 不記名で振込金とさせていただきます。

10

普通預金通帳

原簿号 口座番号

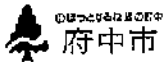
富山市議会自由民主党様



富山市議会自由民主党 視察日程表 0406004

日程：令和4年10月6日（木）～ 7日（金）

10/6 (木)	<p>JR はくたか554号</p> <p>富山駅 7:48 発</p> <p>JR 埼京線</p> <p>大宮駅 10:11 着</p> <p>JR 武蔵野線</p> <p>武蔵浦和駅 10:19 発</p> <p>府中本町駅 10:31 着</p> <p>府中本町駅 10:34 発</p> <p>府中市 11:04 着</p> <p>府中市 13:30 ~ 15:00 視察</p>
	<p>JR 武蔵野線</p> <p>府中本町駅 15:29 発</p> <p>JR 埼京線</p> <p>武蔵浦和駅 16:00 着</p> <p>JR はやぶさ35号</p> <p>大宮駅 16:07 発</p> <p>盛岡駅 16:19 着</p> <p>盛岡駅 16:45 発</p> <p>宿泊ホテル 18:33 着</p> <p>【視察事項】 府中市道路等包括管理事業について</p> <p>【宿泊先】 未定</p>
10/7 (金)	<p>盛岡市様送迎</p> <p>宿泊ホテル</p> <p>盛岡市役所 10:00 ~ 11:30 視察</p> <p>盛岡市様送迎</p> <p>盛岡駅 12:50 発</p> <p>JR 新幹線はやぶさ22号</p> <p>大宮駅 14:39 着</p> <p>JR はくたか567号</p> <p>大宮駅 14:49 発</p> <p>富山駅 16:56 着</p> <p>【視察事項】 盛岡南公園野球場（仮称）整備事業について</p>



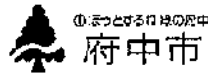
府中市

都市整備部 道路課
インフラマネジメント担当

石谷 由樹



〒183-0056 東京都府中市寿町1丁目5番地
電話 (042) 335-4430(直通) FAX (042) 335-0439
Email: douro07@city.fuchu.tokyo.jp
URL http://www.city.fuchu.tokyo.jp



府中市

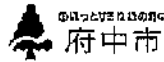
☎0406004

都市整備部 道路課

課長補佐(兼)インフラマネジメント担当副主幹

直井 秀典

〒183-0056 東京都府中市寿町1丁目5番地
電話 (042) 335-4326(直通) FAX(042) 335-3499
Email: douro02@city.fuchu.tokyo.jp
URL http://www.city.fuchu.tokyo.jp



府中市

都市整備部 道路課
インフラマネジメント担当

主査 佐藤 文宣



〒183-0056 東京都府中市寿町1丁目5番地
電話 (042) 335-4430(直通) FAX(042) 335-0499
Email: douro07@city.fuchu.tokyo.jp
URL http://www.city.fuchu.tokyo.jp



盛岡市
交流推進部スポーツ推進課
盛岡南公園野球場整備室

主幹兼室長 吉田 誠量

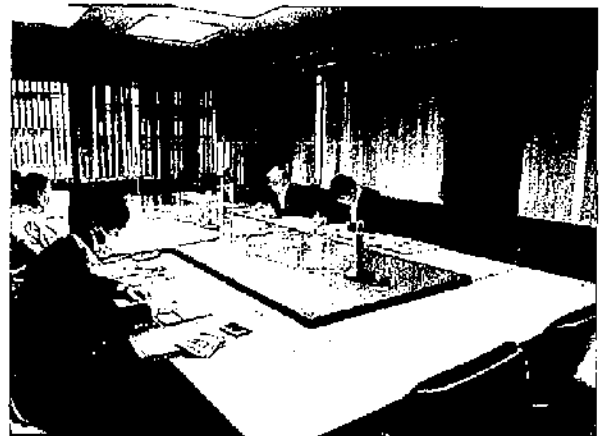
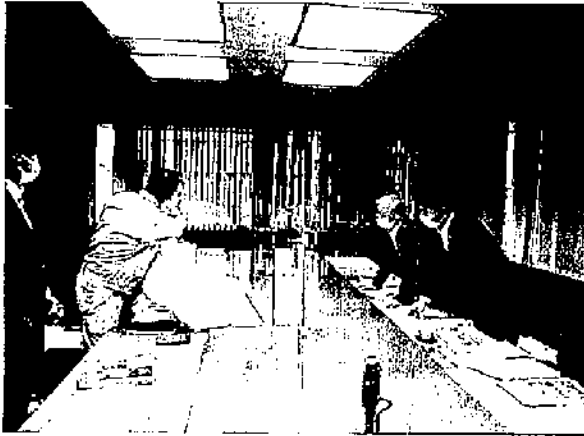
〒020-8530
盛岡市内丸12番2号
☎019-651-4111(内線) 3780
☎019-603-8015
Email: nobukazu@city.morioka.iwate.jp



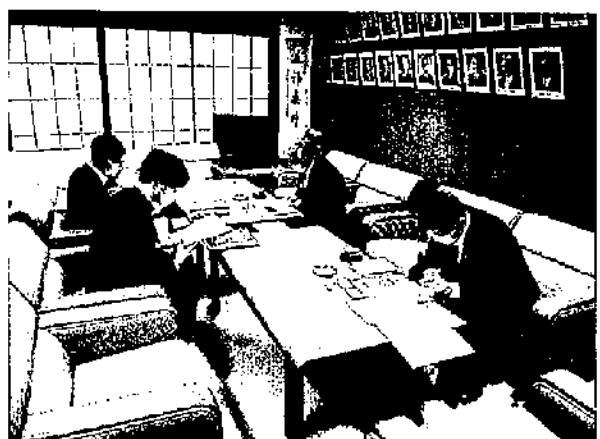
盛岡市交流推進部スポーツ推進課
盛岡南公園野球場整備室

主任 畠山 健太

〒020-8530
岩手県盛岡市内丸12番2号
TEL: 019-613-8147
FAX: 019-603-8015
E-mail: m00006626@city.morioka.iwate.jp



府中市役所：
道路等包括管理事業について先進事例を学ぶ



盛岡市役所：
盛岡南公園野球場（仮称）整備事業について先進事例を学ぶ

- インフラマネジメントについて
- けやき並木通り包括管理事業の試行
- 道路等包括管理事業推進方針の策定
- 道路等包括管理事業(北西地区)の運用
- 道路等包括管理事業運用方針の策定
- 道路等包括管理事業の本運用

インフラマネジメントについて ーインフラ管理の課題ー

- 高度経済成長期(昭和30年代～40年代)に整備したインフラは、老朽化により一斉に更新時期にきている
- ↓
- さらに「老朽化対策」と「インフラの数量の増加」により、今後の管理費用が増大することが予測されるため、これまで通りの管理方法でインフラを維持することは困難
- ↓
- 市の財政状況を踏まえ、安全なインフラの維持のため、「インフラマネジメント」に取り組むことが必要

インフラマネジメントについて —手法の検討—

H23年

- 1 業務に関する検討
【8割程度の業務が民間委託可能】
- 2 法務に関する検討
【3つの手法を比較検討】
①②③
- 3 財務に関する検討
【1割程度のコスト削減を期待】



④ 指定管理者制度

⑤ **包括的民間委託**

⑥ PFI

⇒【道路等包括管理事業として推進】

インフラマネジメントについて —包括管理事業の目的と特徴—

【目的】

- 1 官民連携手法の推進
- 2 市民サービスの向上
- 3 管理経費の削減

【特徴】

- 1 包括的な契約を行うことで経費の削減を図ること
- 2 複数年度契約により、スケールメリットを得ること
- 3 性能発注方式により、民間のノウハウを活用すること

道路等包括管理事業の本運用
—各地区の委託料上限額—

№0406004

地区	総価契約	単価契約	合計
東地区	202,003千円	38,326千円	240,329千円
南西地区	128,287千円	25,083千円	153,370千円
北西地区	97,366千円	21,863千円	119,229千円

※ 金額は年間当たりの上限額

道路等包括管理事業の本運用
—対象業務—

	対象とする業務	内容
総価契約	統括マネジメント	業務報告、モニタリングなど
	巡回	定期巡回、緊急巡回など
	清掃	道路清掃、雨水樹の汚泥除去など
	植栽管理	街路樹の剪定・除草等
	害獣・害虫対応	害獣・害虫の対応
	道路反射鏡・案内標識・街区表示板管理	道路反射鏡、案内標識の維持管理
	補修・修繕	損傷箇所の補修・修繕
	事故対応	対象施設の事故対応
	災害対応	対象施設の災害対応
	コールセンター業務	市民からの要望相談の受付、連絡
	苦情・要望対応	対象施設の苦情・要望対応
	占用物件管理	不法占用物対応の支援など
	法定外公共物管理	対象区域内の法定外公共物管理
単価契約	補修・更新	損傷箇所の補修・更新
	樹木剪定等	けやき並木通りのケヤキの剪定等

道路等包括管理事業の本運用

— 特色① —

№0406004

■ 災害時の対応

府中市地域防災計画で定義する災害に対応するほか、市及び受注者間で、市全域で利用者が安全に対象施設を使用・通行できるよう災害時に相互協力するための協定等を結ぶ

道路等包括管理事業の本運用

— 特色② —

■ コールセンター業務

東地区の受注者は、利用者からの対象施設の不具合の通報や要望相談等の受付業務を行い、受け付けた要望相談等を南西及び北西地区へ伝達(連絡)する業務を行う。

また、革新的なデジタル技術の活用を検討を市主導で行う。

道路に関する異常などの要望・相談をお知らせ下さい！

道路を利用する皆様からの要望・相談を受け付けています。

連絡先

府中市道路管理センター

☎ 042-340-0160



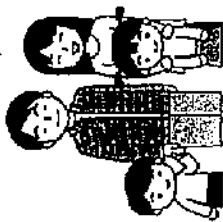
二次元コードからも
お問合せ可能です。

contact@fuchudic.jp



①ほつとずるね 緑の府中

府中市



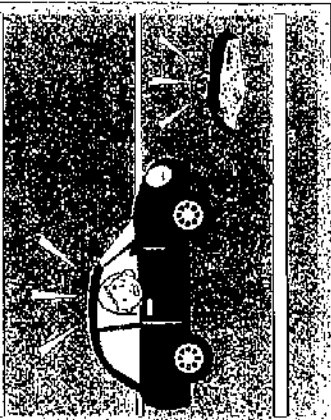
※令和3年(2021年)4月1日から
「府中市道路等包括管理事業」の
管理エリアが市全域になりました！

夜間・休日も受付しております。

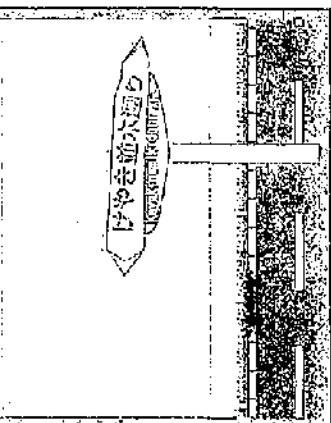
安全で快適な街づくりのためご協力よろしく申し上げます。

「道路に関する異常」の例

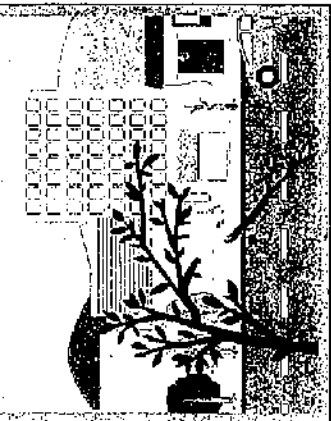
道路の穴ぼこ



道路付属物の不具合



街路樹の枯枝



不法投棄



盛岡南公園野球場（仮称）整備事業について

1 盛岡南公園の概要

平成4（1992）年に「盛岡市都南村合併建設計画」の土地利用構想において、市全体の体育施設計画に盛岡南公園が位置付けられ、平成7（1995）年9月には、面積19.7haの総合公園として都市計画決定されました。

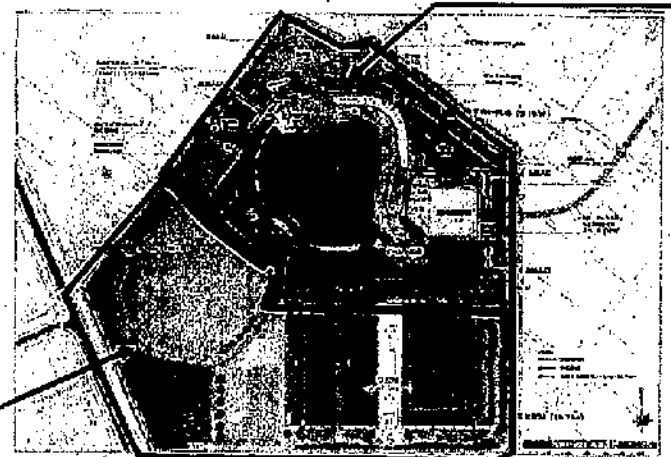
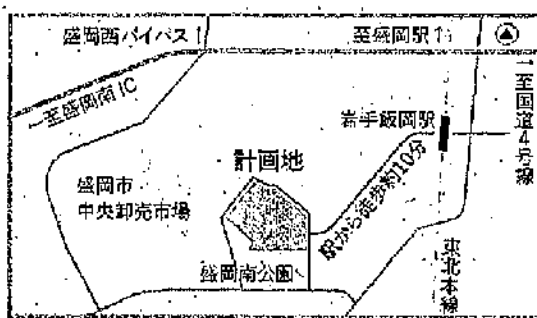
本公園は、「みどりと躍動のふれあい公園」をテーマに、健康づくりに親しみ、スポーツ技術の向上が図れる市民の健康づくり場として計画されました。平成11（1999）年に開催された岩手インターハイのサッカー競技会場として天然芝2面の球技場を整備し、平成16（2004）年からは、同球技場（いわぎんスタジアム）はJ3いわてグルージャ盛岡のホームスタジアムとして、多くの試合や大会に利用されています。

また、平成16（2004）年には、野球やサッカー競技に利用可能な多目的広場、平成19（2007）年にスケードボード施設を整備し、市民の健康づくり場として利用されており、現在は、公園面積の約5割の10.52haが供用されています。

■位置図(所在地:盛岡市永井7地割 16-32)

■計画図

事業計画区域(A=9.18ha)



開設区域(A=10.52ha)

2 野球場整備の背景

盛岡市営野球場は、昭和13（1938）年に盛岡市東新庄に建設された施設で、老朽化が著しく、設備の機能や安全性においてサービス水準が低い施設となっています。また、盛岡市三ツ割に建設された岩手県営野球場は、昭和45（1970）年に開催された岩手国体に合わせて整備され、高校野球岩手大会やプロ野球一軍公式戦などが開催されてきましたが、こちらも老朽化が著しい状況にあります。

本事業は、これら両野球場それぞれの課題を解決するとともに、盛岡市と岩手県が共同で整備を行うことにより、市が単独で既存市営野球場の代替機能として整備する規模及び仕様よりも高規格な施設整備が可能となることから、これまで市営野球場で行われてきた各種軟式野球大会等のほか、県営野球場で行われてきた高校野球岩手大会やプロ野球一軍公式戦にも対応できる野球場整備を行うことを目的としています。

また、野球以外の多目的な利用にも対応し、集客効果が期待されるスポーツ産業等の振興を図り、利用団体をはじめとする市民・県民の期待に応えられる施設となるよう、野球場のほか、屋内練習場及び外構等を整備するものです。

3 野球場整備の経緯

(1) 1990年代

「都南村計画」の策定（旧都南村）

都南総合公園（現盛岡南公園）の整備及び野球場の整備に関する計画が定められる。

(2) 平成4（1992）年度

「盛岡市・都南村合併建設計画」の策定

盛岡市と都南村の合併に伴い、開発整備の方針を定めた計画が策定され、盛岡南公園の整備及び野球場の整備が定められる。

(3) 平成5（1993）年度

「盛岡市体育施設整備基本計画」の策定

上記計画において、都南東部地域への野球場の整備が想定されていたが、盛岡南公園内へ整備することが明記される。

(4) 平成6（1994）年度

「〔仮称〕盛岡南公園基本構想」の策定

盛岡南公園の整備に関する基本構想の中で、1万人規模の野球場の整備が検討される。

(5) 平成7（1995）年度

ア 「盛岡南公園基本設計」の策定

上記基本構想を踏まえ、野球場を含めた公園計画地全体の基本設計を策定する。

イ 盛岡南公園の都市計画決定

(6) 平成25（2013）年度

「盛岡市スポーツ推進計画」の策定

平成25年度から平成34年度までの10年間を見据えた計画で、スポーツをする環境に相応しい全天候型（人工芝）や通年型（屋内）に配慮した施設整備を進める必要があるとし、既存市営野球場に代わる施設については、盛岡南公園を適地とした。

(7) 平成26（2014）年度

「盛岡市スポーツ施設適正配置方針」の策定

平成26年度から令和5年度までの10年間を見据えた方針で、既存の市営野球場に代わる野球場を盛岡南公園に整備する内容とした。

(8) 平成28（2016）年度

「盛岡南公園野球場（仮称）整備基本構想」の策定

新たに整備する野球場の基本的な考え方が示され、盛岡市と岩手県の共同整備も検討される。
2万人規模に変更

(9) 平成29（2017）年度

「盛岡南公園野球場（仮称）整備事業民間活力導入可能性調査」の実施

内閣府の「民間資金等活用事業調査費補助事業」により調査を実施し、「PFI事業（BTO方式）により実施することが望ましい」との結果が得られたため、同手法による整備を前提とした。
市内の洗い出し管理

(10) 平成30（2018）年度

ア 連携協約の締結

盛岡市と岩手県がそれぞれ公の施設として整備するため、地方自治法第252条の2の定めに基づき、事務の役割分担を明確にし、相互に連携を図ることを基本方針とするもの。

イ 「盛岡南公園野球場（仮称）整備事業整備基本計画」の策定

野球場等の整備を進めるにあたっての基本的な考え方や方向性等について定めたもの。

ウ 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（PFI法）の定めに基づく手続き

本事業を実施する事業者を選定するための基準等を示す「盛岡南公園野球場（仮称）等整備等事業PFI事業実施方針」、本事業の基本的な内容及び市が事業者を求める水準を示す「盛岡南公園野球場（仮称）等整備等事業要求水準書（案）」をそれぞれ公表した。

(II) 令和元（2019）年度

ア PFI法の定めに基づく手続き

本事業を特定事業として選定したほか、本事業をPFI事業として実施するにあたり、参加を希望する事業者に対し「盛岡南公園野球場（仮称）整備事業募集要項」を公表した。

イ 事業者の選定

公募型プロポーザル方式による企画提案を募集したところ、2つの事業者グループから提案があり、有識者等5名で構成する「盛岡南公園野球場（仮称）等整備等PFI事業審査委員会」において審査を行い、最優秀提案が選定されたことを受け、市及び県それぞれにおいて、当該提案を行った事業者グループ「清水建設グループ」を優先交渉権者として選定した。

ウ 基本協定及び事業契約の締結

本事業の円滑な実施に必要な基本的事項を定めることを目的として「清水建設グループ」と基本協定を締結した。また、基本協定及び募集要項等に基づき、本事業を円滑に実施するために必要な事項を定めることを目的として、本事業を遂行する目的のみで設立された特別目的会社（SPC）である「盛岡南ボールパーク株式会社」と事業契約を締結した。

4 整備コンセプト及び整備方針（「盛岡南公園野球場（仮称）整備事業整備基本計画」より抜粋）

(1) 整備コンセプト

『「プレー」しても「観て」も楽しいボールパークを、県と市が手を取り合い実現することにより、岩手・盛岡の憧れを創る』

(2) 整備方針

ア 方針1：岩手・盛岡の人たちの憧れの場所の実現

新野球場は、「岩手・盛岡ブランド」の確立に寄与するのみならず、スポーツツーリズムのメッカとなることも期待できる。加えて、プロ野球一軍公式戦の楽天主催試合の開催誘致のみならず、岩手県縁故者が在籍する球団の誘致の可能性も存在する。これらの実現を通じて、「岩手・盛岡としての魅力・求心力の向上」に寄与するとともに、被災地を勇気づけることを目指す。

イ 方針2：プレーしやすく・観戦して楽しい多目的ボールパークの整備

新野球場については、県下トップレベルの高規格であることから、硬式野球や軟式野球等各種競技者がプレーしやすい環境とするほか、競技者の目線だけでなく、観客にとっても楽しくエキサイティングな空間づくりを行う。併せて、野球場以外の利用にも活用でき、幅広い人々が楽しめる施設とすることにより、県民・市民のスポーツへの興味を喚起することも志向する。

ウ 方針3：バランスに優れた県市共同による事業スキームの構築

県と市の双方にとって、互いの政策実現に寄与する事業スキームを構築する。これにより、全国にも事例のない県市共同事業を実現し、新野球場を県下随一の魅力ある野球場とする。同時に、防災の視点にも配慮する。

5 事業概要

(1) 事業名

盛岡南公園野球場（仮称）整備事業

(2) 事業計画地

盛岡市永井7地割16番地2外（盛岡南公園における未開設区域9.18ha）

(3) 事業期間

令和2（2020）年3月26日から 令和20（2038）年3月31日まで
 （施設引渡予定日 令和5（2023）年3月31日）

(4) 事業内容

- ア 施設整備業務（設計業務，建設業務，工事監理業務）
- イ 運営等業務（運営業務，維持管理業務）^{※4向}
- ウ 事業者の管理運営業務（プロジェクトマネジメント業務，経営管理業務）

(5) 契約内容等

ア 契約の相手方（受注者）

盛岡南ボールパーク株式会社

イ 受注者の構成員

清水建設株式会社東北支店，株式会社久慈設計，菱和建設株式会社，株式会社フグシ・エンタープライズ，日本体育施設株式会社，第一商事株式会社，株式会社テレビ岩手

（参考：「清水建設グループ」の構成員には，株式会社環境デザイン研究所が含まれる。また，株式会社テレビ岩手は含まれない。）

ウ 契約金額

(7) 総額

10,884,092,378円（消費税及び地方消費税を含む。）

（参考：事業者募集時に募集要項に示した上限価格 12,120,739,000円）

(4) 内訳

施設整備費 8,205,692,000円

運営・維持管理費 2,619,324,198円

（合計 10,884,092,378円）

※当初13億予定だったが

(6) 市及び県の負担割合等

ア 施設整備費

(7) 負担割合及び市負担額

市60%，県40%（市負担額 約49億円）

(4) 設定根拠

市は収容人員1万人規模の施設を単独で整備すると仮定した場合の整備費用相当額を負担することとし，県は実際に整備する収容人員2万人規模の整備費用から市が負担する整備費用相当額を差し引いた差額相当分を負担する考え方によるもの。

イ 運営・維持管理費

(7) 負担割合及び市負担額

市50%，県50%（市負担額 約13億円）

(4) 設定根拠

市の主催事業及び高校野球岩手大会並びにプロ野球一軍公式戦の開催に配慮しつつ、その他の利用については利用者が公平に利用できるよう利用調整を行うことを基本とする考え方から、市と県の負担割合を同率とするもの。

(7) 財源

ア 公共施設等適正管理推進事業債（集約化・複合化事業）

野球場における実施設計費及び建設工事費のうち、90%に充当される。なお、残りの10%には、民間資金を活用する。また、当該地方債の活用には、新野球場等の供用開始後5年以内に、既存の市営野球場及び県営野球場の機能を廃止することが要件となる。

イ 一般単独事業債

屋内練習場における実施設計費及び建設工事費のうち、75%に充当される。なお、残りの25%には、民間資金を活用する。

ウ 民間資金

上記ア及びイの財源を活用した際の残りの費用並びに上記以外の費用全てに活用する。支払いは、一般財源により、供用開始期間中（15年間）の割賦払いとする。

(8) 従来方式との比較

従来方式での発注（整備）と比較し、PFI^{※1}事業（BTO^{※2}方式）を導入した場合のVFM^{※3}は約12.1%^{※4}と算出された。 約14億円

※1 PFI (Private Finance Initiative) とは、民間の資金、経営能力及び技術能力を活用し、公共施設等の建設及び維持管理並びに運営等を行う手法のこと。

※2 BTO (Build Transfer and Operate) とは、PFIの事業方式の一つで、民間事業者が施設を建設 (Build) し、施設完成直後に公共に所有権を移転 (Transfer) し、民間事業者が維持管理及び運営を行う (Operate) 方式のこと。

※3 VFM (Value For Money) とは、従来手法とPFI手法を比較し、財政負担 (Money) に対し最も価値 (Value) の高いサービスを提供できる場合にPFI手法を採用する考え方のこと。

※4 本事業において、従来方式により実施する場合の市及び県の財政負担額（現在価値換算後）は9,139,755千円、PFI事業（BTO方式）により実施する場合の市及び県の財政負担額（現在価値換算後）は8,036,336千円で、財政負担の縮減額は1,103,419千円との結果が得られた。

6 整備内容（事業者提案内容及び基本設計内容より抜粋）

(1) 施設概要

ア 野球場

(7) 構造等 鉄骨造、地上3階建、建築面積 8,049.89㎡

(4) フィールド 両翼100m、中堅122m、内・外野とも人工芝

(9) 観客席 20,000席（内野12,000席、外野8,000席）



イ 屋内練習場

(7) 構造等 鉄骨造、地上2階建、建築面積 4,788.26㎡

(4) フィールド 50m×50m、野球場と同規格の人工芝

ウ 駐車場 1,040区画（うち車いす用駐車場40区画）

エ 外構等（キッズスタジアム、イベント広場、さくらストリート等）

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0406005-1	
		会派名	富山市議会自由民主党	
		議員名	松井 邦人	
■ 調査研究費		会派承認欄		
研 修 費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)
広 報 広 聴 費	R4.10.18	  		
要 請・陣 行 活 動 費	承認日			
会 費	R4.10.18			
資 料 作 成 費	特記事項			
資 料 購 入 費				
人 件 費	高田重信 0416005、高道秋彦 0411010、松井邦人 0406005			
専 務 費				
項目	内容			留意点
1	実施者	松井邦人、高道秋彦、高田重信 (以上3名)		
2	実施日程	令和4年10月26日(水)~27日(木) 1泊2日		
3	行程	行程表の通り ※別途添付		
4	視察1	視察・調査先	西宮市	
		視察・調査先 面談予定者	西宮市役所(西宮市六湛寺町10-3 0798-35-3378) 担当 未定	
		視察・調査の 目的、内容	【内容】公立病院の統合再編について先進事例を学ぶ 【目的】公立病院の統合再編に向け、先行事例を学び反映させていく	
	視察2	視察・調査先		
		視察・調査先 面談予定者		
		視察・調査の 目的、内容		
	視察3	視察・調査先		
		視察・調査先 面談予定者		
		視察・調査の 目的、内容		
5	実施経費 及び 政務活動費の 支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	19,930円	
		日当	3,000円/日×1日	
		宿泊費	10,500円	
		その他		
		合計額	33,430円	
		按分率(充当率)	100%・50%	
		支出額(合計額×按分率)	33,430円	
6	取引規定	■抵触なし		

政務活動のための合理的な経費か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。

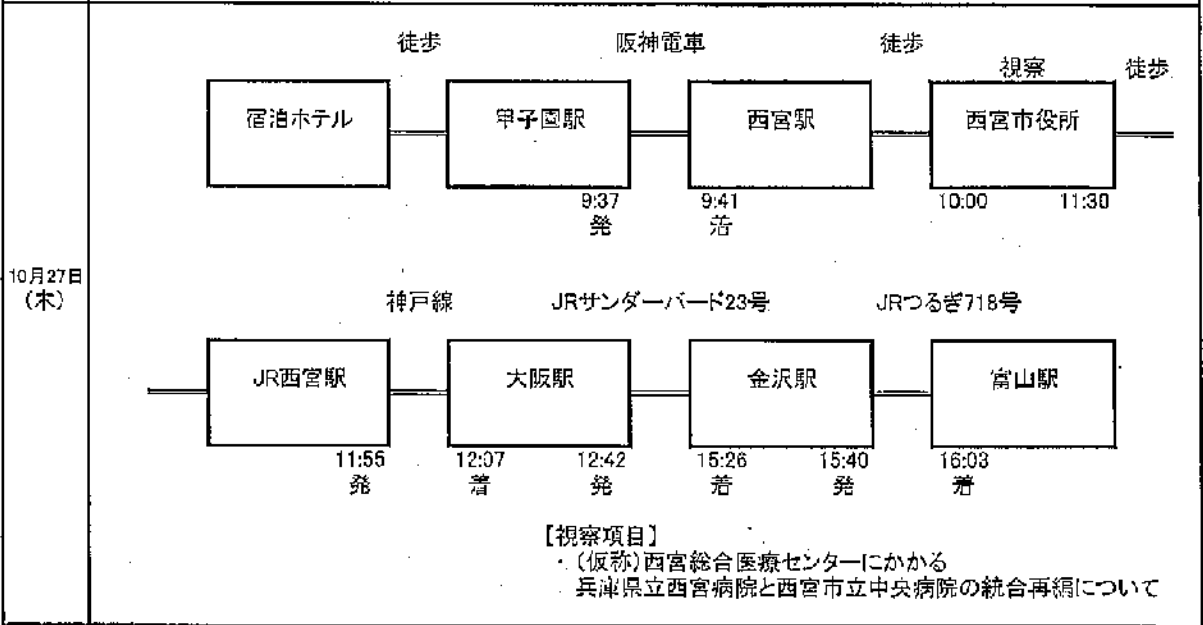
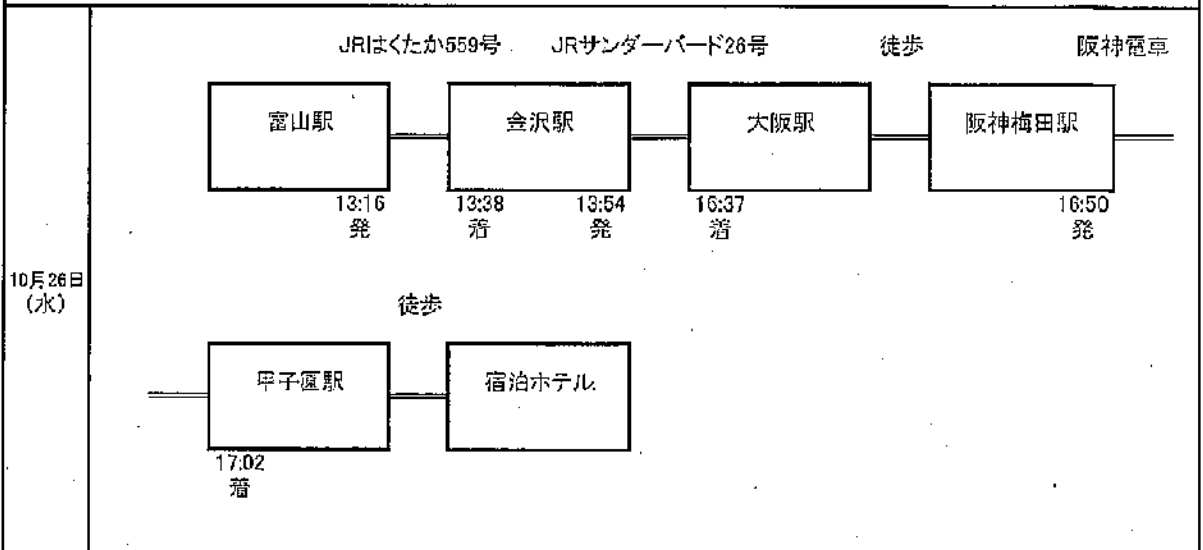
目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。

対象費用及び単価見積が適切か。政務活動費充当方法は適切か。按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)

取引制限の確認

富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 10 月 26 日(水)～ 令和 4 年 10 月 27 日(木)



備考

【西宮市議会事務局】
 〒662-8667 西宮市六湛寺町10-3
 TEL:0798-35-3378
 FAX:0798-33-6380
 西宮市議会事務局 議事調査課 湊 様

№0406005

御 旅 程 表

JAなのほな 生活課 観光事業

富山市豊田本町3-18-21

TEL 076-438-2214

FAX 076-438-3670

令和4年10月5日

担当



富山市議会 自由民主党 松井 邦人 様			旅行先		西宮 行政視察				
旅行日		令和4年10月26日		人数	大人 男 女	小人	計	1泊 2日	車船中泊
		令和4年10月27日							旅館 1泊
日程	月日	曜日	行程表						
1	10月26日	水	13:16 富山駅====はくたか559号====金沢駅====サンダーバード26号====大阪駅... 13:38 13:54 16:37 16:50 17:02 徒歩7分...阪神梅田駅====阪神電車====甲子園...徒歩2分...ホテル TEL 0798-48-1111 *ホテルヒューイット甲子園(1泊朝食 シングル 禁煙)						
2	10月27日	木	9:37 9:41 ホテル...徒歩2分...甲子園====阪神電車====西宮駅...徒歩8分... 10:00 ~ 11:30 11:55 12:07 西宮市役所(視察)...徒歩10分...JR西宮駅====神戸線====大阪駅 12:42 15:26 15:40 16:03 大阪駅====サンダーバード23号====金沢駅====つるぎ718号====富山駅						

概算費用御見積り				(責任人数 1名)		
J	R	富山駅~大阪駅	9,590	宿泊料金	1泊朝食サ税込	10,500
J	R	西宮駅~富山駅	9,920	食事費		
私	鉄	梅田駅~甲子園	270	宴会費		
私	鉄	甲子園~西宮	150			
定期観光バス代						
高速有料道路代						
有料駐車代				寸志・その他		
バス航送代				添乗経費		
乗船券				乗務員昼食		
入場入拝料				総費用計		90,430

コースの見方

- バス .
- 車 .
- JR .
- 私鉄 .
- 飛行機 .
- フェリー .
- タクシー .
- 徒歩 .



視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0406005-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	松井 邦人		
<input type="checkbox"/>	調査研究費	起案日	会派承認欄			
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	R4.10.31	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	R4.11.1				
<input checked="" type="checkbox"/>	会議費	支払件数	支払日(口座振込完了日)			
		1	R4.11.1			
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	起案日	支払完了報告			
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	R4.11.1	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費	R4.11.7				
特記事項						
高田重信 0416005 高道秋彦 0411010 松井邦人 0406005						
項目	内容				留意点	
1	実施者	富山市議会自由民主党会派 松井議員				
2	実施日程	令和4年10月26日(水)～27日(木) 1泊2日				
3	行程	「行程表」のとおり ※行程表添付				政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	西宮市役所			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	西宮市立中央病院:橋本充信、笹倉英司、田代雄樹 兵庫県病院局:榎本泰士			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】公立病院の統合再編について先進事例を学ぶ 【目的】公立病院の統合再編に向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先				
		視察・調査先 面談予定者				
		視察・調査の 目的、内容				
	視察3	視察・調査先				
		視察・調査先 面談予定者				
		視察・調査の 目的、内容				

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>(視察1)西宮市は、当初単独での病院の移転新築を計画していたが、市単独移転反対を公約に掲げた市長に交代したことで、より効率的で高度な医療を提供できる病院とする為に県立西宮病院との統合が推進され、アサヒビール西宮工場跡地に建設することになっていた。 これを受けて県市の事務局で調整を重ね、有識者・関係大学・地元関係者を招へいた「あり方検討委員会」の答申も受け入れることで経営主体や費用負担などの諸条件について一定の折り合いが付き「病院統合基本協定」を締結することができた。 統合再編により診療体制や施設・整備の充実等により勤務環境の魅力向上、医療従事者の集積と手厚い診療体制の構築が可能になり、両病院の施設・整備にかかる課題に即時的に対応が可能となっている。一方、新病院整備費の財源捻出や地元から病院が移ることに対する地域からの反対などがあった。</p>	<p>留意点</p> <p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5 市政への影響、反映、成果等</p>	<p>(視察1)本市の市民病院は老朽化しており、今後建替えを考えていかなければならない。 現在は富山医療圏内の医療資源は充実しており医療提供体制も整っている上に、救急医療においても市医師会が中心となった一次救急や急性期病院による輪番体制の二次救急、県立中央病院による三次救急の体制が確立している。 しかし、これは医師の長時間労働によって支えられているのが現状である。今後は、令和6年から始まる医師の働き方改革によってこれまでの医療提供が継続できなくなる事や、一部診療科において集約化の議論が起こっている事からも今後は医療提供体制に影響が出る事が危惧されている。 さらに、市民病院が拒んでいる高度急性期・急性期医療は他の病院と診療科や医療整備が重複している点が多くあって医師が分散して非効率ではないかと言われている。 これらの事を鑑みると市民病院は、ただ単に建替えすればいいというものではなく、急速な少子・超高齢化の進展に伴う疾病構造の多様化や医療技術の進歩、住民の医療に対する意識の変化など、医療を取り巻く環境が大きく変化していく中で、安心して医療を受けることができるよう、どのような医療体制を構築していくべきかという明確な将来を見据えた医療体制整備を考えていかなければならない。 その上で今後の市民病院のあるべき姿を考えていく必要があると考える。</p>	<p>政務活動のみの内容か。 政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。 政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>		

項目		内容			留意点
旅費	支出金額	30,430円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	松井議員[立替え支払い先]JAなのはな			
	支出内容及び積算根拠	JR代 19,510円(富山駅-大阪駅、西宮駅-富山駅) 阪神電車代 420円(大阪梅田駅-甲子園駅、甲子園駅-西宮駅) 宿泊費 10,500円 別紙領収書のとおり			
日当	支出金額	3,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先	松井議員			
	支出内容及び積算根拠	10月27日(木) 1日分 3,000円/日×1日			
実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
6	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	33,430円	按分率(充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	33,430円				

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄
 (A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No. 242920		領 収 書													
常山町議会 自由民主党 松井邦人様		令和4年10月20日													
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>拾</td> <td>百</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>拾</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </table>				拾	百	千	百	拾	円	7	0	4	3	0	
拾	百	千	百	拾	円										
7	0	4	3	0											
但 両方印 取 付 可 能 印															
上記正に領収いたしました															
 なのはな 農業協同組合 なのはな		取扱者印 													
<small> <ご注意> 組合の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。 領収いたしました小切手・手形等が万一失効されたときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。 </small>															

整理番号	0406005-2
------	-----------

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	33,430	円
----	--------	---


上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年11月1日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	松井邦人	受領印	
----	------	-----	---------------------------------------------------------------------------------------



0406005 10

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
104-10-11	振込資金	*2,165	インターネット代	*6,496,682
204-10-14*		*57,930	普通預金 高道議員	*6,438,752
304-10-14*		*57,930	普通預金 豊岡議員	*6,380,822
404-10-14*		*57,930	普通預金 系坂田議員	*6,322,892
504-10-17	電話料	*3,336	0764316101	*6,319,556
604-10-17*		*3,380	普通預金 高原議員	*6,316,176
704-10-20	振込	トクワチカイヨムカ	*6,750,000	*13,066,176
804-10-20*		*66,640	普通預金 松井議員	*12,999,536
904-10-24		*39,710	イトウのウキスル	*12,959,826
1004-10-24		*7,400	SMBC(シブ)NYC	*12,952,426
1104-10-24*		*66,640	普通預金 横野議員	*12,885,786
1204-10-24	振込資金	*5,005	明文堂	*12,880,781
1304-10-25*		*320,000	給料	*12,560,781
1404-10-26*		*3,380	普通預金 成田議員	*12,557,401
1504-10-27		*12,100	ダイリ以外	*12,545,301
1604-10-31	新聞代金	*6,880	北日本・朝日新聞	*12,538,421
1704-11-01	振込資金	*40,129	コピーカウント代	*12,498,292
1804-11-01*		*33,430	普通預金 高田重信議員	*12,464,862
1904-11-01*		*33,430	普通預金 高道議員	*12,431,432
2004-11-01*		*33,430	普通預金 松井議員	*12,398,002
2104-11-01*		*3,380	普通預金 豊岡議員	*12,394,622
22				
23				
24				

(2005年)
 1 口座のご利用のあるお取引のときは年月日別に*と表示します。
 2 振替額を何回も入れのときは、お支払い集計時に*と表示します。
 3 トクワチカイヨムカ

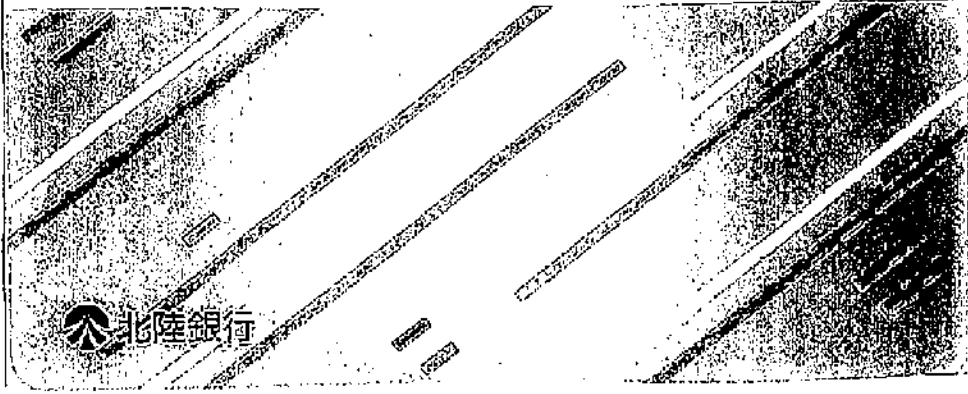
お支払いできる日
 お支払いできる時刻は、所定の
 取扱時間内となります。

10



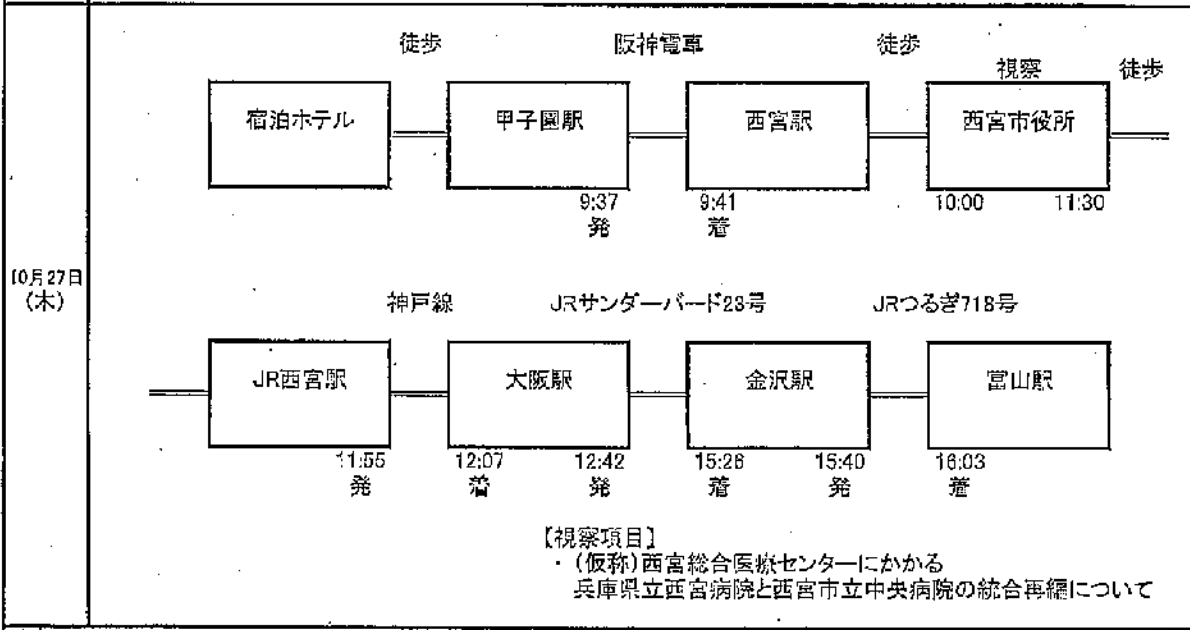
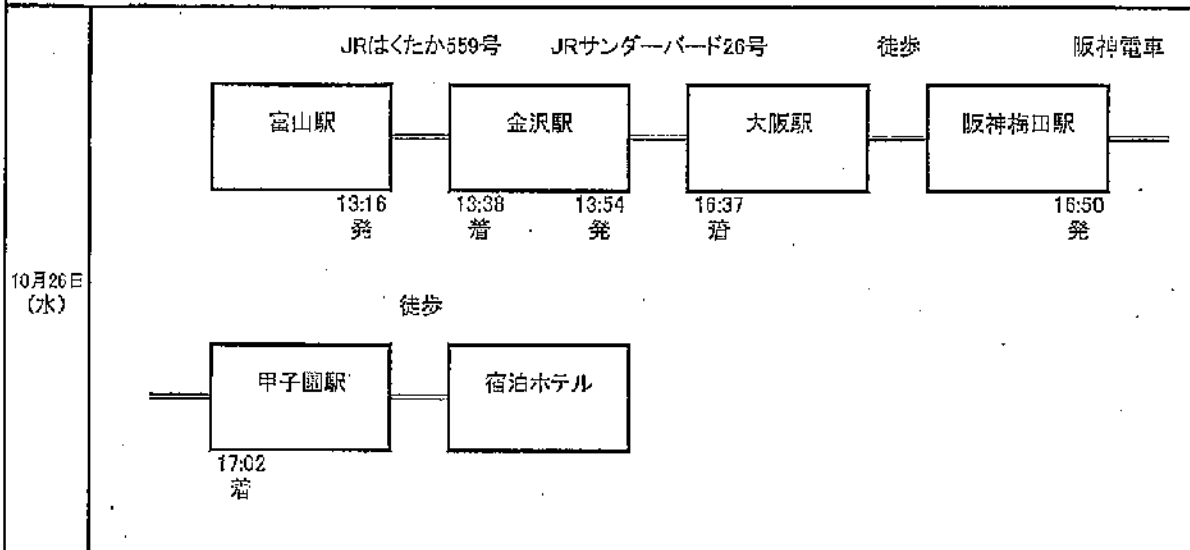
店番号 口座番号

富山市議会自由民主党 様



富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 10 月 26 日(水)～令和 4 年 10 月 27 日(木)



備考

【西宮市議会事務局】
 〒662-8567 西宮市大漕寺町10-3
 TEL:0798-35-3378
 FAX:0798-33-6380
 西宮市議会事務局 議事調査課 漢 様



病院改革担当部
病院統合等担当課

課長 笹倉 英司

西宮市立中央病院 〒663-8014
西宮市林田町8番24号
TEL:0798(64)1515 内線655
MAIL:ciji-s@nishi.or.jp

日本さくら名所100選/夙川公園と甲山



西宮市政策局参事
西宮市立中央病院
病院改革担当部長

橋本 充信

〒663-8014 西宮市林田町8番24号
TEL (0798) 64-1515(内)
FAX (0798) 67-4811
E-mail:m.hashimoto@nishi.or.jp
http://www.hospital-nishinomiya.jp/



病院改革担当部 病院統合推進課

係長 田代 雄樹

Yuki Tashiro

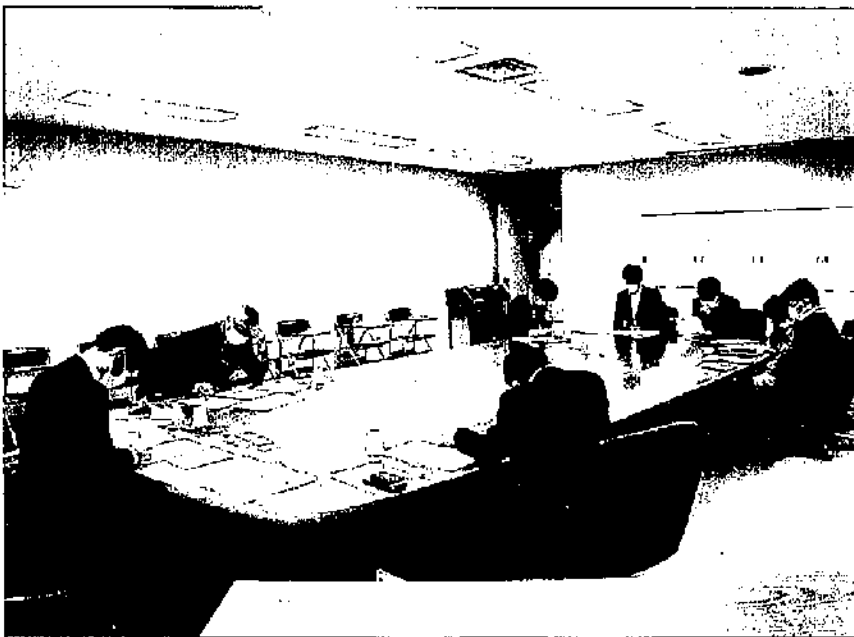
〒663-8014 西宮市林田町8番24号
TEL (0798) 64-1515 (内線337)
FAX (0798) 67-4811
E-mail tashiro-yuki@nishi.or.jp



兵庫県病院局
企画課 病院整備班

榎本 泰士

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
TEL (078)341-7711(代表)内線3496
(078)362-3223(直通)
FAX (078)351-2883
E-mail:Yasuji_Enomoto@pref.hyogo.lg.jp



西宮市役所：
公立病院の統合再編について先進事例を学ぶ

中央病院と県立西宮病院との統合再編事業

これまでの経緯

年度/月	取組内容	
H22 ~23	9月 11月~H23.9月	・アサヒビール西宮工場 H24 の閉鎖公表 2.6ha (H23 年 8 月閉鎖予定だったが、東日本大震災の影響で1年延期) ・市単独移転計画:「移転整備等検討委員会」(全6回) ~ 管申書 →「移転新築が望ましい」(200床規模、がん・救急・急性期に特化、西宮北口)
	2月	・「アサヒビール西宮工場の跡地活用提案書」・「アサヒビール西宮工場跡地における 公共施設整備の基本構想(案)」公表 →病院移転を盛り込む
	3月	・新病院基本構想の策定 →移転の有力候補地をアサヒビール西宮工場に修正
H24	8月	・アサヒビール西宮工場 製造終了
H25	10月	・新病院基本計画の策定 (敷地1万㎡、257床、がん・救急・急性期に特化)
H26	5月	・新市長就任 <u>市単独移転反対を公約していた</u> →「跡地活用計画は白紙撤回」・「市西の課題解決には県西との統合が不可欠」
	7月	・病院統合に向けた意向表明 →新病院用地として土地開発公社がアサヒ跡地2.6ha購入の意向表明
	8月	・「兵庫県・西宮市幹部連絡会議」 元市長：統合に向けた協議を開始できないか。 県知事：現状を把握するための意見交換会を始めることにしてはどうか。
	11月	・「西宮市域における県立西宮病院と西宮市立中央病院の現状と課題に係る意見交換会」を設置 (メンバー：市と県の病院事業関係者)
H27	6月	・ <u>意見交換会の取りまとめ報告公表</u> ⇒「市と県で共有化した課題の解決に向け、両病院の役割分担・連携の推進、 再編など、様々な可能性を検討していく。」
	12月	・市議会から知事に対し、 <u>意見書提出(1回目)</u> 「 <u>県立西宮病院と市立中央病院の経営統合を求める意見書</u> 」
	1月	・知事から市議会議長への回答 ⇒「市議会からの意見書については、各党派全会一致であり…重く受け止める。 …外部の有識者を含む検討委員会を県市共同で設置」し、検討

H28	<p>4月</p> <p>3月</p>	<p>・「兵庫県立西宮病院と西宮市立中央病院のあり方検討委員会」を設置 ⇒阪神南・北医療圏域における医療の現状、両病院の現状と課題、両病院の今後あり方などについて協議（会長は当時の阪大医学部長）</p> <p>・市議会から知事に対し、意見書提出（2回目） 「県立西宮病院と市立中央病院の統合について速やかに決めるよう求める意見書」</p> <p>・あり方検討委員会から市長（市議会議長）、知事に対し、「検討報告書」を手交 ⇒「<u>両病院を統合し、新用地に新病院を整備することが最も望ましい。</u>」</p>
H29	6月	<p>・市と県の事務レベルの検討会を設置 ⇒統合新病院の「経営主体・形態、整備場所、整備費・運営費の負担方法、統合再編後の跡地利用など」について事務レベルで協議（1回）</p>
H30	<p>6月</p> <p>10月</p> <p>1月</p>	<p>・市と県の事務レベルの検討結果公表</p> <p>・市議会から知事に対し、意見書提出（3回目） 「病院統合にかかる経営形態、運営費負担等に関する意見書」</p> <p>・病院統合基本協定締結 知事、市長、両病院管理者の4者による（県市議会議員立ち合い）締結式開催</p>
H31 (R1)	5月 ～2月	<p>・病院統合再編基本計画の策定 ⇒統合再編検討懇話会（医療関係者、住民、関連大学）設置 ⇒阪神南医療圏域との協議を経て病床552床の確定 <i>約100床のダウンサイジング</i></p>
R2	10月 3月	<p>・統合再編新病院基本設計の着手</p> <p>・県が西宮市土地開発公社からアサヒ跡地2.6haを購入</p>
R3	11月	<p>・統合再編新病院基本設計の完了</p>

兵庫県立西宮病院と西宮市立中央病院の統合再編と計画の概要

第1 医療を取り巻く現状と課題

医療費の増大と医療の確保

医療費が年々増大し医療保険財政は極めて厳しい状況
 ・ゲノム医療や再生医療など迅速な医療の提供が求められる
 ・高齢者の自らが受ける医療を「知りたがり」(選びたい)といった要求の高まり
 ・こうした医療を取り巻く環境の急速的な変化に対応し、医療制度を将来にわた
 り揺るぎない持続可能なものへと再構築していくことが必要
 ・感染症に対する医療確保体制の構築などが必要

2. 西宮市の医療環境の現状

(1) 政策動向
 ・高齢化の進展に伴い、医療・介護のさらなる需要増加が見込まれる中、人口減
 少のもとでの地域医療の確保等持続可能な社会保障の確保を図る方策を検討
 ・各都府県は、地域医療提供体制の実現に向けた勇気と意気
 込みを踏まえた役割の明確化が求められている

(2) 医師の勤務環境の変化

・新専門医制度の開始
 ・医師の働き方改革による労働管理の徹底・労働時間の短縮

3. 西宮市立中央病院の現状

(1) 将来推計人口と医療需要
 ・2040年には兵庫市内のほとんどの地域で人口が減少するとともに急性期の医
 療需要が大幅に減少すると推計される中、西宮市は今後、高齢化が急激に進む
 影響もあり急性期の医療需要が増加するという特異的なエリア

(2) 受診動向

・西宮市長の入院医療における西宮市外(兵庫・大阪)の医療機関受診割合は
 30.7%となっている
 ・あり方検討委員会報告書では、周産期及び小児医療について圏域内への移動
 の割合が高くなっていることが言及されている

(3) 救急、小児、周産期、感染症医療

救急医療については、阪神南部の域内充足率は100%を越えているが、阪神北
 部は約90%で、重症患者のうち約20%は西宮市または尼崎市へ搬送
 ・小児2次救急は、今後、当該可能な医師の減少により輪番体制の維持が難しく
 なるおそれがある
 ・周産期医療は、産科の減少によりハイリスク妊産婦・新生児に対する医療
 確保が困難
 ・新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者数が域内最多の圏域

(4) 地域医療連携

・旧阪神西宮院域では回復期病棟が、旧阪神北園域では高度急性期及び回復期病
 棟が不足
 ・阪神圏域全体で、高度急性期及び2次、3次救急医療機関との役割分担の検討
 や連携の推進が必要

第2 両病院の現状と課題

1. 役割	・西宮・専門医療を担う旧阪神南園域の中核病院として発展 ・救命救急センターを設置 ・災害拠点病院に指定 ・腎移植センターを設け ・救命救急センター及び救急ICUが低下 あり救急の可能な ・ヘリポートを備えていない	・2次救急への対応とがんの医学的治療に注力 ・「地域医療支援病院」の名称承認 ・地域に密着した医療機関として市民に医療リ ービスを提供
2. 施設・設備	・救命救急センター及び救急ICUが低下 あり救急の可能な ・ヘリポートを備えていない	・薬後40年以上が経過 ・老朽化対策や長寿命化に限界
3. 経営状況	(1) 診療科目・センター等及び医師数 ・地域の中核病院の役割を担っているが、心臓血管外科、呼吸器内科、外科、脳神経内 科、精神科が未整備 ・医師数について増加傾向	・毎年度5億円以上の経費損失を計上 ・1次・2次救急やがん治療、広域的呼吸器診 療症への対応 ・脳神経外科・婦人科は常勤医不在で外来のみ、 産科・耳鼻咽喉科は休診中
4. 医療提供体制	(2) 救急・手術への対応 ・両病院の緊急別症例数の状況 【手術なし】：消化器系、呼吸器系、女性生殖系、泌尿器系の症例が多い 【手術あり】：消化器系、眼科系の症例が多い 受け入れ実績は増加傾向にあるが、心臓血管外科や呼吸器内科、外科が未整備であること から院外患者を受け入れられない 入院・外来とも、約7割の患者が西宮市民 入院・外来とも8割以上の患者が西宮市民	・ICUからICU年度にかつ約7%の増加 ・ICUからICU年度にかつ約7%の減少 ・両病院の緊急別症例数の状況 【手術なし】：消化器系、呼吸器系、泌尿器系の症例が多い 【手術あり】：消化器系、眼科系の症例が多い 2次救急検査日(成人)の見直しにより救急が 応件数が一時的に減少したものの最近では増加 傾向

第3 課題への対応方針

1. 原科医療は今後も患者の増加が見込まれるが、高度専門、回復期病棟の病院が阪神南部に集中しているため、阪神北郡も含めた圏域全体をカバーできるような医療提供体制や連携のあり方を検討する必要がある
2. 一方で、西宮院域は、診療科の不足、施設の老朽化、防災態勢が脆弱などの課題を抱えており、現状のままではこれら課題の解決や今後の医療環境の進化へ対応することが困難

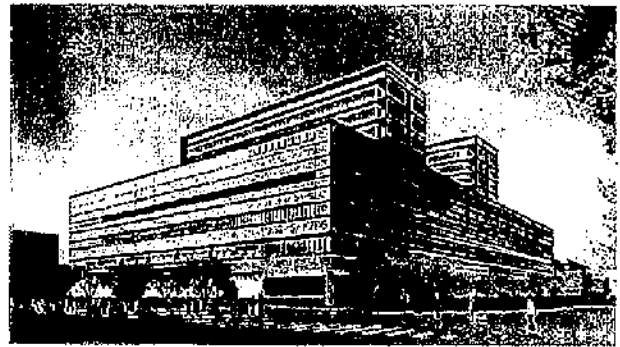
- ◆ こうした見状や課題を踏まえ、今後も多面的・継続的に良質な医療を提供するため、両病院を統合再編して新病院を創設する
- ◆ 統合再編にあたっては、地域の医療機関との役割分担や連携を強化するなど、地域の医療機関と相互に協力し合い地域全体の医療の質向上を図る

「兵庫県立西宮病院と西宮市立中央病院の統合再編基本計画」に基づき、これまでの診療機能を維持・充実するとともに、地域医療に関わる人材育成の拠点病院としての役割を果たし、西宮市域及び阪神圏域において安定的・継続的に医療を提供するため、兵庫県と西宮市が連携して、両病院の統合再編による新病院を整備します。



1 新病院の基本方針

- ・高度急性期・急性期医療の提供
- ・救命救急センターとしての役割
- ・先進医療への対応
- ・感染症対応機能の充実・強化
- ・AI・ICTの活用
- ・医療従事者の育成拠点
- ・災害に強い病院
- ・安定した経営基盤の確立



※新病院完成予想図（国道2号線からのイメージ）

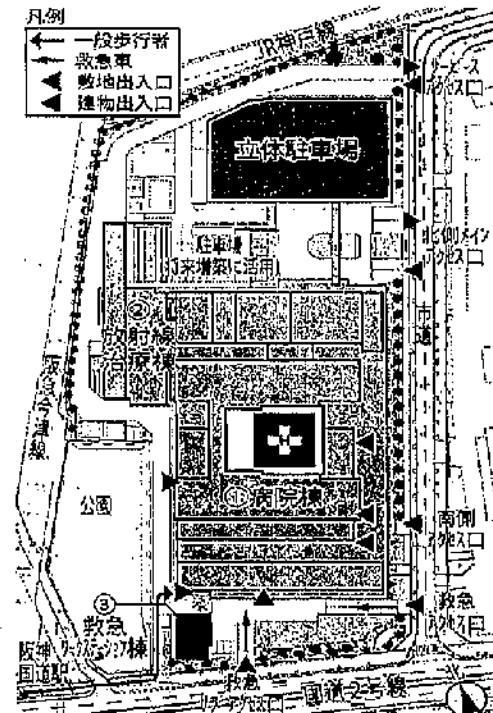
2 新病院の規模

- (1) 診療科目 35 診療科
- (2) 病床数 552 床（一般病床 544 床、精神病床 8 床）

3 施設計画

- (1) 建設場所 西宮市津門大塚町
（敷地面積 26,000 m²）
- (2) 構造規模等（予定）

- ① 病院棟
 - ・鉄骨造（免震構造）
 - ・地上 11 階、塔屋 1 階
 - ・延床面積 54,555 m²
 - ・高さ 53.5m
- ② 放射線治療棟
 - ・鉄筋コンクリート造（耐震構造）
 - ・地上 3 階
 - ・延床面積 1,228 m²
 - ・高さ 14.7m
- ③ 救急ワークション棟
 - ・鉄骨造（耐震構造）
 - ・地上 2 階
 - ・延床面積 382 m²
 - ・高さ 9.6m



※ 立体駐車場棟は、公募により選定された民間事業者が自らの資金で整備（基本設計中）

4 概算事業費

386 億円※（建設工事費 247 億円、医療機器整備費 70 億円、用地費 55 億円、設計監理費 14 億円）
 ※別途、建設資材等の価格上昇、宮水保全対策、感染症対応機能の充実、地中障害物対策工事等の追加対策経費が必要。

全長 10ha

5 設計上の主な特徴

(1) 医療ニーズへの対応

- ① 高度急性期医療エリアの強化に向け、救急部門、手術部門、ICU、ヘリポートを、エレベーターにより迅速連携できるよう配置
- ② 医療環境の変化に対応するため、増築スペースを各所に確保するとともに、将来の柔軟な改修を可能とする建築設計を採用

(2) 感染症対応機能の充実

- ① 平常時は一般患者に対応しつつ、感染症流行時は感染症患者の受け入れが可能となるよう、専用の入口・エレベーターや陰圧設備を配した専用診療室・病室等を整備
- ② 感染拡大のフェーズに応じた病床拡大を可能とするゾーニングと空調設備計画（休止病床の抑制による感染対応と通常医療の併存を可能とする計画）

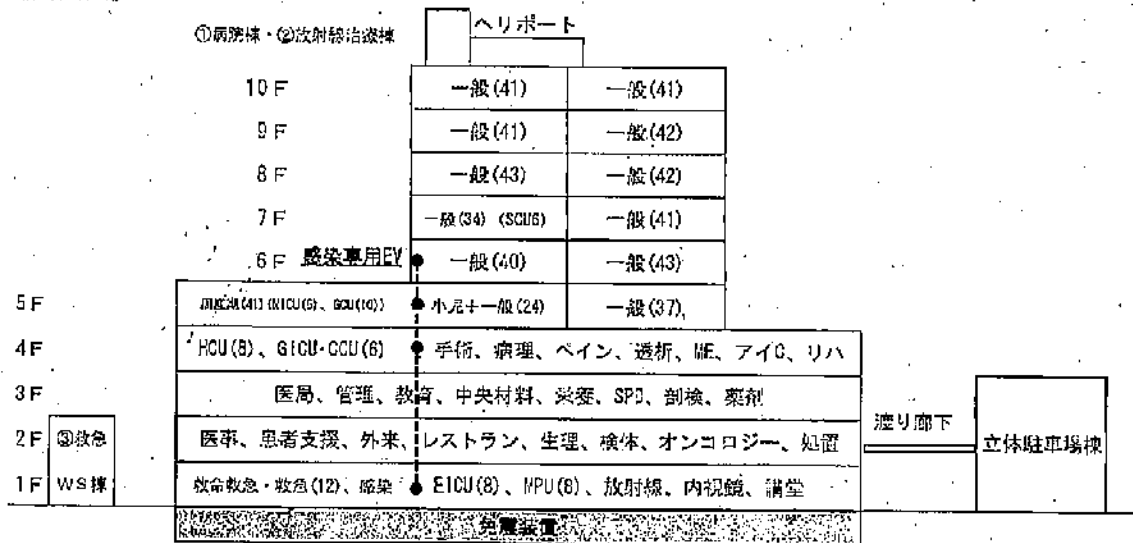
(3) 地域における医療従事者の育成拠点づくり

- ① スタッフのための学びの場（カンファレンススペース）を各階に配置
- ② 多職種が利用できる広いスタッフステーションを実現

(4) 災害への対応

- ① 免震構造の採用（地震対策）、敷地嵩上げ・重要施設の上階設置（浸水対策）等により災害時においても医療機能を維持
- ② 地震や大事故といった広域災害が発生した際に、様々な傷病者の受け入れを可能とするトリアージや処置等のエリア設定や、非常用電源、医療ガス等の設備配備

[断面図]



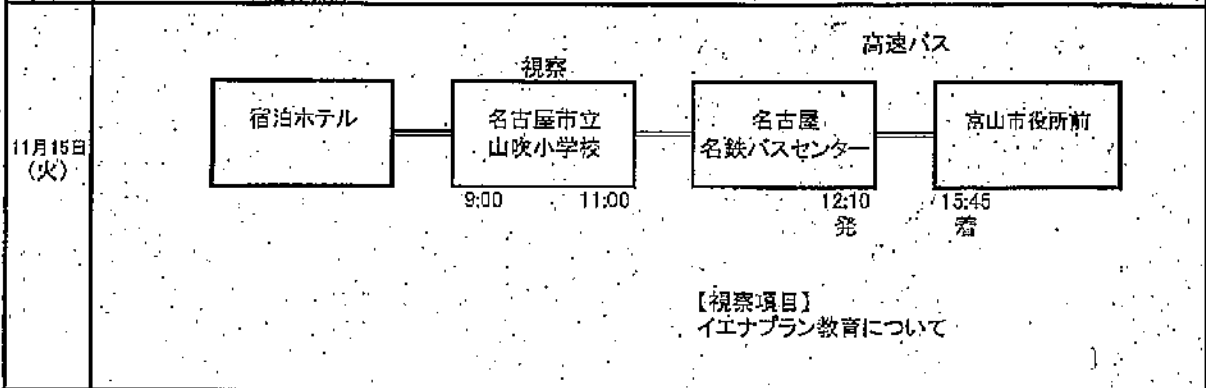
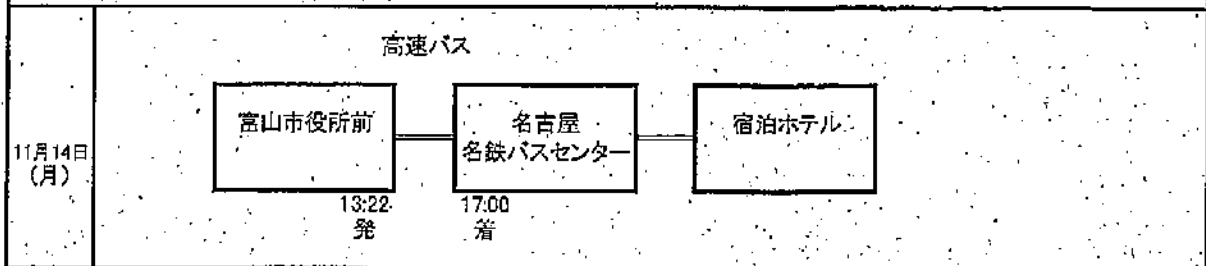
6 整備スケジュール

年度	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	
建物整備		基本設計	実施設計	入札公告	建設工事		
医療機器整備		医療機器選定、情報システム設計、発注				開院準備	開院

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0406006-1		
		会派名	富山市議会自由民主党		
		議員名	松井 邦人		
■ 調査研究費		会派承認欄			
研 修 費	起案日	代表者	経理責任者	承認者(議員)	
広 報 広 聴 費	R4.11.7				
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	承認日				
会 議 費	R 4. 11. 7				
資 料 作 成 費	特記事項				
資 料 購 入 費					
人 件 費	高田重信 0416006 高田真里 0410010 松井邦人 0406006				
事 務 費					
項目	内容		留意点		
1	実施者	松井邦人、高田真里、高田重信 (以上3名)			
2	実施日程	令和4年11月14日(月)～15日(火) 1泊2日			
3	行程	行程表の通り ※別途添付		政務活動のための合理的な経費は、政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察1	視察・調査先	名古屋市		目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等かどうか。
		視察・調査先面談予定者	名古屋市立山吹小学校(名古屋市東区榎木町2-24 052-931-7625) 担当 未定		
		視察・調査の目的、内容	【内容】イェナプラン教育について先進事例を学ぶ 【目的】今後求められる教育について、先行事例を学び反映させていく		
	視察2	視察・調査先			
		視察・調査先面談予定者			
		視察・調査の目的、内容			
	視察3	視察・調査先			
		視察・調査先面談予定者			
		視察・調査の目的、内容			
5	実施経費及び政務活動費の支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	8,100円		対象費用及び単価見積りが適切か。政務活動費充当方法は適切か。按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象、明瞭な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×1日		
		宿泊費	7,500円		
		その他			
		合計額	18,600円		
		按分率(充当率)	100% ・ 50%		
		支出額(合計額×按分率)	18,600円		
6	取引規定	■抵触なし		取引制限の確認	

富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 11 月 14 日(月)～令和 4 年 11 月 15 日(火)



備考

【名古屋市委事務局】
総務課
竹内 様
TEL052-972-2083

○視察スケジュール
9:00～9:40 事前説明
9:40～10:25 授業参観
10:25～11:00 質疑

※質問送付依頼あり(おまかなものでよい)

見積書

0406006

令和4年11月2日
観光庁長官登録旅行業1403号
新富観光サービス(株)

〒939-8195 富山市上野322

TEL 076-429-8448

Fax 076-429-7670



日本バス協会会員証

富山市議会自由民主党 松井邦人 様

旅行先:名古屋視察研修

総合旅行業務取扱管理者

担当者

掲記のご旅行の代金を次の通り見積申し上げます。

☆ 旅行期間 令和5年11月14日(月)~11月15日(火)

No	項目	人数/数量	単価	料金	摘要
1	高速バス	1	¥4,300	¥4,300	富山~名古屋
2	"	1	¥3,800	¥3,800	名古屋~富山
3	宿泊費用	1	¥7,500	¥7,500	1泊朝食税込み・シングル利用
4					
5					

11/14(月)
13:22 富山市役所前
17:00 名古屋

お一人様	¥15,600
合計	¥15,600

宿泊ホテル ホテル京阪名古屋
地下鉄桜通線 久屋大通駅

11/15(火)
A 12:10 名古屋
15:45 富山市役所前

視察場所
名古屋市立山吹小学校
名古屋市東区榎木町2-24
B 地下鉄桜通線高岳下車北へ 徒歩10分

バス料金について

- * 平成26年4月1日より道路運送法の改正により、バス運賃の積算方法が変わりました。上記のお見積金額は、新運賃制度に基づく計算にて算出しております。尚、お客様の都合によりバスの拘束時間や走行距離が変更になる場合は、再度お見積りさせていただきます。
- * バスにご乗車の際は、座席備え付けのシートベルトの着用下さいますよう、お客様のご協力をお願い致します。
- * 一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款により、ご予約の取消につきましては次の通り違約料(キャンセル料)を申し受けます。

配車日の14日前から8日前まで	所定の運賃及び料金の20%に相当する額
配車日の7日前から24時間前まで	所定の運賃及び料金の30%に相当する額
配車日の24時間前以降	所定の運賃及び料金の50%に相当する額

- * 台数口で全車両数に対し2割以上の車数数の取消についても、取消した車両数に対し上記の違約料を申し受けます。
- * 違約料(キャンセル料)は天災その他やむを得ない事由による場合には適用しません。

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0406006-2			
			会派名	富山市議会自由民主党			
			議員名	松井 邦人			
■ 調査研究費		起案日	会派承認欄				
□ 研 修 費		R4.11.22	代表者	経理責任者	申請者(議員)		
□ 広報広聴費		承認日					
□ 奨励・陳情活動費		R4.11.25					
□ 会 費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)		R4.11.25		
□ 資料作成費		起案日	支払完了報告				
□ 資料購入費		R4.11.25	代表者	経理責任者	申請者(議員)		
□ 人 件 費		承認日					
□ 事務費		R4.11.29					
特記事項							
高田重信 0416006 高田真里 0410010 松井邦人 0406006 ※共通資料(面談者名刺、視察写真)は、高田真里議員に添付してあります。							
項目	内容					留意点	
1	実施者	富山市議会自由民主党会派 松井議員					
2	実施日程	令和4年11月14日(月)～15日(火) 1泊2日					
3	行程	「行程表」のとおり ※行程表添付					政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	名古屋市立山吹小学校				目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等かどうか。
		視察・調査先 面談予定者	名古屋市立山吹小学校:山内敏之 名古屋市教育委員会:横井裕人、岩本歩				
		視察・調査の 目的、内容	【内容】イェナプラン教育について先進事例を学ぶ 【目的】今後求められる教育について、先行事例を学び反映させていく				
視察2	視察・調査先						
	視察・調査先 面談予定者						
	視察・調査の 目的、内容						
視察3	視察・調査先						
	視察・調査先 面談予定者						
	視察・調査の 目的、内容						

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>(視察1)名古屋市では、これまで150年続いている日本の学校システム(同じ年齢の子たちに同じ内容を同じペースで同じような方法でという一斉授業形式)が習熟度の違いに苦慮し、いじめや不登校を始めとする様々な問題の要因と考え、これからの学校教育として個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させることに取り組んでいた。</p> <p>山吹小学校では、「夢中になって目を輝かせる子どもたち」を育てるために、一人ひとりを尊重しながら自律と共生を学ぶイェナプラン教育の考え方を参考に取り組んでいた。</p> <p>その取組みとして、①子ども一人ひとりの興味・関心や能力・進度に合わせて自ら計画を立てて学習を進めていく(YST:山吹レクタイム)②ふれあいグループでの活動において、互いの考えや意見を交流・共有し、よりよい解決策を探っていく(ふれあい活動)③ICT環境を一人ひとりの学習に効果的に活用する一に重点を置いていた。</p> <p>実際に5年生と3年生の授業を観させてもらうと、子どもたちが生き生きと科目に取り組む、意見交換をしながら探究している姿は驚きだった。</p> <p>子どもたちは、何を学び、どこまで習得するかという計画を自ら立て、自分に合った人教やスペースで複数の教科を一つの教室で行っていた。</p> <p>担任の先生は子どもたちを一人ひとりに指導するのではなく、何をどこまで学習するかという目標を持たせ授業に取り組める環境づくりに力を注いでいた。</p> <p>また、イェナプラン教育を導入したことで、教職員の残業時間が減って働き方改革にも寄与しているとのことであった。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5 市政への影響、反映、成果等</p>	<p>(視察1)本市は、全国と同様にいじめや不登校の児童が増加傾向にあることを考えると、これまでの教育システムを見直す時期に来ているのだと思う。</p> <p>イェナプラン教育を基に取組む山吹小学校の授業は、子どもたちに学力だけでなく社会での生きる力を身につけさせる効果があるように感じられ、正に学校に求められるあるべき姿の一つだと感じた。</p> <p>本市においてイェナプラン教育を導入しようとする場合は、導入時の教職員の負担増や教職員の意識改革が大きなハードルとなる恐れがあると思うが、導入することによる子どもたちに与える効果を考えると取組む価値があると思う。</p> <p>本市においてもイェナプラン教育について調査研究する必要があると思う。</p>	<p>政務活動のみの内容か。 政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び 政務活動以外で 取り扱った内容</p>		

項目		内容			留意点	
実施経費 及び 政務活動費支出額	旅費	支出金額	15,600円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		支出先	松井議員【立替え支払い先】新富観光サービス㈱			
		支出内容及び積算根拠	高速バス代 8,100円(富山-名古屋 往復) 宿泊費 7,500円 別紙領収書のとおり			
	日当	支出金額	3,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先	松井議員			
		支出内容及び積算根拠	11月15日(火) 1日分 3,000円/日×1日			
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし					
経費総額	18,600円	按分率(充当率)	<input type="checkbox"/> 100%・50%			
按分率適用対象経費及び按分理由						
政務活動費支出(充当)額	18,600円					

№0406006

請求書

2022年11月7日 P. 1

〒

新富観光サービス株式会社

富山市議会自由民主党 松井邦人 様

本社 〒939-8195 富山市上野322 Tel (076) 428-5544
 ハスセンター 〒939-8195 富山市上野322 Tel (076) 429-8448
 高岡店 〒933-0816 高岡市二塚401-1 Tel (0766) 92-2233
 魚津店 〒937-0046 魚津市上村木1-1-10 Tel (0765) 24-7110
 オセルビル2階

毎度ありがとうございます。
 下記の通りご請求申し上げます。

受注番号	担 当
3052910	役員

旅行実施日	ご利用額	ご入金額
2022/11/14	15,600	
2022/11/15		

今回ご請求額
15,600

■商品名・摘要	■数量	■単価	■金額
高速バス【往復】	1	8,100	8,100
宿泊代金/ホテル京阪名古屋 1泊朝食・シングル	1	7,500	7,500

ご利用合計額	15,600
--------	--------

取引銀行 北陸銀行越前町支店 (普)1104610
 富山第一銀行富山南センター支店 (当) 014442
 富山信用金庫大泉支店 (当) 002583
 三井住友銀行 富山支店 (普)0458570

※お支払いは 月 日までにお願ひ申し上げます。
 尚、振込手数料はお客様ご負担にてお願ひ申し上げます。

口座名 新富観光サービス株式会社

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄
 (A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領 収 証

令和4年11月10日

No 082377

富山市議会自由民主党 松井邦人 殿

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				1	5	6	0	0

5万円未満	非課税
100万円以下	200円
100万円を超え	
200万円以下	400円
200万円を超え	
300万円以下	600円

但し11/4-15 名古屋 交通費消費にて

上記金額正に受領致しました

新富観光サービス株式会社
 〒929-0195 ☎(076)428-5544 〒929-0016 ☎(076)573-0110
 〒923-0816 ☎(0766)92-3233 ☎(0766)92-2244

現金	✓								
振込									
受注No	2052910								

社印及び取扱者印なきもの又は金額訂正は無効です

3×50×303

様式12

整理番号

0406006-2

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

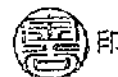
金額	18,600	円
----	--------	---


上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年11月25日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	松井邦人	受領印	
----	------	-----	---------------------------------------------------------------------------------------



№04060061

年月日	摘要	お支払い金額 (円)	お預かり金額 (円)	差し引き残高 (円)
1 04-11-07*		*3,380	普通預金 高田真里 議員	*12,293,119
2 04-11-11*		*7,224	コヒー用紙代	*12,285,895
3 04-11-11*		*3,380	普通預金 高田真里 議員	*12,282,515
4 04-11-11	振込資金	*2,165	インターネット代	*12,280,350
5 04-11-15	電話料	*3,498	0764316101	*12,276,852
6 04-11-21*		*3,380	普通預金 高原諒 議員	*12,273,472
7 04-11-22		*39,710	イトウのカスタム	*12,233,762
8 04-11-22*		*3,380	普通預金 成田謙 議員	*12,230,382
9 04-11-22*		*18,600	普通預金 高田重信 議員	*12,211,782
10 04-11-22*		*18,600	普通預金 高田真里 議員	*12,193,182
11 04-11-24		*7,400	SMBC (株)フクヤマ	*12,185,782
12 04-11-25*		*320,000	給料	*11,865,782
13 04-11-25*		*18,600	普通預金 松井謙 議員	*11,847,182
14 04-11-25*		*157,740	普通預金 金谷謙 議員	*11,689,442
15 04-11-25*		*47,740	普通預金 高田謙 議員	*11,641,702
16 04-11-25	振込資金	*3,146	明文堂	*11,638,556
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 当分の間に発生するお振込みの金額は毎月印刷し、お送りします。
 2. 口座振替の引当金(円)と引き、お支払い金額に変わりをお知らせします。
 カラシキ
 トリクター

お支払いできる日
 お支払いできる時刻は、お振込み
 手数料が別途発生いたします。

11

普通預金通帳

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党様



富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 11 月 14 日(月)～ 令和 4 年 11 月 15 日(火)

<p>11月14日 (月)</p>	<p style="text-align: center;">高速バス</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">富山市役所前</div> <div style="text-align: center;">—</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">名古屋 名鉄バスセンター</div> <div style="text-align: center;">—</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">宿泊ホテル</div> </div> <p style="text-align: center;">13:22 発 17:00 着</p>
<p>11月15日 (火)</p>	<p style="text-align: center;">視察</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">宿泊ホテル</div> <div style="text-align: center;">—</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">名古屋市立 山吹小学校</div> <div style="text-align: center;">—</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">名古屋 名鉄バスセンター</div> <div style="text-align: center;">—</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">富山市役所前</div> </div> <p style="text-align: center;">9:00 11:00 12:10 発 15:45 着</p> <p style="text-align: center;">【視察項目】 イェナプラン教育について</p> <p style="text-align: right;">高速バス</p>

備考

【名古屋市会事務局】
総務課
竹内 様
Tel.052-972-2083

○視察スケジュール
9:00～9:40 事前説明
9:40～10:25 授業参観
10:25～11:00 質疑

※質問送付依頼あり(おおまかなものでよい)

№0406006

名古屋市の教育改革の取組を紹介



NAGOYA School Innovation

ナゴヤ・スクール・イノベーション

名古屋からはじまる
子ども一人ひとりのための
新しい学びづくり



名古屋市教育委員会

人生100年時代やSociety5.0（ソサエティー5.0）という新たな時代を迎えようとする現代社会では、グローバル化や少子高齢化、ICT化が急速に進展し、私たちの暮らしや価値観などがごく短期間に大きく機変わりしています。また、昨今、SDGsという言葉が注目されていますが、未来社会に向けて世界が国際協調により取り組むべき社会課題も数多く存在しています。

このような現代と未来を生きる子どもたちには、激しい社会の変化を前向きに受け止め、先の見通せない状況の中でも、新たな挑戦をしたり自分を高めたりしながら、たくましくしなやかに変化や逆境を乗り越え、よりよく自らの人生を切り拓いていくことが期待されます。

そのためには、子どもたちが学校という一つの社会を共に生きる中で、自分のよさや可能性に気づくとともに、自分で課題を見つけて学習を進めたり、多様な立場の人々と協働しながら新たな価値を生み出したりできる資質・能力を育てるように、学校教育をイノベーションしていくことが求められています。

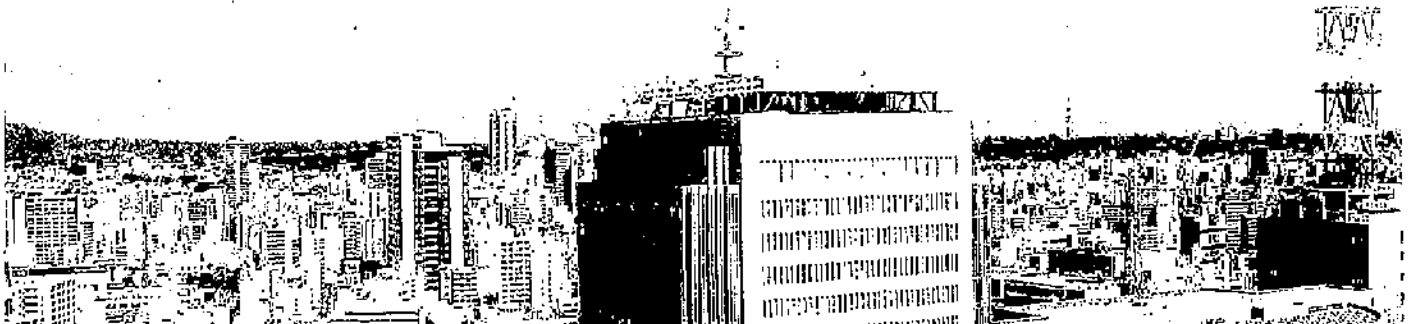
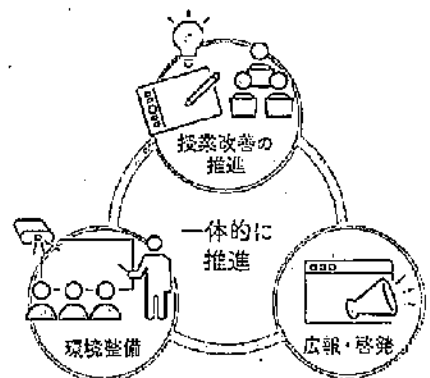


NAGOYA School Innovationとは

「NAGOYA School Innovation（ナゴヤ・スクール・イノベーション）」では、社会が劇的に変化する中で、自らの可能性を最大限に伸ばし、人生をたくましく生きていく「なごやっ子」を育成するために、学校がすべての子どもにとってよりよい成長の機会となるよう、子ども一人ひとりの興味・関心や能力、進度に応じた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を推進しています。

名古屋市教育委員会では、

NAGOYA School Innovation（ナゴヤ・スクール・イノベーション）を「授業改善の推進」、「環境整備」、「広報・啓発」の三つの観点から一体的に推進しています。



教育長からのメッセージ



名古屋市教育委員会 教育長

鈴木 誠二

Seiji Suzuki

子どもたちを取り巻く社会の状況は、大変めまぐるしく、刻一刻と変化していきます。また、現在も続く新型コロナウイルス感染症に対する子どもたちが抱える心身の不安も危惧されます。こうした中、何より学校・園が、子どもたちにとって「安心・安全で幸せな居場所」としての役割を果たすことが大切です。そのために、今の時代に即した教育改革を進める必要があります。

名古屋市においては、子どもたち一人ひとりの興味・関心や能力、進度に応じた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を推進する教育改革「ナゴヤ・スクール・イノベーション」を、幼稚園から高等学校までのすべての校種において実施しています。

この教育改革の取組を基盤として、すべてのなごやっ子が安心・安全で幸せな居場所である学校・園で仲間とともに楽しく学び、自らのもつ可能性を最大限に伸ばし、夢に向かって人生を切り拓いていけるよう取り組んでまいります。

アドバイザーからのメッセージ



哲学者・教育学者
熊本大学大学院 教育学研究科
准教授

苫野 一徳

Ittoku Tomano

これまでの150年間、日本の学校教育は、「みんなで同じことを、同じペースで、同質性の高い学年学級制の中で、できあいの問いと答えを勉強する」システムとして続いてきました。落ちこぼれや不登校を始めとする、様々な問題の最大の理由はこのシステムにあります。

しかし、そこからの大きな転換が、全国的に起こり始めています。名古屋市は、自治体規模でその転換に取り組むフロントランナーです。転換の一つの軸は、私なりに言えば「学びの個別化・協同化・プロジェクト化の融合」です。子どもたちが、自分のペースで、自分に合った学び方で、「ゆるやかな協同性」に支えられながら学び合う。カリキュラムの中核は、自分たちなりの深い問いを探究する、様々なワクワクできる“プロジェクト”です。

名古屋からどんな実践が登場し、また全国に波及していくか、とても楽しみにしています。そして微力ながら、全力で応援したいと考えています。



実践テーマ

子ども一人ひとりの個別の発達に焦点をあて、違いから豊かに学び合う環境の中で、子どもたちが自らのペースで、自らの興味・関心や能力、進度に応じて、自立して学ぶことを最大限に尊重する学びづくり

1 自分のペースで学ぶ

児童が自ら学習計画を立て、自分にあったペースや方法で学ぶ時間（週に5～10時間程度）を設けて、児童が主体的に学習を進めています（山吹セレクトタイム）。



サークル対話

円になり、児童がお互いに顔を見合わせながら考えを交流します。一人ひとりが尊重される大切さなどを学び、児童が安心して学べる環境が育まれています。



学ぶ場所も自分で選ぶ

自分の時間割

児童は、各教科の単元進度表などにに基づき、自分で1週間の時間割を考えます。単元進度表には、教材、ゴール、探究などの幅広い選択肢が掲載されています。

6年 国語 プレゼンテーション

1. 自分自身のプレゼンテーションの準備、発表の練習、発表の振り返りを行う。

2. 発表の準備、発表の練習、発表の振り返りを行う。

日	時間	内容	担当	備考																	
1	11:00	11:15	11:30	11:45	12:00	12:15	12:30	12:45	13:00	13:15	13:30	13:45	14:00	14:15	14:30	14:45	15:00	15:15	15:30	15:45	16:00
1	11:00	11:15	11:30	11:45	12:00	12:15	12:30	12:45	13:00	13:15	13:30	13:45	14:00	14:15	14:30	14:45	15:00	15:15	15:30	15:45	16:00

国語 (100189-100220) No.4 (6-1)

日	時間	内容	担当	備考																	
1	11:00	11:15	11:30	11:45	12:00	12:15	12:30	12:45	13:00	13:15	13:30	13:45	14:00	14:15	14:30	14:45	15:00	15:15	15:30	15:45	16:00

黄色の領域、自分で1週間の学びを計画!

教員の役割

教員は、児童が自ら学習を進められるように環境を整えます。また、児童の様子を丁寧に見取り、学習の進度やつまづきを把握して、一人ひとりに適切な支援を行います。

プロジェクト連携事業者



ギガサポ合同会社



2

異年齢で学ぶ

3学年混合の異学年グループ（低学年1～3年生、高学年4～6年生）で、役割分担したり、お互いの考えや意見を交流・共有したりしながら、問題解決型の学習に取り組んでいます（ふれあい活動）。



いろいろな立場を体験

3学年混合の活動では、児童は教えられたり、助けたりする役割などを繰り返して体験します。その中から、児童は他者の理解やコミュニケーションの方法を学んでいきます。



遊びから学ぶ

活動の中には、ゲームやアクティビティの時間も設けています。遊びから、お互いの個性を理解したり、協働する力を育んだりしています。



3

子どもの学びを支える

児童の多様な学びを支えるため、図書室を活用し自由度が高い空間に改修したり、ICT支援員を日常的に配置したりするなど、ハードとソフトの両面から教育環境を充実させています。



校長メッセージ



山内 敏之
Toshiyuki Yamachi

「夢中になって目を輝かせる子どもたち」

すべての子どもにそんな教育を届けることが、学校の使命だと考えています。本校では、そのために、民間事業者のもつノウハウを活用しながら、子どもたちの「主体的に課題解決に取り組んでいる姿」や「クラスや同じ学年の仲間だけでなく、異なる学年のメンバーの中で、互いに認め合いながら、自分のよさや個性を生かし、協働している姿」をめざし、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現する学校づくりを進めています。具体的には、次の3点に重点を置いて取り組んでいます。

- 子ども一人ひとりの興味・関心や能力、進度に合わせて、子どもが自ら計画を立てて、学習を進めること。
- ふれあいグループ（異学年グループ）での活動において、子どもを探究の主体とし、互いの考えや意見を交流・共有しながら、よりよい解決策を探る学習を進めること。
- 子ども一人1台タブレットや、体育館、廊下に設置したモニターなど、豊かな学びのためのICT環境を一人ひとりの学習に効果的に活用すること。

これからの、小中学校のロールモデルとなることをめざして取り組んでまいります。

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0406007-1	
		会派名	富山市議会自由民主党	
		議員名	松井 邦人	
■ 調 査 研 究 費		会 派 承 認 欄		
研 修 費	起 案 日	代 表 者	経 理 責 任 者	申 請 者 (議 員)
広 報 広 聴 費	R5.1.10			
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	承 認 日			
会 費	R 5 . 1 . 11	特 記 事 項		
資 料 作 成 費				
資 料 購 入 費				
人 件 費	横野昭 0413005 高道秋彦 0411015 松井邦人 0406007			
事 務 費	高原謙 0403015			
項 目	内 容			留 意 点
1	実 施 者	松井邦人、高原謙、高道秋彦、横野昭 (以上4名)		
2	実 施 日 程	令和5年1月24日(火)～25日(水) 1泊2日		
3	行 程	行程表の通り ※別途添付		
4	視 察 1	視 察 ・ 調 査 先	郡山市	
		視 察 ・ 調 査 先 面 談 予 定 者	郡山市役所(郡山市朝日1-23-7 024-924-2521) 担当 未定	
		視 察 ・ 調 査 の 目 的 ・ 内 容	【内容】市立総合体育館改修事業について先進事例を学ぶ 【目的】富山市総合体育館改修に向け、先行事例を学び反映させていく	
	視 察 2	視 察 ・ 調 査 先	青森市	
		視 察 ・ 調 査 先 面 談 予 定 者	青森市役所(青森市中央1-22-5 017-734-6743) 担当 未定	
		視 察 ・ 調 査 の 目 的 ・ 内 容	【内容】公立病院の統合再編について先進事例を学ぶ 【目的】公立病院の統合再編に向け、先行事例を学び反映させていく	
視 察 3	視 察 ・ 調 査 先			
	視 察 ・ 調 査 先 面 談 予 定 者			
	視 察 ・ 調 査 の 目 的 ・ 内 容			
5	実 施 経 費 及 び 政 務 活 動 費 の 支 出 予 定 額 (届込手数料含まない)	交 通 費	50,400円	
		日 当	3,000円/日×2日	
		宿 泊 費	10,000円	
		そ の 他		
		合 計 額	66,400円	
		按 分 率 (充 当 率)	100% ・ 50%	
支 出 額 (合 計 額 × 按 分 率)	66,400円			
6	取 引 規 定	■ 抵 触 な し		取 引 制 限 の 確 認

№0406007

御 旅 程 表

JAなのほな 生活課 観光事業

富山市豊田本町3-18-21

TEL 076-438-2214

FAX 076-438-3670

令和4年12月22日

担当

富山市議会 自由民主党 松井邦人			様	旅行先	郡山 青森 行政視察					
旅行日		令和5年1月24日 令和5年1月25日		人数	大人		小人	計	1泊 2日	車船中 泊
					男	女				
日程	月日	曜日	行程表							
1	1月24日	火	8:08 富山駅 === かがやき504号 === 9:55 大宮駅 10:05 10:58 郡山駅 13:30~15:00 郡山市役所(視察) 15:58 郡山駅 === やまびこ65号 === 16:38 仙台駅 16:53 はやぶさ31号 18:39 18:51 18:57 新青森駅 === 普通列車 === 青森駅 TEL 017-732-7655 チェックイン 14:00 チェックアウト11:00 *リッチモンドホテル青森(1泊朝食 シングル 禁煙)							
2	1月25日	水	10:00~11:30 13:34 13:39 13:52 青森市役所(視察) 青森駅 === 普通列車 === 新青森駅 === 16:39 16:49 18:33 18:33 はやぶさ28号 === 大宮駅 === かがやき511号 === 富山駅							

概算費用御見積り				(責任人数 5名)		
J	R	富山~青森駅	50,400	宿泊料金	1泊朝食サ税込	10,000
J	R	(往復)		食事費		
J	R			宴会費		
貸切観光バス代						
定期観光バス代						
高速有料道路代						
有料駐車代				寸志・その他		
バス航送代				添乗経費		
乗船券				乗務員昼食		
入場入拝料				総費用計		60,400

コースの見方
 バス ・
 車 ♡
 JR □
 私鉄 ■
 飛行機 ・
 フェリー ・
 タクシー ・
 徒歩 ・

富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 5 年 1 月 24 日(火)～令和 5 年 1 月 25 日(水)

1月24日 (火)

新幹線かがやき504号 新幹線やまびこ55号

富山駅 大宮駅 郡山駅 郡山市

8:08 発 9:55 着 10:05 発 10:58 着 13:30 着 15:00

新幹線やまびこ66号 新幹線はやぶさ31号 JR

郡山駅 仙台駅 新青森駅 青森駅

15:58 発 16:38 着 16:53 発 18:39 着 18:51 発 18:57 着

宿泊ホテル

【視察項目】
福島ファイヤーボンズのホームアリーナとしての郡山総合体育館改修事業について

【宿泊ホテル】
リッチモンドホテル青森

1月25日 (水)

視察 JR 新幹線はやぶさ28号

宿泊ホテル 青森市役所 青森駅 新青森駅

10:00 着 11:30 発 13:34 着 13:39 着 13:52 着

新幹線かがやき511号

大宮駅 富山駅

16:39 着 16:49 発 18:33 着

【視察項目】
青森県立中央病院と青森市民病院の統合について

備考

【郡山市議会事務局】
〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号
TEL:024-924-2521
FAX:024-938-2810
郡山市議会事務局 総務課 辻キタ 様

【青森市議会事務局】
〒030-8555 青森市中央一丁目22-5
TEL:017-734-5743
FAX:017-734-5824
青森市議会事務局 議事調査課 木村 様

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0406007-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	松井 邦人		
■	調査研究費	起案日	会派承認欄			
□	研修費	R5.1.31	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
□	広聴広報費	承認日				
□	要請・陳情補助費	R5.2.7				
□	会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)	R5.2.7	
□	資料作成費	起案日	支払完了報告			
□	資料購入費	R5.2.7	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
□	人件費	承認日				
□	事務費	R5.2.7				
特記事項						
横野昭 0413005 松井邦人 0406007 高原譲 0403015 ※ 高道秋彦議員は より不参加						
項目	内容				留意点	
1	実施者	松井邦人、高原譲、横野昭 (以上3名)				
2	実施日程	令和5年1月24日(火)～25日(水) 1泊2日				政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれているか。 宿泊が必要か。
3	行程	行程表の通り ※別途添付				
4	視察1	視察・調査先	郡山市役所			
		視察・調査先 面談予定者	郡山市役所:郡司兼介、翁澤正彰			
		視察・調査の目的、内容	【内容】市立総合体育館改修事業について先進事例を学ぶ 【目的】富山市総合体育館改修に向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	青森市役所			
		視察・調査先 面談予定者	青森市民病院事務局:高野新、小堀泰資、佐藤源志			
		視察・調査の目的、内容	【内容】公立病院の統合再編について先進事例を学ぶ 【目的】公立病院の統合再編に向け、先行事例を学び反映させていく			

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>(視察1) 郡山市は、開成山地区体育施設(郡山総合体育館、陸上競技場、野球場、弓道場)の長寿命化に伴う公共施設総合管理計画がきっかけとなり、スポーツの拠点施設(市民がスポーツに親しむ場、プロスポーツや大規模大会の開催、都市機能向上・防災力向上)と成りうる拠点を旨としてPFI方式(優先交渉権者:ゼンオコーポレート㈱)を導入していた。PFI導入に当たり、福島ファイヤーボンズの本拠地である郡山総合体育館(現2,556席)をBリーグが定める新B1基準(客席5,000席確保、スイートルーム、ラウンジ等)を満たすアリーナとして改修する事になっていた。また、供用開始は令和7年4月を予定していた。ただ、設計や整備に関しては令和5年度から行うので、新B1基準に向けたアリーナへの改修対応や市民への意識醸成はこれからの課題として残っていた。</p> <p>(視察2) 青森市民病院と県立中央病院は共に築35年以上が経過し、老朽化が進行している状況であり、建替え等に向けた検討が必要な時期を迎えている。</p> <p>また、青森地域医療圏において急性期医療や政策医療の基幹的な役割を担っているが、人口減少や高齢化に加え、医療従事者不足、新興感染症への対応などの地域医療を取り巻く課題に対応でき将来的に持続可能な医療提供体制を構築するために両病院の異なる連携が求められていた。これらの状況を踏まえ、県と市が共同で「県立中央病院と青森市民病院のあり方検討協議会」を設置し、令和4年2月に青森県と青森市の共同経営による統合病院を新築整備するとの基本方針に基づき知事と市長が共同会見を開き、今後具体的な検討を進める事になっていた。また、統合病院の開業は6年から7年後の予定なので、令和5年度から共同経営に関する協議を行っていく予定であった。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5</p> <p>市政への影響、反映、成果等</p>	<p>(視察1) 本市は、昨年の富山グラウジーズが富山市総合体育館を本拠地として新B1リーグへの参入表明を受けて、その実現に向けて協力することになったが課題は多くあり、VIPルームなどを備えた収容人数5,000人のアリーナへ改修は大きな課題となっている。</p> <p>新B1基準のアリーナ整備はほとんど新設で進められており、既存の体育館を改修してアリーナ整備を目指す本市や郡山市のような取組みに対する意味は大きいと思う。</p> <p>現時点で本市は給排水設備など既存体育館の老朽化対策に関する資金は拠出することになっているが、新B1基準を満たすための改修費に関しては負担しない方針なので、ふるさと納税や企業版ふるさと納税など改修費用が集めやすくなる環境を整える必要があると思う。</p> <p>新B1リーグは、競技成績による昇格や降格がないので本市で日本のトッププロスポーツが観戦できる環境は、本市におけるシビックプライドの醸成にも良い影響を与えると考えると新B1基準に向けた改修費に関しても考慮する必要が生じるのではないかとと思う。</p> <p>さらに、本市は既存体育館を改修して新B1リーグを目指す郡山市との情報交換を密にして市民への意識醸成などハード面だけでなくソフト面での支援方法を模索していくことが必要だと思ふ。</p> <p>(視察2) 富山市民病院は、令和5年で築40年が経ち老朽化による病院施設としての機能低下が懸念されるので、今後は建替えを含め考えていかなければならない。</p> <p>また、市民病院における医療従事者は、青森市民病院と異なり医師不足による診療科の休診などは発生していないが、令和6年から始まる医師の働き方改革や施設老朽化による若手医師からの希望に答えられなくなる事態を考えると、医師の確保が今後厳しくなることが予想される。</p> <p>医師不足などにより診療科が休診する事態が起きると患者数減に繋がり、病院経営にも悪影響が生じ、一段と厳しくなっていくと考えられている。</p> <p>このような事態に陥らない為にも余裕がある内に長期的な展望を持った上で、持続可能な医療提供体制を考えていく必要があると思う。</p> <p>さらに、青森市は青森県と共同で統合病院を運営していく計画なので、本市においてもどのような形態で行っていくのか注視していく必要があると思う。</p>	<p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。(金額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>	<p></p>	<p></p>

項目		内容		留意点
旅費	支出金額	60,400円	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	松井議員【立替え支払い先】JAなのはな		
	支出内容及び積算根拠	JR代 50,400円(富山駅-青森駅:往復) 宿泊費 10,000円 別紙領収書のとおり		
日当	支出金額	6,000円	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先	松井議員		
	支出内容及び積算根拠	1月24日(火)25日(水) 2日分 3,000円/日×2日		
実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先			
	支出内容及び積算根拠			
6	支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先			
	支出内容及び積算根拠			
取引規定	■ 抵触なし			
経費総額	66,400円	按分率(充当率)	100%・50%	
按分率適用対象経費及び按分理由				
政務活動費支出(充当)額	66,400円			

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No. 244665 領 収 書

常山市議会
自由民主党 松平邦人様 令和5年1月18日

千	百	拾	万	千	百	十	円
4		7	6	0	4	0	0

但右記常山銀行宛振込にて

上記正に領収いたしました

なのほな農業協同組合
なのほな

取扱者印

(ご注意) 領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。領収いたしました小切手・手形等が万一決済されなかったときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。

様式12

整理番号

0406007-2

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	66,400	円
----	--------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和5年2月7日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	松井邦人	受領印	
----	------	-----	--



1
 №0406007

年月日	摘要	お支払い金額 (円)	お預かり金額 (円)	おし引き残高 (円)
1**-**-**	繰越			*15,924,856
2 05-02-02		*3,380	トクワフ	*15,921,476
3 05-02-02		*3,400	トクワフ	*15,918,076
4 05-02-02	振込資金	*42,512	コピーカケ代	*15,875,564
5 05-02-07*		*66,400	普通預金横野	*15,809,164
6 05-02-07*		*66,400	普通預金松野	*15,742,764
7 05-02-07*		*3,380	普通預金豊岡	*15,739,384
8 05-02-07	振込資金	*2,165	インターネット代	*15,737,219
9 05-02-07*		*159,500	大用堂	*15,577,719
10 05-02-07*		*57,200	大用堂	*15,520,519
11 05-02-07*		*25,300	大用堂	*15,495,219
12 05-02-07*		*14,520	大用堂	*15,480,699

13 05-02-07*		*550	振込手数料	*15,480,149
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

※お知らせ
 振込の金額が不明な場合は、お振込みの金額を必ずご確認ください。
 2. 振込金額が不明な場合は、お振込みの金額を必ずご確認ください。
 マカシ
 トクワフ

お支払いで済んだ
 お金も残高も減ります。
 お振込み金額は必ずご確認ください。

普通預金通帳

店番号

口座番号

富山市議会自由民主党様



№0406007

郡山市役所 文化スポーツ部 スポーツ振興課



課長
郡司 兼介
GUNJI Kensuke



施設マネジメント係 | 主任 翁澤 正彰
TEL:024-924-3441 | FAX:024-924-0059
〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目23番7号
okinezawa-hide-o@city.koriyama.jp | https://www.city.koriyama.lg.jp

郡山市 文化スポーツ部 スポーツ振興課
〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目23番7号
KORIYAMA CITY
Sports Promotion Division
1-23-7, Asahi, Koriyama-shi
Fukushima Pref. 963-8601, Japan
E-mail:sportsshin-co@city.koriyama.lg.jp
https://www.facebook.com/KoriyamaCity
phone.024-924-3441 fax.024-924-0059



市民病院事務局総務課
病院整備準備室



室長 高野 新
Takano Arata

〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20番12号
青森県警察本部交通管制センター2階
TEL 017-718-3142
takano_arata@city.aomori.aomori.jp

青森市民病院事務局 総務課

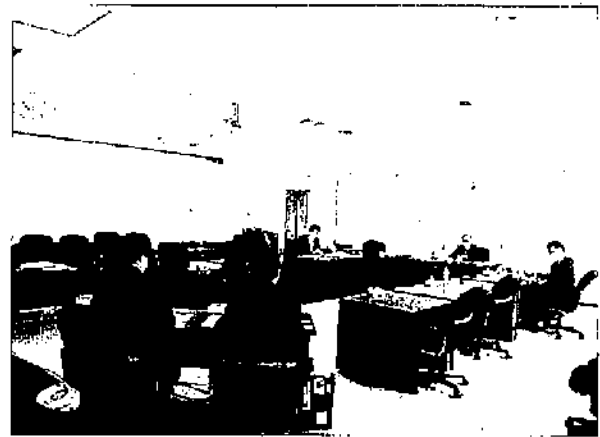
青森市民病院事務局
総務課 病院整備準備室

主幹 佐藤 源志

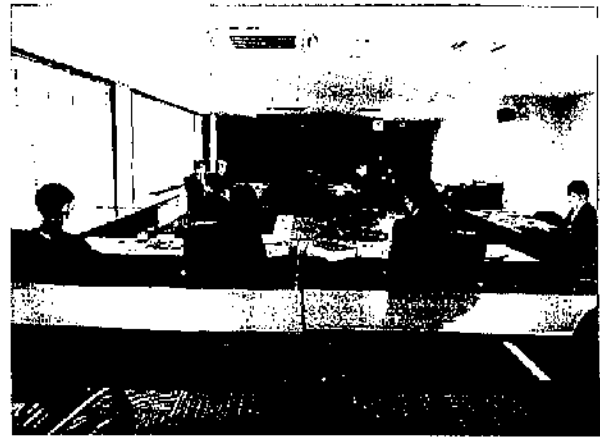
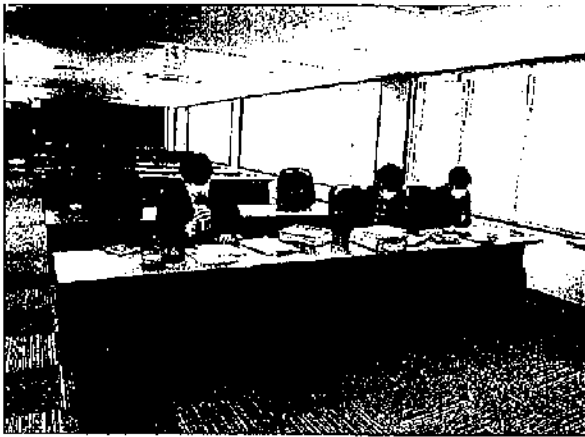
主査 小堀 泰資

〒030-0821 青森市勝田一丁目14-20
TEL: (017) 734-2171 (内 7314)
FAX: (017) 734-7578
E-mail: satou_genshi@city.aomori.aomori.jp

〒030-0822 青森市中央三丁目20番12号
青森県警察本部交通管制センター2階
TEL (017) 718-3142
E-mail: kobori_hirashi@city.aomori.aomori.jp



郡山市役所：市立総合体育館改修事業について先進事例を学ぶ

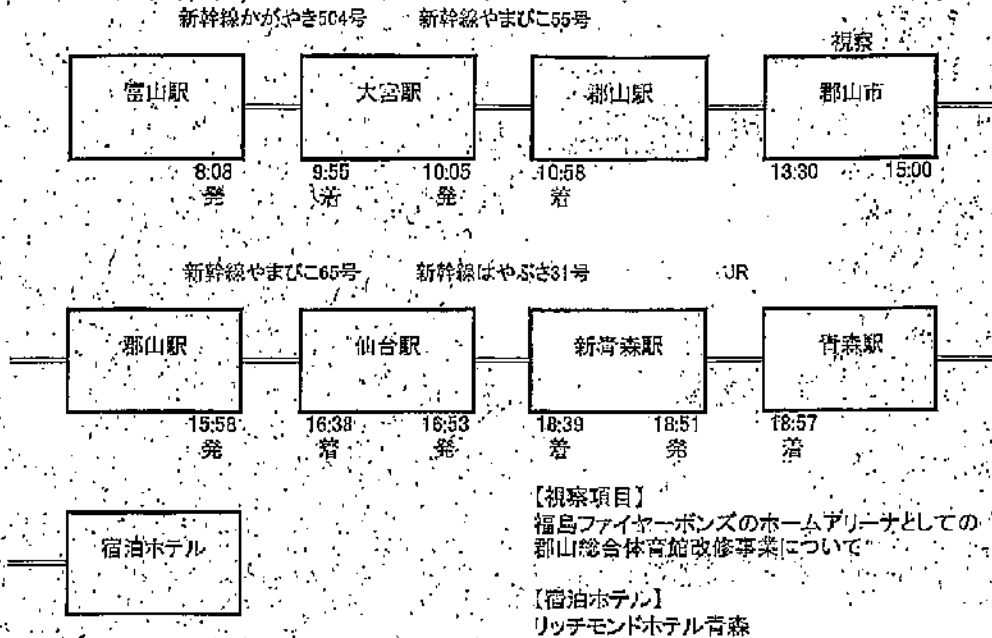


青森市役所：公立病院の統合再編について先進事例を学ぶ

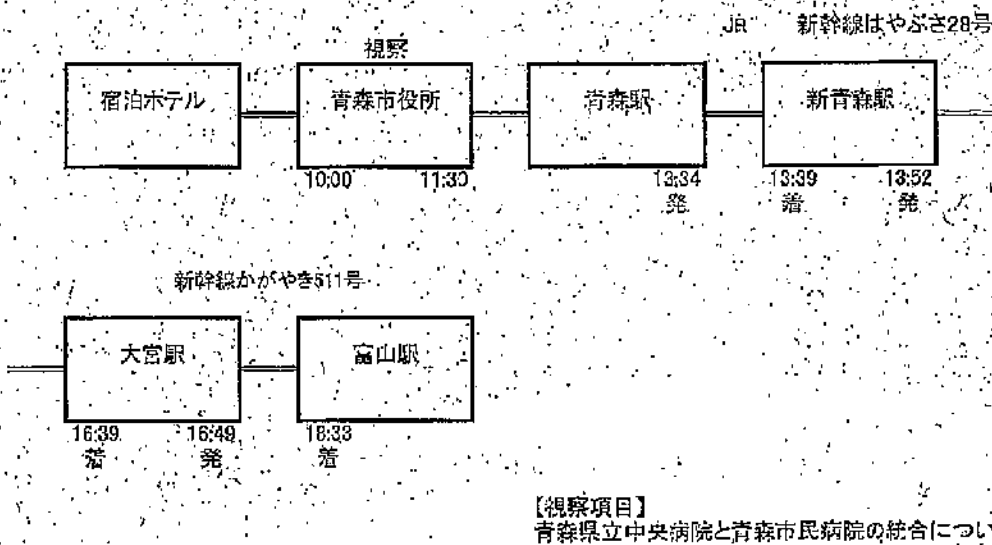
富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 5 年 1 月 24 日(火)～令和 5 年 1 月 25 日(水)

1月24日
(火)



1月25日
(水)



備考

【郡山市議会事務局】
〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号
TEL:024-924-2521
FAX:024-938-2810
郡山市議会事務局 総務課 辻キタ 様

【青森市議会事務局】
〒030-8555 青森市中央一丁目22-5
TEL:017-734-3743
FAX:017-734-5824
青森市議会事務局 議事調査課 木村 様

事業概要

施設の長寿命化に伴う
大規模改修

- 郡山総合体育館
- 開成山陸上競技場
- 開成山野球場
- 開成山弓道場

民間活力導入
(PFI方式)

一体的な
改修整備
維持管理・運営

財政負担の軽減
サービスの向上

スポーツの拠点施設形成

市民がスポーツに親しむ場
如北一ツツ / イカゴ / With you
アクトゥ・大規模大会の開催
地域行事 / イベント / 防災

都市機能向上・防災力強化
誘導施設 / 地域防災

築40年以上経過

整備方針

1. 全ての市民がスポーツに親しみ、楽しめる機会の提供
2. 幅広いスポーツの競技環境の整備による競技力の向上
3. ハイレベルなプロスポーツに繋がることによるスポーツ文化の醸成と活性化

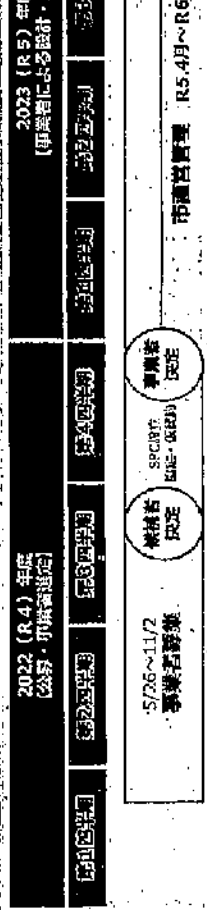
事業にかかる予算

令和4年5月から民間事業者を公募することとし、令和4年3月定例会において、債務負担行為を決定

開成山地区体育施設整備・運営事業 (PFI事業) : 10,500,000千円

設計・施工・維持管理費に要する費用 (債務負担行為: 令和4年度から令和10年度)

スケジュール



本資料の策定
係に要する期間

9月
議決

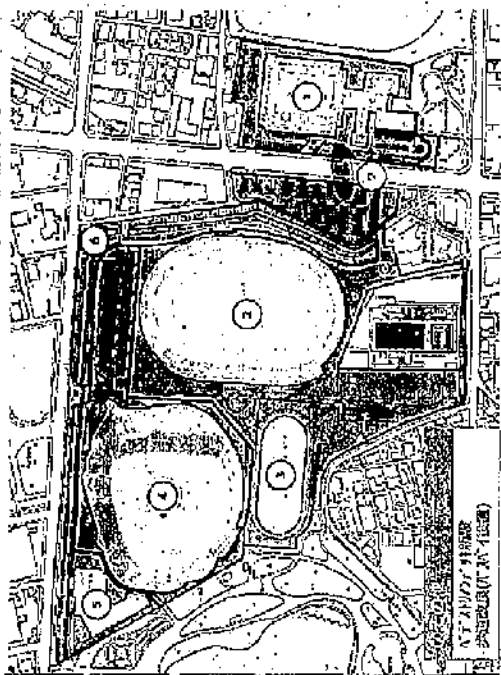
8月
議決

【事業者の主な業務】
・現管理者からの引継ぎ
・オープンクレンジング等の準備
・各種マニュアル等作成

※竣工後、即ち供用開始

主な整備内容

- ① 全体体整備
- ② 照明設備 / LED
大規模改修 / 照明器具更新
- ③ 空調設備 / LED
大規模改修 / 照明器具更新
- ④ 空調設備 / LED
大規模改修 / 照明器具更新
- ⑤ 空調設備 / LED
大規模改修 / 照明器具更新
- ⑥ 空調設備 / LED
大規模改修 / 照明器具更新
- ⑦ 空調設備 / LED
大規模改修 / 照明器具更新
- ⑧ 空調設備 / LED
大規模改修 / 照明器具更新
- ⑨ 空調設備 / LED
大規模改修 / 照明器具更新
- ⑩ 空調設備 / LED
大規模改修 / 照明器具更新



施設整備費における財源内訳

整備費内訳

公共資金	国庫補助金(都市構造再編集中支援事業)	補助率 50%
財源内訳	定価(公共事業委託 ※補助費負担分)	充当率 90%
	一般財源(国庫補助金対象外)	
	企業版ふるさと納税	
	民間資金(国庫補助金)	

※維持管理・運営には事業者の維持費・運営費が追加される2024年度以降に各年度四半期別

趣旨

宝来屋 郡山総合体育館、郡山ヒロセ開成山陸上競技場及びヨーク開成山スタジアム等の施設について、PPP/PFI手法等の民間活力導入により、すべての市民がスポーツに親しむことができ、各種プロスポーツや大規模大会が開催される市のスポーツ拠点を形成するためのリノベーションと当該施設の維持管理・運営を行う指定管理者の事業者の選定競争と今後のスケジュールについて報告するもの。

本事業の制度

開成山地区スポーツ施設の一体的な改修整備

財政負担の軽減、サービス向上

PFI法（特例）（基本理念）

第三條 公共施設等の整備に関する事業は、国及び地方公共団体と民間事業者との適切な役割分担並びに財政負担の効率的な分担を前提として、行政の効率化及び公共団体の財産の有効利用に資し、当該事業により生ずる取壊等をもってこれに資する費用を充当することが可能である等の条件により民間事業者に行わせることが望ましいものについては、できる限りその実施を民間事業者に委ねるものとする。

管理・運営：整備した施設を一体的に管理・運営 → 指定管理者制度の導入

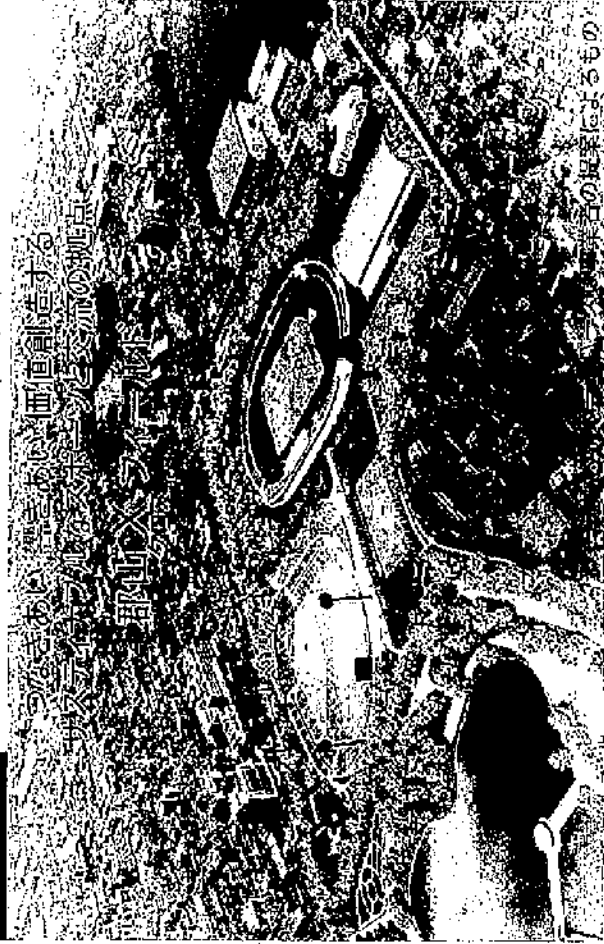
選定結果

応募事業者数

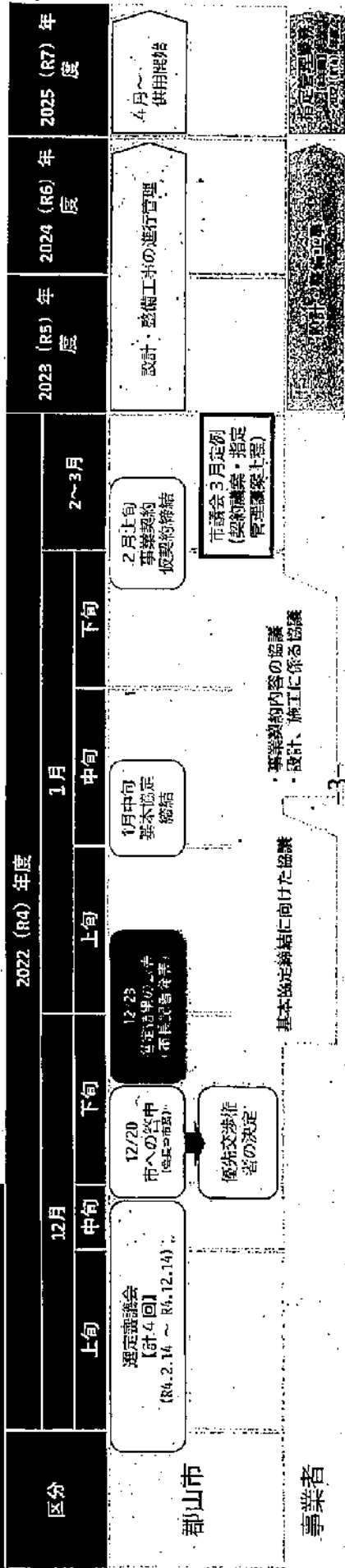
優先交渉権者

決点者

整備イメージ



提案事業者決定・公衆参画のスケジュール



事業者



【整備概要】 外構等

- ・ペDESTリアンデッキ設置
- ・デジタルサイネージ設置
- ・園路の整備・拡張
- ・駐車場ゲート設置

0406007

宝来屋 郡山総合体育館・ペDESTリアンデッキ



【整備概要】 郡山総合体育館

- ・観客席増設（アリーナ側）
- ・体育館床の更新
- ・照明のLED化
- ・4面大型ビジョン新設
- ・更衣室更新

※イメージパースは事業者の提案によるもの

2-11ハック席で5000席を確保する

【施設の概要】

施設名	床面積	競技場面積	競技施設	観客席
大体育館	9,017㎡	2,520㎡ 42m×60m	バスケットボール3面 バレーボール3面 バドミントン15面 卓球台50台 体操競技一式 フットサル3面 インドアテニス3面(冬期) 家庭バレーボール5面	固定 2,556席 移動 4,500席
小体育館	929㎡	648㎡ 18m×36m	バレーボール1面 バドミントン4面 卓球台10台 家庭バレーボール2面	—
柔道場	677㎡	486㎡ 16.2m×30m	柔道2面(210畳)	—
剣道場	677㎡	486㎡ 16.2m×30m	剣道2面	—
中央管理棟 ホール等	1,736㎡	—	—	—
合計	13,036㎡	—	—	—

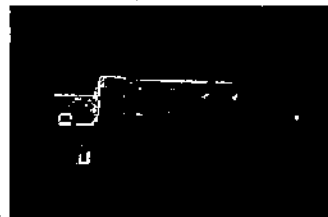
【施設の特徴】

東日本大震災後に大規模改修を実施し再オープンしました。(平成25年4月5日)



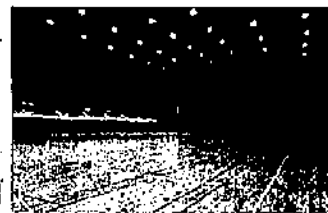
■ 耐震化

耐震ブレース等の設備など補強工事により、地震に強い施設にしました。



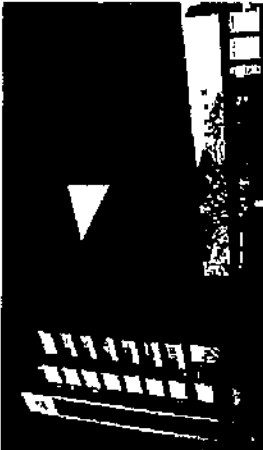
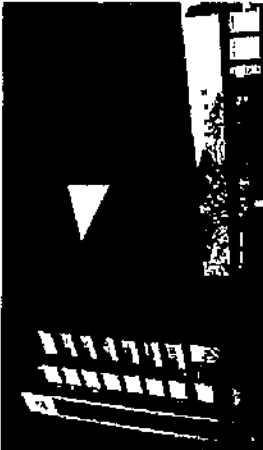

■ 空調設備の整備

冷暖房の整備により、快適にスポーツを楽しめるほか、災害時の避難所としても長期の利用が可能となりました。



■ 設備の更新

快適にスポーツが楽しめるように、老朽化した照明や床などを更新しました。

項目	県立中央病院	青森市民病院
		
開院年次 (開院時期)	39年 (昭和56年9月)	35年 (昭和60年11月)
立地場所	青森市東道道 (市東部)	青森市勝田 (市中央部)
通車時間	バス 青森駅から約30分	バス 青森駅から約15分
用途地域	第一種住居地域	第二種中高層住居専用地域
敷地面積	54,716.69㎡ (借地のヘリポート、職長駐車場除く)	18,684.00㎡
延床面積	59,130.99㎡ (1床あたり 86.45㎡)	36,310.08㎡ (1床あたり 79.11㎡)
取組	本棟(地下1階、地上10階建) 55,673.77㎡ 救命救急センター(地上3階建) 2,819.10㎡ MRI棟(地上2階建) 638.12㎡	本院(地下1階、地上7階建) 36,310.08㎡
駐車場収容台数 (面積)	490台 (※県営東道道駐車場(立体駐車場)) [13,264.72㎡]	261台 (※青森市地域外来・検査センターの設置により、敷地内の駐車スペースが縮小(309台→261台)) [9,298.67㎡]
職員用駐車場収容台数 (面積)	749台 [19,616.09㎡]	44台 (うち25台は、上記駐車場の一部を使用) [707.41㎡] (上記駐車場以外)

(注)波線は一方の病院にしかない機能を示す。

項目	県立中央病院	青森市民病院
一般病床 <内訳> ICU (3階) EICU (3階) HCU (9階) MFICU (4階) NICU (4階) GCU (4階) その他 感染症病床 (9階) <内訳> 第一種感染症病床 第二種感染症病床	679床 6床 6床 6床 9床 15床 9床 5床 1床 4床	459床 8床 15床 4床 43床 36床 6床 12床 4床 12床 330床
医師(病院事業管理者除く) 看護師 医療技術員 事務・労務員 会計年度任用職員 その他(病院事業管理者、研修医等) 合計	145人 691人 204人 55人 363人 118人 1,576人	57人 331人 86人 28人 209人 9人 720人
内科、消化器内科、血液内科、呼吸器内科、呼吸器外科、泌尿器外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、小児科、整形外科、形成外科、腫瘍放射線科、歯科、歯科口腔外科、形成外科、緩和ケア内科、循環器内科、心臓血管外科、脳神経内科、脳神経外科、内分泌内科、皮膚科、眼科、リウマチ科、精神科、小児科、整形外科、産婦人科、麻酔科、リハビリテーション科、臨床検査科(※臨床遺伝科)、放射線科、病理診断科(31科)	糖尿病・内分泌内科、循環器・呼吸器内科、消化器内科、精神神経科、小児科、整形外科、整形外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、形成外科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、病理診断科(20科) (※呼吸器内科・精神神経科は休診中) [医師不在]	
必要項目 (令和3年4月)	4,838件 (2,521件)	2,736件 (1,397件)
必要項目 (令和3年4月)	2,975件	2,504件
必要項目 (令和3年4月)	33.41% (看護必要度II)	30.20% (看護必要度II)

(注) 波線は一方の病院にしかない機能を示す。

項目	県立中央病院	青森市民病院
<p>主要医療機関指定状況 (令和3年4月)</p>	<p>基幹災害拠点病院、救急告示病院、救命救急センター ドクターヘリ基地病院、臨床研修指定病院、エイズ治 療中核病院、非血縁者間骨髄移植・採取認定施設、総 合同産期母子医療センター、都道府県がん診療連携拠 点病院、地域医療支援病院、難病診療連携拠点病院、 肝疾患に関する専門医療機関、指定自立支援医療機 関、青森DMA T指定病院、第一種感染症指定医療機 関、原子力災害拠点病院、△立地医療拠点病院、病院 機能評価認定病院(3rdg:Ver2.0)</p>	<p>災害拠点病院、救急告示病院、臨床研修指定病院、地 域産期医療協力施設、青森県がん診療連携推進病院、 地域医療支援病院、難病指定医療機関、肝疾患に関す る専門医療機関、指定自立支援医療機関、青森DMA T指定病院、原子力災害医療協力機関、病院機能評価 認定病院(3rdg:Ver2.0)</p>
<p>主要施設整備計画状況 (令和3年4月)</p>	<p>急性期入院基本料1、総合入院体制加算2、医師事務 作業補助体制加算1(15対1)、急性期看護補助体制加算 (25対1、看護補助者5割以上)、夜間100対1急性期看護 補助体制加算、看護職員夜間配置加算1(16対1)、無菌 治療室管理加算、後発医薬品使用体制加算1、感染症 別業務実施加算1、入院時支援加算1、地域医療体制確保加算</p>	<p>急性期入院基本料1、医師事務作業補助体制加算1 (15対1)、急性期看護補助体制加算(50対1、看護補助 者5割以上)、看護職員夜間配置加算2(16対1)、療 養環境加算、後発医薬品使用体制加算1、入院時支援 加算2、入院時支援加算、認知症ケア加算3、地域医 療体制確保加算</p>
<p>医療機器の保有状況 (令和3年4月)</p>	<p>CT(64列) 3台 MRI(3.0テスラ) 2台 (1.5テスラ) 1台 PET-CT 1台 SPECT-CT 1台 マンモグラフィ 1台 リニアック 2台 ハイブリッド手術室 1台 手術支援ロボット(ダヴィンチ) 1台 血管撮影装置 2台 人工心肺装置 1台 X線透視撮影装置 4台 遠伝子解析装置(次世代シーケンサー) 2台 細菌菌室ユニットシステム 2式</p>	<p>CT(64列) 2台 MRI(3.0テスラ) 1台 (1.5テスラ) 1台 SPECT 1台 マンモグラフィ 1台 リニアック 1台 血管撮影装置 2台 人工心肺装置 1台 X線透視撮影装置 3台</p>
<p>その他特記事項</p>	<p>【地域医療支援に関する取組】 ○看護師、薬剤師の共同採用試験の実施(10回本) ○県内自治体病院等への診療応援等の実施 (医師:6病院、薬剤師:1病院、看護師:1病院)</p>	<p>【地域医療支援に関する取組】 ○他自治体病院(平内、野辺地等)への診療応援実施 【新型コロナウイルス感染症対応に関する取組】 ○重点医療機関の指定</p>

診療面

- ホームページ等を活用した公募など医師招聘対策を実施しているものの、呼吸器内科、精神神経科は常勤医師が確保できないため休診としているほか、総合診療科医、救急医も確保されていない。
- 新型コロナウイルス感染症重点医療機関として、一般病棟のうち1病棟を感染症患者専用病棟としているが、感染症・呼吸器疾患の専門医が確保されていない。
- 夜勤看護師の不足等により、令和2年3月から1病棟を休棟し、稼働病床405床として運用している。また、令和2年10月からは感染症患者専用病棟に転用したことにより、さらに41床を休床し364床で運用している。
- 麻酔科医等の不足により、同規模病院(400床規模)の平均値と比べて手術件数が少ない。
 (参考)手術件数(令和元年度、公営企業年鑑)
 青森市民病院:2,736件 400~500床病院平均:2,935件
- 症例数が減少している要因の一つとして、医師不足のほか、近接(2病院の距離約5キロ、自動車での移動距離が20分以内)している県立中央病院とがん、心筋梗塞、脳卒中などの診療機能が重複していることが考えられる。

施設面

- 施設の老朽化により、設備更新費用の増加が見込まれる。
- 感染症患者専用の施設(病棟、集中治療室、陰圧室などの設備等)を有していない。
- 施設の構造上、感染症患者とそれ以外の患者の動線を完全に分離できないエリアがある。
- 病棟の共同浴室に設けられた脱衣場の段差の解消や手摺りの設置が建物構造上から困難であるなど、制度変更や求められる病院機能への対応が困難な状況。

経営面

- 一部診療科の休診や入院、外来患者の減などにより平成18年度から純損失(赤字)を計上。
- 高齢患者については入院が長期化する傾向にあり、平均在院日数が全国平均よりも長くなっている。
- 平成30年度10月から病床規模を見直し、許可病床を459床(▲79床)としたものの、令和元年度の病床利用率は67.9%となり、新公立病院改革ガイドラインに求められている70%に達していない。
- 経営改善を着実に進めてきた結果、診療収入・患者数は下げ止まりつつあり、経営改善の兆しがみえるものの、引き続き、収益性の向上や材料費等の費用の縮減に取り組む必要がある。
- 令和元年度決算では、累積欠損金は約57億円、資金不足比率は事業会計全体で17.4%となっている。

共同経営・統合新病院整備に係る基本的事項(案)について

概要

- 県立中央病院と青森市民病院のあり方に関する基本方針(令和4年2月)に基づき、令和4年4月から「青森県病院局・青森市民病院事務局合同検討チーム」を設置し、検討を進めるとともに、青森県と青森市の関係部局で構成する「共同経営・統合新病院整備調整会議」を経て、令和4年8月、共同経営・統合新病院整備の方向性について「共同経営・統合新病院整備に係る基本的事項(案)」として取りまとめた。

項目	内容	留意事項等
(1) 新病院の 方回性 コンセプト	新病院は、「青森地域保健医療圏における中核病院」、「県全域を対象とした高度、専門、政策医療の拠点病院」としての役割を継承するとともに、医療機能・サービスの更なる充実、地域の医療機関等への支援、医療従事者の人材確保・育成などにより、良質で質の高い医療を提供する。	
(2) 経営形態	自律的・弾力的かつ着実な運営が期待される企業団又は地方独立行政法人(非公務員型)のいずれかを基本とする。	※職員団体等の意見も踏まえ決定。
(3) 病床規模	<ul style="list-style-type: none"> ① 一般病床数については、新病院の整備時期を見据え、両病院の患者見込数や適切な病床利用率等を基に設定する。(現時点での推計:800~900床) ② ①に加え、感染症病床や精神・身体合併症患者対応病床等の一般病床以外の病床について、必要病床数を検討の上、設定する。 	

国庫等

内容

項目

	<p>次の観点やドクターヘリの運航、医療従事者の通勤確保等を考慮し、候補地を選定する。</p> <p>① 医療の高度化や療養環境の充実など、整備に必要な面積の確保</p> <p>② 大規模災害発生時においても、診療に重大な支障を来さない</p> <p>③ 工期短縮・費用節減の観点から、既存建物がなく、確保が容易な土地</p> <p>④ 医療圏域内外の救急患者の搬送、患者の通院アクセスに適している</p>	<p>○検討対象地</p> <p>① 旧立青森商業高校及び県立中央病院敷地(約10.8万㎡)</p> <p>② 青森県総合運動公園(約10万㎡)(※野球場部分を除く。)</p> <p>③ 青い森セントラルパーク(約7.4万㎡)《参考》</p> <p>県立中央病院(約5.5万㎡)</p> <p>青森市民病院(約1.9万㎡)</p>
(5) 救急医療体制	<p>地域における二次、三次救急の中核的な医療機関として、専門スタッフの増員を図るとともに、地域の関係機関等と連携し、救急医療提供体制を強化する。</p>	
(6) 新興感染症対策	<p>新型コロナウイルス感染症における対応や、国の新興感染症対策に係る今後の方針等を踏まえつつ、新興感染症対策の中核的な病院として、感染拡大時を想定し、転用スペース等を含めた感染症対応病床の増強、対応設備等の整備及び専門スタッフ等のマンパワーの確保など、機能・体制を充実・強化する。</p>	
(7) 地域の医療機関との連携推進	<p>適切な転院調整ができるよう地域医療連携推進法人の設立なども視野に入れ、転院患者の受入先確保のため、回復期機能を有する医療機関等との連携体制を構築する。</p>	
(8) 地域医療支援	<p>県立・市立病院としての役割・責務を引き継ぎ、青森地域保健医療圏はもとより、県全域の地域医療を積極的に支援する。</p>	
(9) 整備・運営費負担割合	<p>新病院が両病院の役割・機能等を引き継ぐこととしていることを踏まえ、適切な負担割合を設定する。</p>	